

2017年6月分新聞書評



ダイエットの科学～「これを食べれば健康になる」のウソを暴く～

ティム・スペクター、熊谷 玲美 著

白揚社

脂肪の多い食事は体に悪い、朝食は必ずとるべき…。これまで正しいとされてきた食事とダイエットの「常識」には、間違いがいっぱい。本当に体に良い食生活の秘密と、腸内細菌の知られざる力を、最新科学をもとに解き明かす。

2017:4./ 425p

978-4-8269-0194-9

本体 ¥2,500+税



産経新聞 2017/06/03、日本経済新聞 2017/06/17



東京ひとり歩き ぼくの東京地図。

岡本 仁 著

京阪神エルマガジン社

東京の街は、さしたる目的もなくぶらぶら歩く者にとときどき優しい。羽田空港から大門へ、二重橋から東京駅へ、日本橋から竹橋へ、築地から日比谷へ。軽やかに「歩く」東京エッセイ。寄道コラムも掲載。

2017:4./ 159p

978-4-87435-531-2

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/06/04



七福神の大阪ツアー

くまざわ あかね 著

ひさかたチャイルド

七福神の神様たちが大阪へ慰安旅行へ出発。大阪の街中を福を受けながら巡っていきと。落語のように笑えて楽しい創作童話。笑福亭鶴瓶師匠の写真入り推薦コメント付き。

2017:4./ 111p

978-4-86549-103-6

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/06/04



電通の深層

大下 英治 著

イースト・プレス

日本の政官業すべてを支配する構造「一業種多社制」を有する巨大広告代理店「電通」。過労自殺、強制捜査、社長辞任…。電通問題の核心を突くドキュメント。マスコミ支配の実態を描いた、1981年出版の「小説電通」も収録。

2017:3./ 479p

978-4-7816-1526-4

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/06/04



母の記憶に(新☆はやカワ・SF・シリーズ 5032)

ケン・リュウ 著

早川書房

不治の病を宣告された母は、娘のためにある決断をする。胸を衝く母と娘の絆を描いた表題作など、優しくも深い苦みをのこす物語 16 篇を収録。「紙の動物園」の著者ケン・リュウの短篇集。

2017:4./ 526p

978-4-15-335032-8

本体 ¥2,200+税



産経新聞 2017/06/04

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、ISBNも併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は2017年6月時点での税抜価格です。



ゴルフが消える日～至高のスポーツは「贅沢」「接待」から脱却できるか～(中公新書ラクレ 581)

赤坂 厚 著

中央公論新社

ゴルファー高齢化、接待ゴルフ消滅、市場半減...。「このままでは日本からゴルフが消えかねない」と警鐘を鳴らすスポーツライターが、レポートと提言をまとめる。『東洋経済オンライン』連載をベースに加筆し書籍化。

2017:4./ 213p

978-4-12-150581-1

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/06/04



カンパニー

伊吹 有喜 著

新潮社

バレエ団出向を命じられた製薬会社社員と引退危機のダンサー。各々が再起を賭ける公演は難問山積で...。直面する壁と闘う大人たちのブレイクスルー小説。『小説新潮』連載に加筆し単行本化。

2017:5./ 347p

978-4-10-350971-4

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2017/06/04



赤い韓国～危機を招く半島の真実～(産経セレクト S-007)

櫻井 よしこ、呉 善花 著

産経新聞出版

日本の禍はいつも朝鮮半島からやってくる。日本が争いに巻き込まれないためには?インターネット動画番組サイト『言論テレビ』の番組を舞台に、櫻井よしこが呉善花をゲストに迎えて展開した討論を再構成、大幅加筆して収録。

2017:5./ 255p

978-4-8191-1304-5

本体 ¥880+税



産経新聞 2017/06/04



「司馬遼太郎」で学ぶ日本史(NHK 出版新書 517)

磯田 道史 著

NHK出版

戦国、幕末、明治、そして昭和前期。当代一の歴史家が、日本人の歴史観に最も影響を与えた国民作家に真正面から挑む。司馬文学の豊穡な世界から「歴史の本質」を鮮やかに浮かび上がらせた決定版。

2017:5./ 187p

978-4-14-088517-8

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/06/04



子どもたちに笑顔、歯医者さんの団結力。～こんな「魔法」があったとは!～(ソーシャルイノベーション最前線 03)

ソーシャルイノベーション研究会 著

日経BPコンサルティング

治療で役目を終えた歯科金属撤去冠を寄付・換金し、難病と闘う子どもや途上国の子どもに笑顔を届けよう。歯科医師とその患者さんたちの協力によるチャリティープロジェクト「トゥースフェアリープロジェクト」を紹介する。

2017:5./ 157p 図版 5枚

978-4-86443-066-1

本体 ¥1,000+税



産経新聞 2017/06/04



ルポ絶望の韓国(文春新書 1127)

牧野 愛博 著
文藝春秋

韓国全土に広がる不況と格差、壮絶な学歴競争社会…。朴槿恵大統領の弾劾・罷免・逮捕の過程で垣間見えた韓国の国民性と社会の病理を、朝日新聞ソウル支局長が自分の目で見たエピソードでつづる、渾身のルポルタージュ。

2017:5./ 270p
978-4-16-661127-0
本体 ¥920+税



産経新聞 2017/06/10



地獄の淵から〜ヨーロッパ史 1914-1949〜(シリーズ近現代ヨーロッパ 200 年史)

イアン・カーショー 著
白水社

英国の泰斗が 20 世紀前半を通観。二度の世界大戦を軸に、政治・経済・文化と各地域を網羅、学識と読みやすさを兼ね備えた決定版!

2017:2./ 480p,32p 図
版 16p
978-4-560-09536-2
本体 ¥6,200+税



産経新聞 2017/06/11



AI経営で会社は甦る

富山 和彦 著
文藝春秋

米国や中国より、なぜ日本企業が有利なのか。世界で勝つ条件は。生き残る会社、死ぬ会社の違いは。企業再生の第一人者が伝授する、AI 時代の経営論。ビジネスに役立つ AI 戦略も満載。

2017:3./ 237p
978-4-16-390624-9
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/06/11



美味礼讃

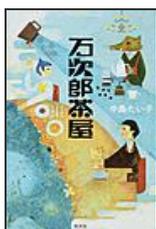
ブリア=サヴァラン 著
新潮社

「どんなものを食べているか言ってみたまえ。君がどんな人か言い当てて見せよう」フランス革命前後を生きた法律家ブリア=サヴァランが匿名で刊行、ベストセラーとなった名著を、原書の魅力が伝わるよう編集した新訳版。

2017:4./ 429p
978-4-10-507031-1
本体 ¥2,800+税



産経新聞 2017/06/11



石次郎茶屋

中島 たい子 著
光文社

動物園の日陰者・イノシシのみる夢、宇宙飛行士の妻の会、じんわり事件を解決するヒーロー…。読むとちょっと人生がラクになる、すこし不思議な短編集。表題作はじめ全 6 編を収録する。『小説宝石』ほか掲載を書籍化。

2017:4./ 277p
978-4-334-91162-1
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/06/11



ファイト〜Muhammad ALI Fight〜

佐藤 賢一 著
中央公論新社

世界王者、差別、戦争、アメリカ合衆国、そして老い。全ての闘いでベストを尽くした伝説のボクサー、モハメド・アリの姿を、魂を込めて描く。『小説 BOC』連載を単行本化。

2017:5./ 318p
978-4-12-004983-5
本体 ¥1,700+税



産経新聞 2017/06/11



7日間以内で体験できる世界一の旅 完全保存版

A-Works 編

A-Works

地球を遊びつくす旅に出よう!世界一透明度の高い海、美しい夕陽、大きい露天風呂…。世界ナンバーワンを満喫できる旅ガイド。旅の予算から手配先まで丁寧に解説する。データ:2017年現在。

産経新聞 2017/06/11

2017:5./ 235p

978-4-902256-78-9

本体 ¥1,400+税



ミステリ国の人々

有栖川 有栖 著

日本経済新聞出版社

あの名探偵から、つい見逃してしまう存在まで、古今東西のミステリ小説に登場する 52 人を通して、作家・有栖川有栖がミステリの知られざる魅力と奥深さを綴る。『日本経済新聞』連載を単行本化。

産経新聞 2017/06/11

2017:5./ 287p

978-4-532-17617-4

本体 ¥1,500+税



閉じてゆく帝国と逆説の21世紀経済(集英社新書 0883)

水野 和夫 著

集英社

資本主義の終焉で、世界経済の常識が大逆転。成長を追求すれば企業は打撃を受け、国家は秩序を失うのだ。生き残るのは「閉じた経済圏」を確立した帝国だけ。歴史の大転換期に日本の行くべき道を描く!

産経新聞 2017/06/11、東京・中日新聞 2017/06/18

2017:5./ 270p

978-4-08-720883-2

本体 ¥780+税



「最高のチーム」の作り方

栗山 英樹 著

ベストセラーズ

悲願の日本一を達成した北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督が、2016年を振り返るとともに、この5年間に書き記してきた自らの言葉と向き合い、「監督とは何か」を考える。選手やコーチたちとのエピソードも収録。

産経新聞 2017/06/17

2016:12./ 286p

978-4-584-13766-6

本体 ¥1,350+税



いのちつぐ「みとりびと」第3集(全4巻)(いのちつぐ「みとりびと」)

國森 康弘 著

農山漁村文化協会

産経新聞 2017/06/18

2017:3./ 32p

978-4-540-16159-9

本体 ¥7,200+税



新・映像の世紀大全(NHKスペシャル)

NHK「新・映像の世紀」プロジェクト 著

NHK出版

2015~16年放送のNHK「新・映像の世紀」を中心に、1995~96年放送の「映像の世紀」の内容も含め、117のトピックスを選定。20世紀~21世紀の歩みを、アーカイブスから抽出した膨大な静止画と共に辿る。

産経新聞 2017/06/18

2017:2./ 291p

978-4-14-081713-1

本体 ¥4,100+税





日本詩歌思出草

渡辺 京二 著
平凡社

思想家・渡辺京二が自らの半生を振り返るなかで、若き日より心の拠り所としてきた日本の詩歌を厳選・紹介する珠玉のアンソロジー。

産経新聞 2017/06/18

2017:4./ 247p
978-4-582-83756-8
本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 5 8 2 8 3 7 5 6 8 *



キキとジジ〜魔女の宅急便特別編 その2〜(福音館創作童話シリーズ)

角野 栄子、佐竹 美保 著
福音館書店

人間と魔女の間に生まれたキキ。そのあとすぐ、飛び込んできた真っ黒くろの猫といっしょに、赤ちゃん暮らしが始まり…。キキが魔女になるまで、ジジが魔女猫になるまでを描く。「魔女の宅急便」スピンオフ・シリーズ第2弾。

産経新聞 2017/06/18

2017:5./ 157p
978-4-8340-8338-5
本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 3 4 0 8 3 3 8 5 *



新任刑事

古野 まほろ 著
新潮社

能力も性格も平凡な僕が、突然スカウトされ「刑事一課強行係」の刑事になった…。時効完成まで 3 箇月。全国指名手配犯の女にとっては、じき天国。追いかける警察にとってはもう地獄。新人刑事が時効目前の重大事件に挑む。

産経新聞 2017/06/18

2017:5./ 501p
978-4-10-332744-8
本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 2 7 4 4 8 *



中学生からの選挙入門(なるには BOOKS 別巻)

谷 隆一 著
ぺりかん社

地方行政から国の課題、議会制民主主義や政党政治など、さまざまな角度から大切な 1 票の使い方を考えます。

産経新聞 2017/06/18

2017:5./ 157p
978-4-8315-1466-0
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 3 1 5 1 4 6 6 0 *



陽明丸と800人の子供たち〜日露米をつなぐ奇跡の救出作戦〜

北室 南苑 著
並木書房

ロシア革命後の混乱期、800人のロシア難民の子供たちを親元に返すため、貨物船「陽明丸」は米国赤十字社の要請で危険な大航海に出航した。日本人船長と陽明丸の知られざる偉業に迫る。

産経新聞 2017/06/24

2017:4./ 267p
978-4-89063-361-6
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 9 0 6 3 3 6 1 6 *



もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら

神田 桂一、菊池 良 著
宝島社

もしも村上春樹がカップ焼きそばの容器にある「作り方」を書いたら。ツイッターで拡散された文体遊戯をパワーアップ。太宰治、コナン・ドイル、小沢健二など、100人の多彩な文体で「カップ焼きそばの作り方」を綴る。

産経新聞 2017/06/24、朝日新聞 2017/06/25

2017:6./ 190p
978-4-8002-7110-5
本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 8 0 0 2 7 1 1 0 5 *



写真民俗学～東西の神々～

芳賀 日出男 著
KADOKAWA

人と神の多様な交わりを、東西の祭礼を通して眺めると、その類似と違いの面白さがわかる。世界各地の習俗を捉え続けてきた芳賀日出男、95歳。400点超の写真と貴重な記録が織りなす、「写真民俗学」の集大成。

2017:3./ 311p
978-4-04-400215-2
本体 ¥2,500+税



産経新聞 2017/06/25



日本の剣豪～決定版～(文春新書 1107)

中嶋 繁雄 著
文藝春秋

剣道の開祖とされる飯篠長威斎、新選組副長・土方歳三…。剣術が誕生した戦国時代から、京都に血の雨を降らせた激動の幕末まで、時代を代表する剣豪 29 人の凄まじき太刀筋と人生を活写する。

2017:5./ 215p
978-4-16-661107-2
本体 ¥850+税



産経新聞 2017/06/25



プライマリー・バランス亡国論～日本を滅ぼす「国の借金」を巡るウソ～

藤井 聡 著
育鵬社

プライマリー・バランス(財政の収支)のための増税と予算カットで国民は貧困化し、財政はかえって悪化する。「プライマリー・バランス制約」が日本を亡国に導きつつあることを、様々なデータをもとに解説する。

2017:5./ 273p
978-4-594-07732-7
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/06/25



やすらぎの郷<中> 第46話?第90話

倉本 聰 著
双葉社

2017年4月放送の連続ドラマ「やすらぎの郷」のシナリオ。日本のテレビ界を干された犬山小春が「やすらぎの郷」を訪ねてきた。しかしかつて小春に迷惑をかけた住民は誰も歓迎せず…。中は、第46話?第90話を収録。

2017:5./ 364p
978-4-575-31256-0
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/06/25



「生きよ」という声～鮎川信夫のモダニズム～

岡本 勝人 著
左右社

戦地スマトラから帰還し、戦後詩を切り拓いた歩みはまた、困難なる隘路だった。濃密なる母との関係、吉本隆明との論争そして訣別など、戦後詩の巨人・鮎川信夫の生きざまを甦らせる評伝。詩誌『交野が原』連載を単行本化。

2017:4./ 285p
978-4-86528-141-5
本体 ¥2,700+税



産経新聞 2017/06/25



アレクサンドレ・カズベギ作品選

アレクサンドレ・カズベギ、三輪 智恵子 著
成文社

ジョージアの古典的著名作家、アレクサンドレ・カズベギの本邦初訳作品選。男同士の友情と裏切り、父と息子の関係、不当な支配欲に燃える侵入者との戦いのなかで、人間の根源的な問題を問う「長老ゴチャ」など全4編を収録。

2017:6./ 286p
978-4-86520-023-2
本体 ¥3,000+税



産経新聞 2017/06/25



朝鮮大学校研究

産経新聞取材班 著
産経新聞出版

日本国内にある学校で、どんな教育が行われているのか。存続の危機にある母校を憂う朝鮮大学校のOBと関係者が、その実態と現状を赤裸々に語る。『産経新聞』連載に加筆し書籍化。

産経新聞 2017/06/25

2017:6./ 222p
978-4-8191-1311-3
本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 8 1 9 1 1 3 1 1 3 *



沖縄歳時記

沖縄県現代俳句協会 編
文学の森
産経新聞 2017/06/25

2017:5.
978-4-86438-346-2
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 8 6 4 3 8 3 4 6 2 *



リキッド・モダニティ〜液状化する社会〜

ジークムント・バウマン 著
大月書店

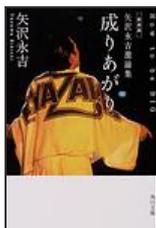
「重い」、「ハードウェア」に立脚した時代から、「軽い」、「ソフトウェア」をキーワードとする現代社会へ。「いま」という時代がどこへむかって流れているのかを描く。激しく変転する社会・政治生活諸条件を分析。

朝日新聞 2017/06/04

2001:6./ 279p,4p
978-4-272-43057-4
本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 2 7 2 4 3 0 5 7 4 *



成り上がり〜矢沢永吉激論集〜(角川文庫)

矢沢 永吉 著
角川書店

朝日新聞 2017/06/04

2004:4./ 301p
978-4-04-148303-9
本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 0 4 1 4 8 3 0 3 9 *



さまよえる近代〜グローバル化の文化研究〜

アルジュン・アパデュライ 著
平凡社

グローバル化を単一の文化の普遍化としてではなく、民族・情報・技術・資本・思想の5つの流動を「想像力」を介して再編成しようとする、重層的な運動として定式化した画期的試み。新たな文化研究の地平を示す。

朝日新聞 2017/06/04

2004:6./ 425p
978-4-582-45227-3
本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 5 8 2 4 5 2 2 7 3 *



人類の住む宇宙(シリーズ現代の天文学 第1巻)

岡村 定矩、池内 了、海部 宣男、佐藤 勝彦、永原 裕子 著
日本評論社

21世紀の天文学を担う若い人に向けて…。急速に発展する天文学の「現在」を切り取り、将来を見通すシリーズ。1巻では、天文学を広く、「宇宙ー地球ー人間の科学」という視点でとらえ、概観します。

朝日新聞 2017/06/04

2007:1./ 342p
978-4-535-60721-7
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 5 3 5 6 0 7 2 1 7 *



虹色のトロツキー<1>

安彦 良和 著
双葉社

天才革命家・トロツキーを招聘せよ!石原莞爾ら関東軍の国際謀略に巻き込まれる日蒙 2 世青年ウムボルトのたったひとりの闘いがはじまる?。陰謀うずまく昭和 10 年代満州を漫画で描く歴史冒険ロマン。

朝日新聞 2017/06/04

2010:5./ 501p
978-4-575-30216-5
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 5 7 5 3 0 2 1 6 5 *



ポスト・モダンの条件～知・社会・言語ゲーム～(叢書言語の政治 1)

ジャン・フランソワ・リオタール 著
水声社

朝日新聞 2017/06/04

1986:6./ 232p
978-4-89176-159-2
本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 8 9 1 7 6 1 5 9 2 *



ゾウの時間ネズミの時間～サイズの生物学～(中公新書)

本川 達雄 著
中央公論新社

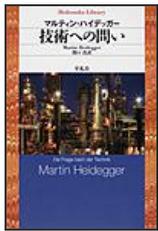
本書はサイズからの発想によって動物のデザインを発見し、その動物のよって立つ論理を人間に理解可能なものにする新しい生物学入門書であり、かつ人類の将来に貴重なヒントを提供する。

朝日新聞 2017/06/04

1999:2./ 230p
978-4-12-101087-2
本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 1 2 1 0 1 0 8 7 2 *



技術への問い(平凡社ライブラリー 800)

マルティン・ハイデッガー 著
平凡社

原発事故後もアトミック・エイジを生き、技術を求め続ける現代人にすでに示されていたハイデッガーの問いと思索。われわれは「技術との自由な関係」を築けるのか。ハイデッガーが技術の問題について論じたテキスト 5 本を収録。

朝日新聞 2017/06/04

2013:11./ 310p
978-4-582-76800-8
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 8 2 7 6 8 0 0 8 *



王道の狗<1>(中公文庫 C や 3-30)

安彦 良和 著
中央公論新社

明治時代中期、北海道開拓に使役させられていた若い囚人二人は脱獄し、それぞれの道を歩み始めた……。壮大なスケールで描く歴史長篇!

朝日新聞 2017/06/04

2014:9./ 321p
978-4-12-206016-6
本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 6 0 1 6 6 *



王道の狗<2>(中公文庫 C や 3-31)

安彦 良和 著
中央公論新社

不平等条約改正を目指す陸奥宗光にとって、加納の護衛する朝鮮の志士金玉均は邪魔な存在だった。謀略渦巻く明治日本を活写した歴史長篇第二弾!

朝日新聞 2017/06/04

2014:10./ 319p
978-4-12-206018-0
本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 6 0 1 8 0 *



王道の狗<3>(中公文庫 C や 3-32)

安彦 良和 著
中央公論新社

富国強兵、海外進出政策に舵を切る明治日本。王道を目指す加納と覇道を歩む風間の運命が再び交錯する!壮大なスケールで描く歴史巨篇第三弾。

朝日新聞 2017/06/04

2014:11./ 332p
978-4-12-206042-5
本体 ¥720+税



王道の狗<4>(中公文庫 C や 3-33)

安彦 良和 著
中央公論新社

欧米列強に負けない強国を目指す日本は日清戦争へと踏み込んでいく。日本の第二次大戦敗戦がどこに起因していたかを活写した歴史巨篇、堂々完結!

朝日新聞 2017/06/04

2014:12./ 314p
978-4-12-206059-3
本体 ¥720+税



MARS~火星移住計画~(NATIONAL GEOGRAPHIC)

レオナード・デイヴィッド 著
日経ナショナルジオグラフィック社

人類は火星に行けるのか?火星に住むことはできるのか?火星に生命は存在するのか?数々の疑問に答えるべく、多数の関係者や専門家に取材。火星移住プロジェクトの詳細、課題、将来に向けてビジョンを明らかにする。

朝日新聞 2017/06/04

2016:11./ 287p
978-4-86313-372-3
本体 ¥3,200+税



宇宙には、だれかいますか?~科学者18人にお尋ねします。~

縣 秀彦 編
河出書房新社

地球外生命はどこにいる?生物学、化学、物理学、生命科学、天文学...各分野のトップランナーが最新成果を元に究極の謎に答を出す。

朝日新聞 2017/06/04

2017:2./ 221p
978-4-309-25361-9
本体 ¥1,500+税



明治をつくった人びと~宮内庁三の丸尚蔵館所蔵写真~

刑部 芳則 編
吉川弘文館

近代国家建設を担った人びとの姿が鮮やかによみがえる。明治天皇に献上された「明治十二年明治天皇御下命人物写真帖」から、皇族・華族・政府官員・軍人ら重要人物 1000 人余を抜粋し、職・年齢、家格・爵位を掲載する。

朝日新聞 2017/06/04

2017:4./ 4p,356p
978-4-642-08306-5
本体 ¥3,400+税



ウニはすごい!バッタもすごい~デザインの生物学~(中公新書 2419)

本川 達雄 著
中央公論新社

バッタの跳躍、クラゲの毒針、ウシの反芻など、進化の過程で姿を変え、武器を身につけたいきものたちの巧みな生存戦略に迫る。東京工業大学での講義をもとに書籍化。著者が作詞作曲したいきものの「褒め歌」7曲の楽譜も掲載。

朝日新聞 2017/06/04

2017:2./ 2p,321p
978-4-12-102419-0
本体 ¥840+税





ハナモゲラ和歌の誘惑

笹 公人 著

小学館

魔術的言語「ハナモゲラ」の謎を追って、歌人・笹公人が言葉と韻律の冒険に繰り出す。愉快痛快、縦横無尽の短歌エッセイのほか、ジャズ・ピアニスト山下洋輔との対談も収録。『短歌』連載などを書籍化。

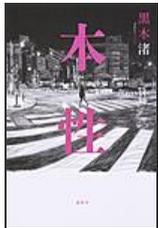
2017:4./ 191p

978-4-09-388459-4

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/06/04



本性

黒木 渚 著

講談社

夫との生活に不満を持つ恵は、飛び乗ったタクシーで大女優になった自分を演じ…。『東京回遊』をはじめ、孤高のミュージシャン・黒木渚による小説、全3編を収録。『小説現代』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

2017:4./ 223p

978-4-06-220533-7

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/06/04



宮武外骨～頓智と反骨のジャーナリスト～(別冊太陽)

平凡社

明治期に活躍した反骨ジャーナリストの生涯を物語る膨大な資料を網羅し、その図抜けた面白さを多彩な執筆陣により紹介する。

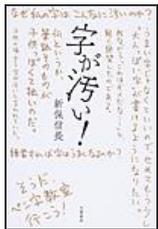
2017:4./ 159p

978-4-582-92250-9

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/06/04



字が汚い!

新保 信長 著

文藝春秋

自分の字の汚さに愕然とした著者が、ペン字練習帳に挑戦し、作家の書き文字を検証。悪戦苦闘の日々が始まった。「汚い字」を徹底研究し、どうすれば字がうまくなるのかを考える。『季刊レポ』連載をもとに単行本化。

2017:4./ 220p

978-4-16-390631-7

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/06/04



グリーンスパンの隠し絵～中央銀行制の成熟と限界～<上>

村井 明彦 著

名古屋大学出版会

揺れる金融政策一。長期安定を実現した思想と行動を、初めて経済学的に解明。上巻では、若き日の遍歴から「大平準」までをたどる。

2017:4./ 8p,315p

978-4-8158-0869-3

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/06/04



グリーンスパンの隠し絵～中央銀行制の成熟と限界～<下>

村井 明彦 著

名古屋大学出版会

その成功と失敗から何を学び取れるのか。下巻では、大恐慌の再解釈に踏み込みつつ、予言的な講演から現在までをたどる。

2017:4./ 7p,p317?565

31p

978-4-8158-0870-9

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/06/04



作家的覚書(岩波新書 新赤版 1656)

高村 薫 著
岩波書店

今というこの時代、日本というこの国に生きることへの本能的な危機意識が、生来の観察者を発言者に変える。一生活者の視点から、ものを言い、日々の雑感を綴った時評集。『図書』連載を書籍化。

2017:4./ 4p,214p
978-4-00-431656-5
本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/06/04



「天皇機関説」事件(集英社新書 0878)

山崎 雅弘 著
集英社

安倍政権の暴走により、立憲主義の崩壊が叫ばれているが、戦前にも事実上の機能停止に陥ったことがあった。この事件以後、日本は破局破局的な戦争へと向かう。現在とのあまりの類似点に戦慄を覚える一冊。

2017:4./ 254p
978-4-08-720878-8
本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/06/04



壁の鹿(講談社文庫 <74-1)

黒木 渚 著
講談社

壁に飾られた鹿の声が聞こえたとき、孤独な魂に革命が起こる。女子校の寄宿舎に暮らす少女結婚詐欺師二股の恋愛に悩む女性剥製職人彼ら、彼女らの心の解放を！あの孤高のミュージシャン「黒木渚」初の小説刊行！

2017:4./ 388p
978-4-06-293645-3
本体 ¥720+税



朝日新聞 2017/06/04



行こう、どこにもなかった方法で

寺尾 玄 著
新潮社

夢の扇風機や感動のトースターを生み出し、人々を魅了し続ける「バルミュード」。ロックスターを目指した若者が、新たな夢を?むまでの興奮と驚きの道のりを綴る。

2017:4./ 253p
978-4-10-350941-7
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/06/04



英訳付きニッポンの名前図鑑 和食・年中行事

淡交社編集部 編
淡交社

「卯の花和え」「曲げわっぱ」「迎え火」……英語で説明できますか?和食と伝統行事にまつわる“アノ”名前を集めました。

2017:4./ 158p
978-4-473-04181-4
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/06/04



巨大企業は税金から逃げ切れるか?~パナマ文書以後の国際租税回避~(光文社新書 877)

深見 浩一郎 著
光文社

富が偏在する現代、リスクに敏感な資金はどこに流れるのか。パナマ文書漏洩事件の本質、EUと多国籍企業の税金を巡る争い、仮想通貨、近未来の金融、サイバー空間での国際課税のあり方などを検討しながら、そのヒントを探る。

2017:4./ 206p
978-4-334-03981-3
本体 ¥740+税



朝日新聞 2017/06/04



戦後日本のジャズ文化～映画・文学・アングラ～(岩波現代文庫)

マイク・モラスキー 著
岩波書店

黒澤明、裕次郎からアニメまで。五木寛之、中上健次、筒井康隆、村上春樹、ジャズ喫茶からジャズ革命論まで。ジャズはいかに受容され多くの表現者たちの源泉となってきたか。戦後カルチャーの空隙を突く異色のジャズ文化論。

2017:5./ 17p,446p
978-4-00-603305-7
本体 ¥1,340+税



朝日新聞 2017/06/04



熱海の宇宙人(BEAM COMIX)

原 百合子 著
KADOKAWA

突飛で愛おしい物語を、ハッとするほど鮮烈に描き出す“いま読むべき才能”がここに！ きっとあなたを一瞬で魅了する、ビーム初の新鋭が贈る初作品集。

2017:5./ 170p
978-4-04-734645-1
本体 ¥690+税



朝日新聞 2017/06/04



人間とは何か(角川文庫 ト15-5)

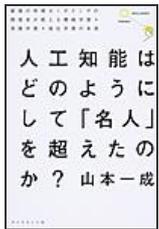
マーク・トウェイン 著
KADOKAWA

人間は機械であると主張する老人と、人間の良心を信じる若者。自己犠牲や母の愛などを例にあげて反駁する若者に、老人は人間の行動はすべて自己満足の結果に過ぎないと巧みな説話で導き…。トウェイン最晩年の傑作の新訳。

2017:4./ 219p
978-4-04-105362-1
本体 ¥560+税



朝日新聞 2017/06/04



人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか？～最強の将棋 AI ポナンザの開発者が教える機械学習・深層学習・強化学習の本質～

山本 一成 著
ダイヤモンド社

最強の将棋 AI ポナンザの開発者が、人工知能において最も重要な3つの技術「機械学習」「深層学習」「強化学習」の本質をわかりやすく解説する。囲碁棋士・大橋拓文六段との対談も収録。

2017:5./ 286p
978-4-478-10254-1
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/06/04



大庭みな子 響き合う言葉

与那覇 恵子、大庭みな子研究会 著
めるくまーる

大庭みな子とその作品に敬意を惜しまない現代文学研究者たち18名による論考を中心に、大庭みな子が女学生の頃に友人に宛てた未発表書簡、藤枝静男との往復書簡、夫・大庭利雄の日記等を収録した画期的なアンソロジー。

2017:5./ 354p
978-4-8397-0170-3
本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/06/04



原点～戦争を描く、人間を描く～

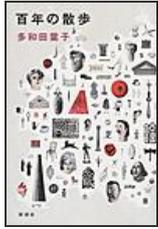
安彦 良和、斉藤 光政 著
岩波書店

学生運動に投じた青年期、アニメ作家としての出発とマンガ家への転身…。『アリアン』「機動戦士ガンダム」など、独自の世界を切り拓いた安彦良和の軌跡を辿り、作品を貫く思想の原点に迫る。『東奥日報』連載を基に単行本化。

2017:3./ 18p,343p,4p
978-4-00-061192-3
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/06/04、東京・中日新聞 2017/06/11



百年の散歩

多和田 葉子 著
新潮社

わたしは今日もあの人を待っている、ベルリンの街を歩きながら。「カント通り」「カール・マルクス通り」など、歴史と世界が交差する都市ベルリンに実在する10の通りからなる連作長編。『新潮』掲載を書籍化。

2017:3./ 246p
978-4-10-436105-2
本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/06/04、東京・中日新聞 2017/06/18



ハイン 地の果ての祭典～南米フエゴ諸島先住民セルクナムの生と死～

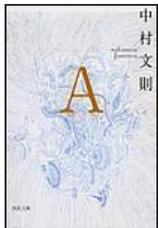
アン・チャップマン 著
新評論

人間が定住した最南の地、南米最南端のフエゴ諸島。白人の到来による迫害と伝染病の蔓延によって絶滅へと至った部族の社会、神話、部外者に秘匿されていた祭典の詳細を人類学者が描く。20世紀初頭の貴重な写真も多数収録。

2017:4./ 271p,6p
978-4-7948-1067-0
本体 ¥3,000+税



朝日新聞 2017/06/04、読売新聞 2017/06/11



A(河出文庫 な29-4)

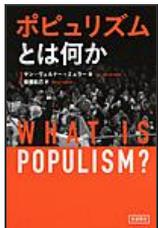
中村 文則 著
河出書房新社

「一度の過ちもせずに、君は人生を終えられると思う?」—いま、世界中で翻訳&絶賛される作家が贈る、13の「生」の物語。

2017:5./ 269p
978-4-309-41530-7
本体 ¥550+税



朝日新聞 2017/06/04、読売新聞 2017/06/18



ポピュリズムとは何か

ヤン=ヴェルナー・ミュラー、板橋 拓己 著
岩波書店

ポピュリズムとは何を意味するのか? 民主主義とどのように区別できるのか? 気鋭の政治思想家が、古今の様々なポピュリズム現象やポピュリストの論理を緻密に分析。定義づけを試みるとともに、対処法も示す。

2017:4./ 17p,140p,23p
978-4-00-024796-2
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/06/04、日本経済新聞 2017/06/17



みんなの朝ドラ(講談社現代新書 2427)

木俣 冬 著
講談社

大きな変化を遂げた朝ドラが、時代の鏡として日本人の姿をどれくらい映し出しているか、つくられた時代とドラマの関係性を考察し、ヒット作の魅力を解き明かす。スタッフの制作秘話も収録。

2017:5./ 298p
978-4-06-288427-3
本体 ¥840+税



朝日新聞 2017/06/04、日本経済新聞 2017/06/17



共謀罪とは何か(岩波ブックレット)

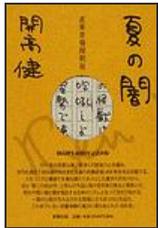
海渡 雄一、保坂 展人 著
岩波書店

犯罪に関わることを「話し合っている」段階で犯罪となり処罰される法制度、共謀罪。「共謀」の定義と成立要件、この法制度の危険性や問題点、誕生の経緯などを解説し、共謀罪が犯罪の抑止に有効かを探る。

2006:10./ 71p
978-4-00-009386-6
本体 ¥480+税



朝日新聞 2017/06/11



夏の闇～直筆原稿縮刷版～

開高 健 著
新潮社

ひたすら女との甘い生活にふけろうとする男。男は「私」であり、作家は自分自身に挑みかかる決意だった。40歳の苦い記念として…。数多くの読者の心を掴み、世代を越えて読み継がれてきた名篇の肉筆原稿 408 枚を完全収録。

朝日新聞 2017/06/11

2010:5./ 1冊(ページ付なし)

978-4-10-304909-8

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 1 0 3 0 4 9 0 9 8 *



意識と本質～精神的東洋を求めて～(岩波文庫)

井筒 俊彦 著
岩波書店

朝日新聞 2017/06/11

1991:8./ 417p

978-4-00-331852-2

本体 ¥1,070+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 1 8 5 2 2 *



洛中洛外画狂伝～狩野永徳～

谷津 矢車 著
学研パブリッシング

わしは、狩野を越える! 戦国末期の稀代の絵師・狩野永徳の一代記。時の将軍・足利義輝や、松永久秀、織田信長らとの関わりの中でどのように成長したか、そして、若き天才としてどのように苦悩したかを描き出す。

朝日新聞 2017/06/11

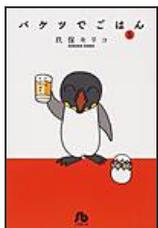
2013:3./ 375p

978-4-05-405638-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 0 5 4 0 5 6 3 8 1 *



バケツでごはん<5>(小学館文庫 く C-13)

玖保 キリコ 著
小学館

働くペンギン、今日も行く! 中途採用で動物園に入社したナニワ節ペンギンのギンペーと、正規採用の自称シティボーイ系ペンギンのチェザーレ。恋も夢も仕事も、波乱と希望に満ちる永久保存版、ついに完結!

朝日新聞 2017/06/11

2013:9./ 301p

978-4-09-196295-9

本体 ¥724+税



* 9 7 8 4 0 9 1 9 6 2 9 5 9 *



異世界の書～幻想領国地誌集成～

ウンベルト・エーコ 著
東洋書林

当代随一の「書齋の旅行家」が、プラトンの対話篇からホーキング博士の宇宙史までをひもときながら、マージナルな紀行/世界観の数々を遍歴し、信念が記憶に窠変した「虚構の真実」を 300 点に迫る図版とともに博捜する。

朝日新聞 2017/06/11

2015:10./ 479p

978-4-88721-821-5

本体 ¥9,500+税



* 9 7 8 4 8 8 7 2 1 8 2 1 5 *



警察捜査の正体(講談社現代新書 2352)

原田 宏二 著
講談社

職質、検問、通信傍受、DNA 鑑定、監視カメラ映像…。法律的にグレーな「警察の犯罪捜査」がどんどん増えている! かつて「警察幹部の裏金の存在」を明かした元北海道警警視長の警告の書。

朝日新聞 2017/06/11

2016:1./ 302p

978-4-06-288352-8

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 5 2 8 *



しやらくせえ〜鼠小僧伝〜

谷津 矢車 著
幻冬舎

許嫁・お里のために盗みに入り、所払にあった次郎吉。四年ぶりに江戸に帰ると、非道な呉服屋、呉兵衛との祝言の予定をお里から告げられる。呉兵衛への恨みを募らせた次郎吉は、町の仁医・七兵衛の裏稼業を手伝うことに...

2016:5./ 341p
978-4-344-02942-2
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/06/11



九十歳。何がめでたい

佐藤 愛子 著
小学館

人間は「のんびりしよう」なんて考えてはダメだということが、九十歳を過ぎてよくわかりました。御年九十二歳、もはや満身創痍の佐藤愛子が、ヘトヘトでしぼり出した怒りの書。『女性セブン』連載を書籍化。

2016:8./ 223p
978-4-09-396537-8
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/06/11



信長さまはもういない

谷津 矢車 著
光文社

信長亡き後、喪失感にさいなまれる池田恒興。乳兄弟でもあり、最も古い家臣として彼の背中だけを見つめてきたのだ。信長が遺した秘伝書は、苦境の度に恒興を救ってくれたが...。戦国の世のトップに仕えた男の苦悩と葛藤を描く。

2016:8./ 245p
978-4-334-91110-2
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/06/11



いま世界の哲学者が考えていること

岡本 裕一朗 著
ダイヤモンド社

IT 革命は人類に何をもたらすのか。バイオテクノロジーは「人間」をどこに導くのか。資本主義は 21 世紀でも通用するのか。AI、遺伝子工学、格差社会、宗教対立など、現代のとけない課題に世界の哲学者たちが答えをだす。

2016:9./ 318p
978-4-478-06702-4
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/06/11



ジュール・ヴェルヌ<驚異の旅>コレクション<2> 地球から月へ 月を回って 上も下もなく

ジュール・ヴェルヌ 著
インスクリプト

ヴェルヌの小説連作<驚異の旅>から、入手困難な重要作品を中心に、地理的・ジャンルの広がりバランスよくカバーした選集。2 は、アメリカの大砲屋たちが主人公の「ガン・クラブ」3 部作、補遺、挿画を収録。

2017:1./ 655p
978-4-900997-44-8
本体 ¥5,800+税



朝日新聞 2017/06/11



series 田園回帰<8> 世界の田園回帰

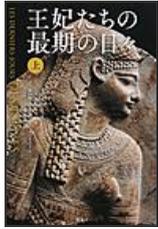
大森 彌、小田切 徳美、藤山 浩 著
農山漁村文化協会

フランス、ドイツ、イタリア、英国、オーストリアなど 11 カ国の動きを捉え、日本の田園回帰の課題を浮き彫りにするシリーズ総括編

2017:3./ 257p
978-4-540-16115-5
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/06/11



王妃たちの最期の日々<上>

ジャン=クリストフ・ビュイツソン、ジャン・セヴィリア 編
原書房

古代から 20 世紀まで、世界中でもっとも有名な女王や王妃たち 20 人の最後の
日々は、つねに悲劇的で、しばしば残忍で、壮大かつ予期できないものである。世
界史に大きな影響をあたえたさまざまな人生と死と運命を描く物語!

朝日新聞 2017/06/11

2017:3./ 4p,240p
978-4-562-05385-8
本体 ¥2,000+税



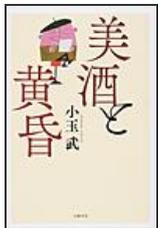
王妃たちの最期の日々<下>

ジャン=クリストフ・ビュイツソン、ジャン・セヴィリア 編
原書房

古代から 20 世紀まで、世界中でもっとも有名な女王や王妃たち 20 人の最後の
日々は、つねに悲劇的で、しばしば残忍で、壮大かつ予期できないものである。世
界史に大きな影響をあたえたさまざまな人生と死と運命を描く物語!

朝日新聞 2017/06/11

2017:3./ 4p,228p
978-4-562-05386-5
本体 ¥2,000+税



美酒と黄昏

小玉 武 著
幻戯書房

四季折々、酒場で出会った作家・文人について、思いを馳せた作品について、綴
った 28 の断章。サントリーPR 誌連載を中心とした随筆。

朝日新聞 2017/06/11

2017:3./ 229p
978-4-86488-117-3
本体 ¥2,200+税



おもちゃ絵 芳藤

谷津 矢車 著
文藝春秋

あたしは絵師だ。死ぬまで絵師だ。死んでも絵師だ。江戸から明治への転換期。
歌川国芳の弟子たちが、西欧化の波に翻弄されながらも絵を描き続けようとする、
その執念と矜持を描く。

朝日新聞 2017/06/11

2017:4./ 314p
978-4-16-390642-3
本体 ¥1,650+税



新 共謀罪の恐怖～危険な平成の治安維持法～

平岡 秀夫、海渡 雄一 著
緑風出版

日本の刑事法体系を覆し、盗聴・密告・自白偏重による捜査手法を助長させ、政
府に都合の悪い団体を恣意的に弾圧できる平成の治安維持法「テロ等準備罪
(新共謀罪)」。共謀罪の成立を阻止してきた専門家がその危険性を論じる。

朝日新聞 2017/06/11

2017:2./ 285p
978-4-8461-1704-7
本体 ¥1,800+税



知らなかった、ぼくらの戦争

アーサー・ビナード 著
小学館

「敵性語」を習い、「毒ガス島」で働き...もと「敵国」の詩人が耳をすまし、つかみ
とった「生きつづける体験」。文化放送「アーサー・ビナード「探しています」」のう
ち、23 名の戦争体験談を採録し、加筆・修正して再構成。

朝日新聞 2017/06/11

2017:3./ 255p
978-4-09-388508-9
本体 ¥1,500+税





開高健～生きた、書いた、ぶつかった!～

小玉 武 著
筑摩書房

行動的な作家だった開高健は企業文化のプロデューサーとしても活躍し、多くの業績を遺した。長年の交流をもとにその素顔に迫る。

朝日新聞 2017/06/11

2017:3./ 407p,22p
978-4-480-81844-7

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 4 8 0 8 1 8 4 4 7 *



子どもたちの階級闘争～ブローケン・ブリテンの無料託児所から～

ブレイディみかこ 著
みすず書房

地べたのポリティクスとは生きることであり、暮らすことだ。在英 20 年余の保育士ライターが、移民問題をはじめ、英国と EU 圏が抱える重層的な課題を背景に、保育の現場から格差と分断の情景をミクロスコピックに描き出す。

朝日新聞 2017/06/11

2017:4./ 285p

978-4-622-08603-1

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 6 2 2 0 8 6 0 3 1 *



衛生と近代～ペスト流行にみる東アジアの統治・医療・社会～

永島 剛、市川 智生、飯島 渉 編
法政大学出版局

香港、台湾、神戸、上海、朝鮮、ジャワ…。19 世紀末に、国境を越えて広がった驚異・ペスト。各地における特徴的な局面を析出しつつ、近代の東アジア・東南アジアにおける衛生の展開を論じる。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 15p,254p,6p

978-4-588-37604-7

本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 5 8 8 3 7 6 0 4 7 *



スノーデン日本への警告(集英社新書 0876)

エドワード・スノーデン、青木 理、井桁 大介、金 昌浩、ベン・ワイズナー、マリコ・ヒロセ、宮下 紘 著
集英社

米国政府が行っていた大量監視の実態とメディアの役割等をあのスノーデンが明快に解説。後半はスノーデンの顧問弁護士や公安事件に詳しいジャーナリストら日米の精鋭が、監視問題の議論を深める。

朝日新聞 2017/06/11

2017:4./ 200p,2p

978-4-08-720876-4

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 8 7 6 4 *



スピードの3(講談社文庫 あ 135-1)

朝井 リョウ 著
講談社

女優のファンクラブまとめ役という地位にしがみついている美知代。地味で冴えないむつ美。かつての栄光は見る影もない女優のつかさ…。人生を動かせるのは自分自身だけだと気付く女性たちを描いた連作集。

朝日新聞 2017/06/11

2017:4./ 344p

978-4-06-293613-2

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 6 1 3 2 *



色いろ花骨牌(小学館文庫 く12-1)

黒鉄 ヒロシ 著
小学館

吉行淳之介、阿佐田哲也、柴田錬三郎、そして芦田伸介から尾上辰之助まで、今は亡き懐かしい魅力溢れる人々。「遊び」を通じて知り合った個性的芸術家たちとの交流を生き生きと描いた超面白エッセイ集。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 267p

978-4-09-406158-1

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 6 1 5 8 1 *



ストレンジ(torch comics)

つゆき ゆるこ 著

リイド社

男 6 組 12 人、大切な人との出会いを通じ、心がゆたかに変化していく…。『ぼくたち』の希望の物語。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 223p

978-4-8458-5131-7

本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 8 4 5 8 5 1 3 1 7 *



路地裏の民主主義(角川新書 K-138)

平川 克美 著

KADOKAWA

安倍政権の一強時代になり、戦後の平和主義が脅かされ、国家と国民の関係が改めて問われている。法とは何か、民主主義とは何かについてこれまでになく揺さぶられる中、裏通りを歩きながら政治・経済の諸問題を思索する。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 222p

978-4-04-082123-8

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 0 4 0 8 2 1 2 3 8 *



クマ問題を考える～野生動物生息域拡大期のリテラシー～(ヤマケイ新書 YS035)

田口 洋美 著

山と溪谷社

近年多発している予期せぬクマとの遭遇被害。保護か、捕獲か、駆除か。解決の糸口はあるのか？ 今後さらに顕在化する困難な課題として早くから注視してきた研究者による考察。

朝日新聞 2017/06/11

2017:4./ 223p

978-4-635-51042-4

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 6 3 5 5 1 0 4 2 4 *



その犬の歩むところ(文春文庫 テ 12-5)

ポストン・テラン 著

文藝春秋

その犬の名はギヴ。彼は檻を食い破り、傷だらけで、たったひとり山道を歩いていた。彼はどこから来たのか。何を見てきたのか。この世界の罪と悲しみに立ち向かった男たち女たちと、そこに静かに寄り添っていた気高い犬の物語。

朝日新聞 2017/06/11

2017:6./ 299p

978-4-16-790877-5

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 8 7 7 5 *



世界の果てのありえない場所～本当に行ける幻想エリアマップ～(NATIONAL GEOGRAPHIC)

トラビス・エルボラフ、アラン・ホースフィールド、小野 智子 著

日経ナショナルジオグラフィック社

ソ連の軍事遺産、キューバの監獄、死者の森、幽霊城…。想像を超えた場所、奇妙な景観、誰も行かない辺境の地などを取り上げ、この世にありえそうもないと考える理由を、地図と写真を添えて解説する。現地詳細地図付き。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 224p

978-4-86313-377-8

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 8 6 3 1 3 3 7 7 8 *



難民鎖国ニッポンのゆくえ～日本で生きる難民と支える人々の姿を追って～(ポプラ新書 127)

根本 かおる 著

ポプラ社

日本はなぜ難民を受け入れないのか？ ふくれあがる難民申請者とそれでも日本の片隅でたくましく生きる人々、そして難民を支えようとする日本の企業や草の根の活動から、難民問題について多角的に考察する。

朝日新聞 2017/06/11

2017:5./ 300p

978-4-591-15468-7

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 5 9 1 1 5 4 6 8 7 *



足で歩いた頃のこと(花の詩画集)

星野 富弘 著
偕成社

若き放浪の日々をつづる表題エッセイほか、2010年代の作品を中心とした詩画63点およびエッセイ16篇を所収。

朝日新聞 2017/06/11

2017:6./ 111p
978-4-03-963950-9
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 3 9 6 3 9 5 0 9 *



縄文とケルト~辺境の比較考古学~(ちくま新書 1255)

松木 武彦 著
筑摩書房

新石器時代、日本とイギリスは非文明型の独自の社会へ発展していく。二国を比較することでわかるこの国の成り立ちとは?

朝日新聞 2017/06/11、読売新聞 2017/06/18

2017:5./ 247p
978-4-480-06961-0
本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 6 9 6 1 0 *



ゲンロン<0(2017April)> 観光客の哲学

東 浩紀 編
東 浩紀 著
ゲンロン

グローバリズムが世界を覆う時代、新しい政治思想の足がかりはどこにあるのか。ルソー、ローティ、ネグリ、ドストエフスキー、ネットワーク理論を自在に横断し、ヘーゲルのパラダイムを乗り越える。

朝日新聞 2017/06/11、日本経済新聞 2017/06/17

2017:4./ 313p,10p
978-4-907188-20-7
本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 9 0 7 1 8 8 2 0 7 *



日本の製造業はIoT先進国ドイツに学べ~INDUSTRIE 4.0~

熊谷 徹 著
洋泉社

ドイツ政府が21世紀に最も力を入れている産業政策である、工業生産のデジタル化構想「インダストリー4.0」。在独ジャーナリストがキーパーソンを直撃取材し、その全貌と、ドイツの真の狙いを明らかにする。

朝日新聞 2017/06/11、日本経済新聞 2017/06/17

2017:4./ 254p
978-4-8003-1231-0
本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 8 0 0 3 1 2 3 1 0 *



はつ恋 改版(新潮文庫)

ツルゲーネフ 著
新潮社

朝日新聞 2017/06/18

1987:1./ 137p
978-4-10-201804-0
本体 ¥370+税



* 9 7 8 4 1 0 2 0 1 8 0 4 0 *



あなたの人生の物語(ハヤカワ文庫 SF)

テッド・チャン 著
早川書房

朝日新聞 2017/06/18

2003:9./ 521p
978-4-15-011458-9
本体 ¥960+税



* 9 7 8 4 1 5 0 1 1 4 5 8 9 *



戦争と平和<1>(岩波文庫)

トルストイ 著
岩波書店

朝日新聞 2017/06/18

2006:1./ 503p
978-4-00-326181-1
本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 0 3 2 6 1 8 1 1 *

**伝奇集(岩波文庫 赤 792-1)**ホルヘ・ルイス・ボルヘス、鼓直 著
岩波書店

われわれ人間の生とは、他者の夢見ている幻に過ぎないのではないかと疑う「円環の廃墟」、宇宙の隠喩である図書館の物語「バベルの図書館」など、東西古今の神話や哲学を題材として精緻に織りなされた魅惑の短篇集。

1993:11./ 282p
978-4-00-327921-2
本体 ¥780+税

朝日新聞 2017/06/18

**沖縄平和の礎(岩波新書)**大田昌秀 著
岩波書店

朝日新聞 2017/06/18

1996:12./ 230p
978-4-00-430477-7
本体 ¥631+税**基地で働く～軍作業員の戦後～**沖縄タイムス中部支社編集部 著
沖縄タイムス社

朝日新聞 2017/06/18

2013:11./ 366p
978-4-87127-213-1
本体 ¥1,905+税**追跡・沖縄の枯れ葉剤～埋もれた戦争犯罪を掘り起こす～**ジョン・ミッチェル、阿部 小涼 著
高文研

ベトナム戦争で散布された枯れ葉剤は、沖縄でも使われていた!? 米軍がひた隠す“枯れ葉剤=エージェント・オレンジの闇”をベトナム・アメリカ・沖縄を舞台に追う。

2014:11./ 254p
978-4-87498-556-4
本体 ¥1,800+税

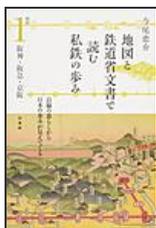
朝日新聞 2017/06/18

**和歌で楽しむ源氏物語～女はいかに生きたのか～(角川短歌ライブラリー)**小島 ゆかり 著
KADOKAWA

光源氏の人生を彩った女君たちの心の奥底の真実とは? 歌人である著者が「源氏物語」の和歌を丁寧に読み解き、ストーリーを追うだけでは見えてこない登場人物の心の壁に迫る。『短歌』連載を加筆修正して単行本化。

2015:3./ 269p
978-4-04-652629-8
本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/06/18

**地図と鉄道省文書で読む私鉄の歩み<関西1> 阪神・阪急・京阪**今尾 恵介 著
白水社

鉄道王国日本の歩みを、鉄道会社職員や沿線住民の思いが詰まった資料と当時の地図から浮かび上がらせる。フルカラー地図多数掲載。

2017:3./ 341p,3p
978-4-560-09545-4
本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2017/06/18



物語論 基礎と応用(講談社選書メチエ 647)

橋本 陽介 著
講談社

「おもしろい物語」とは、どのように作られているのか。文体論や言語学を用いて物語の構造を分析し、森?外、ガルシア=マルケスから、「ワンパンマン」「シン・ゴジラ」まで、豊富な用例でその設計図を導き出す。

2017:4./ 269p
978-4-06-258650-4
本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/06/18



男であれず、女になれない

鈴木 信平 著
小学館

体を変えたいと思った理由は、女性に近づくためじゃない。男性から遠ざかるため。むしろ、自分に近づくため。性の不一致を自覚し、36 才で男性器を摘出した著者が、自らの“性”を見つけ出すまでの半生を綴る。

2017:3./ 190p
978-4-09-388549-2
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/06/18



金融 e 時代～中国における金融デジタル化の現在と未来～

万 建華、NTT データ金融事業推進部 著
東洋経済新報社

中国においても情報技術が金融業に構造改革をもたらしている。中国での金融の変革とデジタル化の本質、金融業の未来を予見する一冊。

2017:4./ 13p,296p
978-4-492-65479-8
本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/06/18



現代中国経営者列伝(星海社新書 108)

高口 康太 著
星海社

明治維新と高度成長が一緒にやってきたような狂騒の時代。世界一の PC メーカーとなったレノボの柳傳志、孫正義からの伝説的資金調達でも知られるアリババの馬雲ら傑物 8 人の人生を通じて、現代中国経済の発展をたどる。

2017:4./ 251p
978-4-06-138613-6
本体 ¥900+税



朝日新聞 2017/06/18



研辰の系譜～道化と悪党のあいだ～

出口 逸平 著
作品社

町人の研師辰蔵(研辰)が妻と密通した武士を殺したことで敵討をされた事件は、歌舞伎「敵討高砂松」等のモデルとなった。上演史を調べ、幕末から現代に至る間に「道化」や「悪党」へ変化してきた、芝居の中の研辰像に迫る。

2017:4./ 230p
978-4-86182-630-6
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/06/18



語り継ぐハンセン病～瀬戸内 3 圏から～

山陽新聞社 編
山陽新聞社

非人道的な日本のハンセン病患者の隔離政策は、なぜ 90 年近くも続いたのか。隔離の歴史を当事者たちの貴重な証言でひもとく渾身の記録。『山陽新聞』連載を単行本化。

2017:3./ 271p
978-4-88197-750-7
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/06/18



鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。

川上 和人 著
新潮社

出張先は火山にジャングル、無人島。血を吸うカラス、空飛ぶカタツムリ相手に奮闘し…。知られざる理系蛮族「鳥類学者」が抱腹絶倒、命がけの日々を綴る。『新潮 45』連載を書籍化。

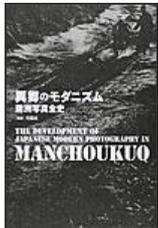
朝日新聞 2017/06/18

2017:4./ 221p
978-4-10-350911-0

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 3 5 0 9 1 1 0 *



異郷のモダニズム～満洲写真全史～

竹葉 丈 著
国書刊行会

貴重な写真を 400 点以上収録し、「満洲国」に注がれた「眼差し」の変遷と表象の変遷をたどる!図書館必備の類例のない通史、ついに刊行なる。

朝日新聞 2017/06/18

2017:4./ 252p

978-4-336-06157-7

本体 ¥3,500+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 6 1 5 7 7 *



忘れられた花園<下>(創元推理文庫 Mモ 8-2)

ケイト・モートン、青木 純子 著
東京創元社

2005 年、オーストラリアのブリスベンで祖母ネルを看取ったカサンドラは、祖母からイギリス・コーンウォールの崖の上にあるコテージを相続した。イギリスに渡ったカサンドラが見出したものとは…。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 402p

978-4-488-20206-4

本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 4 8 8 2 0 2 0 6 4 *



忘れられた花園<上>(創元推理文庫 Mモ 8-1)

ケイト・モートン、青木 純子 著
東京創元社

1913 年、オーストラリアの港にたったひとり取り残されていた少女。名前もわからない少女をある夫婦がネルと名付けて育て上げた。21 歳の誕生日に事実を告げられたネルは、その日から過去の虜となり…。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 403p

978-4-488-20205-7

本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 4 8 8 2 0 2 0 5 7 *



図書館の魔女 鳥の伝言(つてこと)<下>(講談社文庫 た 127-6)

高田 大介 著
講談社

姫を救出せんとする近衛兵と剛力たち。暗渠に棲む孤児集団の力を借り、廓筋との全面抗争に突入する。一方、剛力衆の中の喋れない男は、カラスを共に単独行動を始めるが…。「図書館の魔女」に続くファンタジー巨編。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 444p

978-4-06-293654-5

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 6 5 4 5 *



図書館の魔女 鳥の伝言(つてこと)<上>(講談社文庫 た 127-5)

高田 大介 著
講談社

剛力たちに導かれ、目指す港町に辿り着いたニザマ高級官僚の姫君と近衛兵の一行。しかし、休息の地と頼ったそこは、陰謀渦巻き、売国奴の跋扈する裏切り者の街と化して…。「図書館の魔女」に続くファンタジー巨編。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 435p

978-4-06-293653-8

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 6 5 3 8 *



空棺の烏(文春文庫 あ 65-4)

阿部 智里 著
文藝春秋

人間にかわり八咫鳥が支配する世界・山内のエリート武官養成学校で切磋琢磨する少年たちの青春の日々を彩る、冒険、謀略そして友情。

朝日新聞 2017/06/18

2017:6./ 394p
978-4-16-790863-8

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 8 6 3 8 *



異邦からへのまなざし〜見られる日本・見る日本〜

白幡 洋三郎、劉 建輝 著
思文閣出版

国際日本文化研究センター所蔵の明治期～戦前期の外地絵葉書などを素材に、近代以降、日本とその周縁をめぐる「異邦」のまなざしの往還と交錯を描出する。オールカラー画像約 500 点。日文研創立 30 周年記念企画。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 255p

978-4-7842-1896-7

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 7 8 4 2 1 8 9 6 7 *



星空の地図帳〜星座物語〜

スザンナ・ヒスロップ、ハンナ・ウォルドロン、佐藤 利恵 著
柘風舎

夜空の星々を線で結ぶと、さまざまなモチーフが浮かび上がる。獅子、大熊、狩人、乙女、望遠鏡に羅針盤…。役者、脚本家、芸術監督など、何役もこなす演劇人が、奇抜な創作話やジョークなども交えた 88 星座の物語を紹介する。

朝日新聞 2017/06/18

2017:5./ 13p,281p

978-4-86498-045-6

本体 ¥6,500+税



* 9 7 8 4 8 6 4 9 8 0 4 5 6 *



1122<1>(モーニング KC)

渡辺 ペコ 著
講談社

『ここたま』の渡辺ペコが描く最新作は、結婚の嘘と真実。結婚したい人もしたくない人も——「結婚」を考えるすべての人に届けたい、30 代夫婦のリアル・ライフ!

朝日新聞 2017/06/18

2017:5.

978-4-06-388733-4

本体 ¥570+税



* 9 7 8 4 0 6 3 8 8 7 3 3 4 *



動的平衡〜生命はなぜそこに宿るのか〜 新版(小学館新書 301)

福岡 伸一 著
小学館

生命とは、絶え間ない流れの中にある動的なものである。哲学する分子生物学者・福岡伸一が問う生命のなりたち、ふるまい、ありよう。「生命の流れ」を流麗な文体で綴るとともに、生命科学研究最前線の状況等を紹介する。

朝日新聞 2017/06/18

2017:6./ 318p

978-4-09-825301-2

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 0 9 8 2 5 3 0 1 2 *



躍進するコンテンツ、淘汰されるメディア〜メディア大再編〜

角川 歴彦 著
毎日新聞出版

コンテンツのデジタル化、IT イノベーション…。異業種大再編時代が始まる! メディア変遷の世界的動向とニッポン事情を、闘う出版人である著者が詳細に読み解く。

朝日新聞 2017/06/18

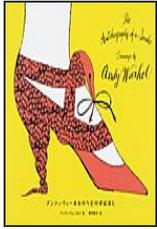
2017:6./ 238p

978-4-620-32374-9

本体 ¥1,100+税



* 9 7 8 4 6 2 0 3 2 3 7 4 9 *



アンディ・ウォーホルのヘビのおはなし

アンディ・ウォーホル、野中 邦子 著
河出書房新社

1964年、広告デザイナー時代のウォーホルが制作した、最高にクールでおしゃれでキュートな「幻の絵本」、待望の復刻!

朝日新聞 2017/06/18、読売新聞 2017/06/18

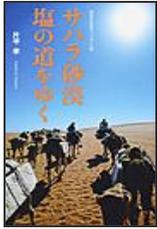
2017:5./ 1冊(ページ付なし)

978-4-309-27809-4

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 8 0 9 4 *



サハラ砂漠 塩の道をゆく(集英社新書)

片平 孝 著
集英社

アフリカ北西部、古_いにしえ_の黄金都市トンプクトウからサハラ砂漠奥地のタウデニ岩塩鉱山へ。ラクダのキャラバンで運ばれる塩の交易「アザライ」に密着した往復1500キロ、42日間のグレート・ジャーニー。

朝日新聞 2017/06/18、読売新聞 2017/06/25

2017:5./ 221p

978-4-08-720881-8

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 8 8 1 8 *



アルバートさんと赤ちゃんアザラシ

ジュディス・カー、三原 泉 著
徳間書店

海で出会った赤ちゃんアザラシに心を奪われたアルバート。ところが、お母さんアザラシが命を落としてしまい、赤ちゃんにも命の危機が迫ります。アルバートは赤ちゃんアザラシを助けようと心を決めるのですが...

朝日新聞 2017/06/24

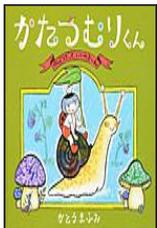
2017:5./ 142p

978-4-19-864409-3

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 9 8 6 4 4 0 9 3 *



かたつむりくん~ゆっくりだって、いいのよ~(らいおん books)

かとう まふみ 著
風濤社

かたつむりくんは、いつでもゆっくりマイペース。イライラする、てんとうちゃんですが、ゆっくりすすんでいるうちに、いつものお庭がちよっと違って見えてきて...。味わい深い「かたつむり哲学」えほん。

朝日新聞 2017/06/24

2017:5./ 32p

978-4-89219-433-7

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 8 9 2 1 9 4 3 3 7 *



門 改版(新潮文庫)

夏目 漱石 著
新潮社

朝日新聞 2017/06/25

2002:11./ 311p

978-4-10-101006-9

本体 ¥400+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 1 0 1 0 6 9 *



変身 改版(新潮文庫 カ-1-1)

カフカ、高橋 義孝 著
新潮社

朝日新聞 2017/06/25

2011:4./ 137p

978-4-10-207101-4

本体 ¥320+税



* 9 7 8 4 1 0 2 0 7 1 0 1 4 *



文学論<上>(岩波文庫)

夏目 漱石 著
岩波書店

朝日新聞 2017/06/25

2007:2./ 405p

978-4-00-360014-6

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 0 0 3 6 0 0 1 4 6 *



築地

テオドル・バスター 著
木楽舎

取引や経済的制度は、日本人の生活の文化的・社会的傾向に深く根付き、かつそれらによって形作られている。経済、流通、食文化、消費、制度、社会、伝統歴史から重層的かつダイナミックに築地魚市場の全貌を描く。

朝日新聞 2017/06/25

2007:1./ 643p
978-4-907818-88-3
本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 9 0 7 8 1 8 8 8 3 *



文学論<下>(岩波文庫)

夏目 漱石 著
岩波書店

朝日新聞 2017/06/25

2007:4./ 470p,14p
978-4-00-360015-3
本体 ¥940+税



* 9 7 8 4 0 0 3 6 0 0 1 5 3 *



こころ/坊ちゃん(文春文庫)

夏目漱石 著
文藝春秋

朝日新聞 2017/06/25

1996:3./ 478p
978-4-16-715802-6
本体 ¥540+税



* 9 7 8 4 1 6 7 1 5 8 0 2 6 *



漱石新聞小説復刻全集<3> 三四郎

夏目 金之助、山下 浩 著
ゆまに書房

夏目漱石が、『朝日新聞』の専属作家として連載した作品を、『東京版朝日新聞』の本文を主に復刻し、大阪版との異同を対校表にして掲載する。第3巻は、明治41年9?12月に連載した「三四郎」を収録。

朝日新聞 2017/06/25

1999:9./ 241p
978-4-89714-743-7
本体 ¥7,800+税



* 9 7 8 4 8 9 7 1 4 7 4 3 7 *



築地市場〜クロニクル 1603-2016〜

福地 享子、築地魚市場銀鱗会 著
朝日新聞出版

日本橋魚河岸と築地開場、GHQ による撮影、市場完成までの建築プロセス、昭和の日常、ヒトラー・ユーгент来場、最後の初ゼリ…。新発掘・未公開写真約 400 枚で辿る、世界最大級の市場・築地市場のすべて。

朝日新聞 2017/06/25

2016:3./ 223p
978-4-02-331462-7
本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 0 2 3 3 1 4 6 2 7 *



定本漱石全集<第3巻> 草枕 二百十日・野分

夏目 金之助 著
岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻刻(活字化)した漱石全集。第3巻は、「草枕」「二百十日」など、漱石の文学的野心がほとばしる全3編を収録。注解も掲載。

朝日新聞 2017/06/25

2017:2./ 3p,608p
978-4-00-092823-6
本体 ¥4,400+税



* 9 7 8 4 0 0 0 9 2 8 2 3 6 *



絶対正義

秋吉 理香子 著
幻冬舎

範子は礼儀正しく、間違いを犯さず、決して罪を許さない。なにより正義を愛していた。彼女に助けられた 4 人の女たちは感謝し、そして、のちに範子を殺した。しかし、死んだはずの範子から 4 人にパーティへの招待状が届き...

2016:11./ 245p
978-4-344-03025-1
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/06/25



築地移転の闇をひらく

中澤 誠、水谷 和子、宇都宮 健児 著
大月書店

なぜ汚染は残ったか。卸売市場はなぜ大切か。築地市場の移転反対運動に長年取り組んできた中澤誠と一級建築士の水谷和子が問題の本質を報告し、宇都宮健児を交えて討論を行う。2016 年 10 月のシンポジウムをもとに書籍化。

2016:12./ 7p,108p,6p
978-4-272-33089-8
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/06/25



アジアの思想史脈～空間思想学の試み～(近現代アジアをめぐる思想連鎖)

山室 信一 著
人文書院

日清・日露から、韓国併合、満洲国まで、日本を結節点として、アジアは相互に規定しあいながら近代化をすすめた。戦争の世紀に抗して芽生えた平和思想の史脈とは? アジアの思想と空間を問い直し、思想のつながりを描く。

2017:4./ 374p
978-4-409-52065-9
本体 ¥3,400+税



朝日新聞 2017/06/25



アジアびとの風姿～環地方学の試み～(近現代アジアをめぐる思想連鎖)

山室 信一 著
人文書院

司馬遼太郎、閔妃殺害事件、新聞発行、日本語教育...。日清・日露から、台湾統治、韓国併合、満洲国建国まで、深く歴史にかかわりながらも歴史の陰に埋もれた「アジアびと」の姿を描き出す。

2017:4./ 390p
978-4-409-52066-6
本体 ¥3,400+税



朝日新聞 2017/06/25



月の満ち欠け

佐藤 正午 著
岩波書店

自分が命を落とすようなことがあったら、もういちど生まれ変わる。この娘が、いまは亡き我が子? いまは亡き妻? いまは亡き恋人? そうでないなら、はたしてこの子は何者なのか。さまよえる魂と数奇なる愛の物語。

2017:4./ 322p
978-4-00-001408-3
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/06/25



漱石漫談

いとう せいこう、奥泉 光 著
河出書房新社

『こころ』は BL?『坊っちゃん』は童貞小説?「芸芸漫談」の真髓発揮。『吾輩は猫である』『三四郎』他を読み解く漱石入門書。

2017:4./ 260p
978-4-309-02561-2
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/06/25

**漱石激読(河出ブックス 104)**

石原 千秋、小森 陽一 著

河出書房新社

生誕 150 年。漱石はまだまだこんなにも深く読める!漱石研究をリードしてきた名コンビが、漱石文学の豊潤な可能性を掘りおこす。

朝日新聞 2017/06/25

2017:4./ 329p

978-4-309-62504-1

本体 ¥1,800+税

**暗黒女子(双葉社ジュニア文庫)**

秋吉 理香子、ぶーた 著

双葉社

ある女子高で、一番美しく一番カリスマ性のある女生徒が死んだ。その一週間後、彼女と同じ文学サークルに所属するメンバーは、彼女の死をテーマにした小説を発表することに…。2017年4月公開映画の原作。

朝日新聞 2017/06/25

2017:3./ 274p

978-4-575-24023-8

本体 ¥730+税

**小林秀雄と河上徹太郎**

坂本 忠雄 著

慶應義塾大学出版会

近代日本文学に創造的文芸批評を確立した小林秀雄と河上徹太郎。『新潮』編集長時代を含めて、2人の最晩年まで身近にいた著者が、2人の作品と生涯の友情に迫る。『三田文学』連載を単行本化。

朝日新聞 2017/06/25

2017:4./ 253p

978-4-7664-2422-5

本体 ¥3,000+税

**スーパーカブ(角川スニーカー文庫 と-2-1-1)**

トネ・コーケン 著

KADOKAWA

山梨の高校に通う女の子、小熊。両親も友達も趣味も無い、何も無い日々を過ごす彼女だが、中古のスーパーカブを買ったことでクラスメイトの礼子に話しかけられて——「わたしもバイクで通学してるんだ。見る？」

朝日新聞 2017/06/25

2017:5./ 285p

978-4-04-105663-9

本体 ¥600+税

**通信制高校のすべて~「いつでも、どこでも、だれでも」の学校~**

手島 純、阿久澤 麻理子 著

彩流社

通信制高校の基礎知識や役割、歴史から、公立・私立・株式会社立通信制高校、サポート校、通信教育をめぐる思想などまで、各ジャンルの専門家が通信制高校の真実の姿を解説する。関連書籍・論文案内、座談会も収録。

朝日新聞 2017/06/25

2017:5./ 267p

978-4-7791-2321-4

本体 ¥2,200+税

**情報と秩序~原子から経済までを動かす根本原理を求めて~**

セザー・ヒダルゴ、千葉 敏生 著

早川書房

経済成長を理解するには、情報科学による包括的なアプローチが有効だ。ネットワーク理論などを駆使した「経済複雑性指標」で注目を浴びる研究者による、「成長」を理解するための科学解説。

朝日新聞 2017/06/25

2017:4./ 286p

978-4-15-209683-8

本体 ¥2,500+税





未来の学校～テスト教育は限界か～

トニー・ワグナー、陳 玉玲 著

玉川大学出版部

「グローバル化」「ネットワーク化」「デジタル化」社会で必要とされる能力は、テストのための教育では身につかない。生き残るための 7 つのスキルとは。学校や教師の役割とは。アメリカのハイスクールの事例などから考える。

2017:5./ 31p,397p

978-4-472-30310-4

本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2017/06/25



「死ぬくらいなら会社辞めれば」ができない理由(ワケ)

汐街 コナ、ゆうき ゆう 著

あさ出版

Twitter で発表した、「働きすぎて、その気もないのに、うっかり自殺しかけた」経験を描いた過労死マンガを書籍化。仕事に追われる人へ、もっと自分勝手に生きていいと伝える。精神科医ゆうきゆうによる Q&A も掲載。

2017:4./ 158p

978-4-86063-970-9

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/06/25



娘になった妻、のぶ代へ～大山のぶ代「認知症」介護日記～(双葉文庫 さ-42-01)

砂川 啓介 著

双葉社

2008 年に脳梗塞で倒れ、2012 年に認知症を発症した女優・大山のぶ代。彼女の夫である著者が、在宅で担ってきた介護の日々を明かす。「その後の 2 人」も収録。

2017:5./ 279p

978-4-575-71465-4

本体 ¥602+税



朝日新聞 2017/06/25



三国志事典

渡邊 義浩 著

大修館書店

正史「三国志」に伝のある人物 440 人を取りあげ、三国時代の歴史・文化・国際関係や、三国志の基礎情報を網羅。

2017:6./ 352p,32p

978-4-469-23278-3

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/06/25



中国文化大革命「受難者伝」と「文革大年表」～崇高なる政治スローガンと残酷非道な実態～

王 友琴、小林 一美、安藤 正士、安藤 久美子 著

集広舎

文化大革命の真実、独裁政治の本質を問う。米在住の歴史家・王友琴の著作を中心に、文革によって悲惨な最期を迎えた受難者たちの記録を集成。文革の時間的経過と政治運動のダイナミズムが確認できる「文革大年表」も掲載。

2017:4./ 584p

978-4-904213-47-6

本体 ¥4,950+税



朝日新聞 2017/06/25



女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと

西原 理恵子 著

KADOKAWA

お寿司も指輪も自分で買おう…。母から娘への厳しくもハートフルな生き方指南。もうすぐ、大きな帆をあげて、子どもたちの船が漕ぎ出していく。人生という航路に絶対安全はないからこそ、今伝えておきたいことを綴る。

2017:6./ 157p

978-4-04-104978-5

本体 ¥1,100+税



朝日新聞 2017/06/25



ブラック奨学金(文春新書 1112)

今野 晴貴 著
文藝春秋

いまや約 4 割の大学生、100 万人以上が借りる奨学金。だが返済に追い詰められる例が急増している。苛酷な取り立ての実態や、「新しい奨学金」の利用法と注意点などを解説し、返せなくなったときの対処法も紹介する。

朝日新聞 2017/06/25

2017:6./ 223p
978-4-16-661112-6
本体 ¥830+税



漱石辞典

野網 摩利子 編
翰林書房

夏目漱石が存命中に関わりのあった人物、実際に手に取ったり鑑賞したことのある作者・作品、実際に使用した術語や語彙を項目とした辞典。漱石没後の受容や研究史に関わる重要事項はコラム欄で記述する。

朝日新聞 2017/06/25

2017:5./ 829p
978-4-87737-410-5
本体 ¥7,800+税



<世界史>の哲学<近世篇>

大澤 真幸 著
講談社

ルネサンスと宗教改革という正反対の運動がなぜ同時代に起きたのか。ラテン語の聖書を読めないカトリック信者のジレンマとは。「われわれの歴史」の始まりである近世に溢れる不可解な謎を解き明かす。『群像』連載を単行本化。

東京・中日新聞 2017/06/04

2017:3./ 473p
978-4-06-220453-8
本体 ¥2,500+税



人間の経済(新潮新書 713)

宇沢 弘文 著
新潮社

経済思想の巨人、未来へのラスト・メッセージ。富を求めるのは、道を聞くため—それが、経済学者として終生変わらない姿勢だった。人間社会の営みに不可欠な「社会的共通資本」をめぐる、縦横に語った全8話。

東京・中日新聞 2017/06/04

2017:4./ 189p
978-4-10-610713-9
本体 ¥720+税



暗い時代の人々

森 まゆみ 著
亜紀書房

戦間期ファシズム下における戦時抵抗者たちの評伝。山本宣治や山川菊栄、竹久夢二など、自らの信念を曲げずに希望の光を灯した 9 人を描き出す。

東京・中日新聞 2017/06/04

2017:4./ 294p
978-4-7505-1499-4
本体 ¥1,700+税



敗者の想像力(集英社新書 0882)

加藤 典洋 著
集英社

日本の「戦後」認識にラディカルな一石を投じたベストセラー『敗戦後論』から 20 年。第二次大戦に敗れた日本が育んだ「想像力」を切り口に、敗北を礎石に据えた新たな戦後論を提示する。

東京・中日新聞 2017/06/04

2017:5./ 270p
978-4-08-720882-5
本体 ¥780+税





最愛の子ども

松浦 理英子 著
文藝春秋

<パ>日夏と<ママ>真汐と<王子>空穂。女子高生3人の<ファミリー>とそれを見守る同級生たち。3人の均衡の中で生まれるドラマを巧みに語る傑作長編。『文学界』掲載を単行本化。

2017:4./ 213p
978-4-16-390636-2
本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2017/06/04、読売新聞 2017/06/11、日本経済新聞
2017/06/17、朝日新聞 2017/06/18、産経新聞 2017/06/18



ラカンの思考

宇波 彰 著
作品社

忘れられてしまった夢こそ、「解釈」の最高の材料である-。膨大な講義録「セミナー」を読み解き、ラカンの「思考」から思想の可能性と“力”を汲み取り紡ぐ。フランス現代思想研究の先駆者である著者のライフワークの結実。

2017:2./ 233p
978-4-86182-621-4
本体 ¥2,400+税



東京・中日新聞 2017/06/11



僕が殺した人と僕を殺した人

東山 彰良 著
文藝春秋

一九八四年、台湾で四人の少年たちは友情を育んでいた。三十年後、そのうち一人が全米を震撼させる殺人鬼に。超弩級の青春ミステリ。

2017:5./ 335p
978-4-16-390643-0
本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2017/06/11



世界スタジアム物語～競技場の誕生と紡がれる記憶～

後藤 健生 著
ミネルヴァ書房

世界各地に存在するスタジアム。なぜスタジアムがその場所に建設されたのか、そこで何が起こったのかを振り返り、戦争とスポーツに象徴された20世紀という時代を読み解く。『サッカーダイジェスト』連載を修正・加筆。

2017:5./ 9p,265p,19p
978-4-623-07868-4
本体 ¥2,500+税



東京・中日新聞 2017/06/11、読売新聞 2017/06/11、日本経済新聞 2017/06/24



集団就職～高度経済成長を支えた金の卵たち～

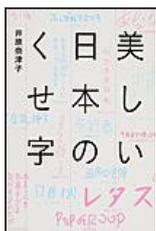
澤宮 優 著
弦書房

彼ら彼女らの存在がなければ、戦後復興、経済成長はなかった-。昭和30年代?昭和50年代前半の<集団就職>という社会現象の実態を、経験者たちへの聞き書きから明らかにし、働くことの本質を問い直す。

2017:4./ 261p
978-4-86329-151-5
本体 ¥2,000+税



東京・中日新聞 2017/06/18



美しい日本のくせ字

井原 奈津子 著
パイインターナショナル

稲川淳二、レディ・ガガ、さらに王羲之などの古典文字から道ばたで拾った文字まで...。手書き文字収集家の井原奈津子がいままで出会った「くせ字」の中から、とくに「この字いいよね」という文字を紹介。くせ字練習帳付き。

2017:5./ 203p
978-4-7562-4826-8
本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2017/06/18、朝日新聞 2017/06/25



アガサ・クリスティーの大英帝国～名作ミステリと「観光」の時代～(筑摩選書 0144)

東 秀紀 著
筑摩書房

「ミステリの女王」アガサ・クリスティーはまた「観光の女王」でもあった。その生涯を「ミステリ」と「観光」を軸に追いながら大英帝国の二十世紀を描き出す。

2017:5./ 266p
978-4-480-01652-2
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 1 6 5 2 2 *

東京・中日新聞 2017/06/18、読売新聞 2017/06/25



謀叛の児～宮崎滔天の「世界革命」～

加藤 直樹 著
河出書房新社

大陸浪人として括られてきた宮崎滔天の波乱の軌跡を世界革命への志において全く新しく甦らせ、アジアと近代を問いなおす力篇。

2017:4./ 359p
978-4-309-24799-1
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 4 7 9 9 1 *

東京・中日新聞 2017/06/25



樹木たちの知られざる生活～森林管理官が聴いた森の声～

ペーター・ヴォールレーベン、長谷川 圭 著
早川書房

樹木はさまざまな手段を使って語り合い、助け合い、森の命を繋いでいるのだ。ドイツの森林管理官が、長年の経験と科学的裏付けをもとに語る、新しい森の姿。世界的ベストセラーを記録している、至高のネイチャー・ノンフィクション！

2017:5./ 263p
978-4-15-209687-6
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 5 2 0 9 6 8 7 6 *

東京・中日新聞 2017/06/25



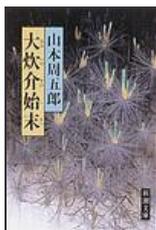
八朔の雪～みをつくし料理帖～<1>(Office you comics)

岡田理知、高田郁 著
総美社
読売新聞 2017/06/04

2010:2./ 181p
978-4-420-15199-3
本体 ¥562+税



* 9 7 8 4 4 2 0 1 5 1 9 9 3 *



大炊介始末 改版(新潮文庫)

山本 周五郎 著
新潮社
読売新聞 2017/06/04

2003:2./ 525p
978-4-10-113407-9
本体 ¥750+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 3 4 0 7 9 *



新寶島オリジナル版(手塚治虫文庫全集 BT-200)

手塚 治虫、酒井 七馬 著
講談社

これぞオリジナル!手塚治虫デビュー長編。ピート少年は、亡くなった父親の持ち物から宝の地図を発見する。船長とともに宝探しの航海に出るが、海賊ボワールに捕まってしまう。そこへ嵐がやってきて...

2012:5./ 207p
978-4-06-373900-8
本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 0 6 3 7 3 9 0 0 8 *

読売新聞 2017/06/04



現代語訳西国立志編～スマイルズの『自助論』～(PHP新書 856)

サミュエル・スマイルズ 著

PHP研究所

スマイルズの「自助論」を翻訳した、中村正直による「西国立志編」。明治維新期の日本で大ベストセラーとなった名著の全 13 編 318 項目をわかりやすく現代語訳。飛躍的な発展を遂げた日本の源泉がわかる一冊。

2013:4./ 605p

978-4-569-80119-3

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/06/04



フィールドガイド日本の野鳥 増補改訂新版

高野 伸二 著

日本野鳥の会

雄、雌、成鳥、幼鳥、飛翔図など、野外での識別に役立つ画を多く載せた日本の野鳥のフィールドガイド。2012 年発行の「日本鳥類目録改訂版第 7 版」に準拠した増補改訂新版。

2015:6./ 391p

978-4-931150-62-1

本体 ¥3,600+税



読売新聞 2017/06/04



妹島和世論～マキシマル・アーキテクチャー 1～(建築・都市レビュー叢書 01)

服部 一晃 著

NTT出版

建築のモダニズム、ポストモダニズムの流れを、切断するかのように現れた妹島和世。その発想の根底には、<私>と<世界>の亀裂を丸ごと飲み込む姿勢があった…。妹島和世の世界を縦横に読み解く、新世代の建築批評。

2017:3./ 262p

978-4-7571-6070-5

本体 ¥2,400+税



読売新聞 2017/06/04



七帝柔道記(角川文庫 ま 39-1)

増田 俊也 著

KADOKAWA

北大、東北大、東大、名大、京大、阪大、九大で年に一度行われる七帝戦。七帝柔道に憧れ、北海道大学柔道部に入部した俊也は、個性あふれる同期や先輩たちに囲まれ、厳しい練習をこなしていくが…。著者の自伝的青春小説。

2017:2./ 632p

978-4-04-104231-1

本体 ¥920+税



読売新聞 2017/06/04



世界で一番美しいフクロウの図鑑

マイク・アンウイン、五十嵐 友子、デヴィッド・ティプリング 著

エクスナレッジ

神秘的で謎に満ちたフクロウ。小さなサボテンフクロウから、ほとんどのワシタカ類より大きなシマフクロウまで、50 種を超えるフクロウそれぞれの知られざる生態や、人間との関わりなどについて、美しい写真とともに紹介する。

2017:2./ 287p

978-4-7678-2233-4

本体 ¥3,800+税



読売新聞 2017/06/04



満蒙開拓団～虚妄の「日満一体」～(岩波現代全書 100)

加藤 聖文 著

岩波書店

「王道楽土」「民族協和」の美名のもとに「国策の虜囚」となった満蒙開拓民。厳しい生活、敗戦で難民となった悲惨な体験、残留孤児をめぐる国策のツケ。移民の計画から終局、そして戦後史までの全歴史をたどる。

2017:3./ 15p,243p,7p

978-4-00-029200-9

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/06/04



鳴き声から調べる野鳥図鑑～おぼえておきたい 85 種～

松田 道生、菅原 貴徳 著
文一総合出版

身近な野鳥 85 種の鳴き声がわかる図鑑。付属 CD にはさえずり、地鳴き、警戒の
声など、250 以上の声を収録。

読売新聞 2017/06/04

2017:4./ 127p
978-4-8299-8809-1
本体 ¥3,000+税



ビッグデータの支配とプライバシー危機(集英社新書 0874)

宮下 紘 著
集英社

オーウェルの小説『1984』の世界がすぐそこに。あらゆる情報がネットに接続された
ビッグデータの専制から自由と尊厳を守るには?欧米の事情に詳しい著者が、新
時代のプライバシー権の論点を示す。

読売新聞 2017/06/04

2017:3./ 254p
978-4-08-720874-0
本体 ¥760+税



かくも水深き不在(新潮文庫 た-36-3)

竹本 健治 著
新潮社

廃墟の洋館で次々と鬼に変化していく仲間たち。見るだけで激しい恐怖に襲われ
る CM...。精神科医・天野不巳彦が遭遇した恐怖に彩られた 4 つの物語。それは
いかなる迷宮を綾なすのか。存在の不安を呼び覚ます恐怖譚。

読売新聞 2017/06/04

2017:4./ 303p
978-4-10-144603-5
本体 ¥550+税



イノベーターたちの日本史～近代日本の創造的対応～

米倉 誠一郎 著
東洋経済新報社

彼らはどうに現状を破壊し、未来を創り出していったのか?アヘン戦争から太
平洋戦争にまでのイノベーターたちの挑戦の歴史。

読売新聞 2017/06/04

2017:4./ 6p,313p
978-4-492-37120-6
本体 ¥2,000+税



日本の時代をつくった本～幕末から現代までの社会と文学をビジュアルで読み解く～

WAVE出版

幕末から現代まで、150 年のあいだに刊行された書籍や雑誌を、カラーの書影や
著者の解説とともに紹介し、それらが社会に与えた影響と社会がそれらに与えた
影響を考察。日本の出版社や出版人も取り上げる。

読売新聞 2017/06/04

2017:4./ 318p
978-4-86621-040-7
本体 ¥9,000+税



葬られた文部大臣、橋田邦彦～戦前・戦中の隠されてきた真実～

高橋 琢磨 著
WAVE出版

東条英機の学徒出陣に抵抗して辞表を出した文部大臣であり、教育者としても一
流の弟子を多数育てた橋田邦彦。歴史から葬り去られた“知の巨人”を掘り起こ
し、その生涯を振り返ることで、戦前・戦中の昭和に斬り込む。

読売新聞 2017/06/04

2017:4./ 287p
978-4-86621-056-8
本体 ¥1,900+税





国のない男(中公文庫 ウ8-1)

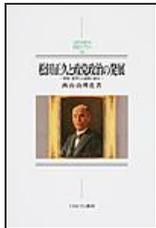
カート・ヴォネガット 著
中央公論新社

人間への絶望と愛情、そしてとびきりのユーモと皮肉。鋭さと切実さに満ちた現代社会批判…。世界中の読者に愛された、戦後アメリカを代表する作家、ヴォネガットの遺作となったエッセイ集。

2017:3./ 198p
978-4-12-206374-7
本体 ¥720+税



読売新聞 2017/06/04



松田正久と政党政治の発展～原敬・星亨との連携と競合～(MINERVA 日本史ライブラリー 29)

西山 由理花 著
ミネルヴァ書房

自由党や政友会の最高幹部として活躍した政党政治家・松田正久。日本の政党政治確立のために、原敬や星亨らとともに奔走したその実像を、関係する政治家・官僚の一次史料や、松田の発言・論説などをもとに描く。

2017:3./ 9p,284p,8p
978-4-623-07831-8
本体 ¥6,500+税



読売新聞 2017/06/04



レンズを通して～四季をめぐる鳥と根付～

高田宮妃久子 著
中央公論新社

鳥は望遠、根付は接写と大きく異なるレンズを通して見る世界、そこにある発見やその延長線上にある事柄…。100点を超える写真とエッセイで綴る、高田宮妃殿下による四季折々のメッセージ。『婦人画報』連載を単行本化。

2017:4./ 253p
978-4-12-004975-0
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/06/04



大航海時代の日本人奴隷～アジア・新大陸・ヨーロッパ～(中公叢書)

ルシオ・デ・ソウザ 著
中央公論新社

歴史のダークサイドとして、ほとんど顧みられることのなかった日本人奴隷。世界の海に展開したヨーロッパ勢力の動きを背景に、名もなき人々が送った人生から、大航海時代のもう一つの相貌を浮かび上がらせる。

2017:4./ 201p
978-4-12-004978-1
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/06/04



別偽装死で別の人生を生きる

エリザベス・グリーンウッド 著
文藝春秋

自ら死を装って金銭や暴力問題から逃れたい。だがそんなことができるのか。著者自ら、偽装死の実体験者や失踪請負人、偽装の摘発者たちを取材すると共に、自身の死亡証明書を手に入れるため、海外に飛んだ。驚愕の実話。

2017:5./ 275p
978-4-16-390650-8
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/06/04



再起動する批評～ゲンロン批評再生塾第一期全記録～

佐々木 敦、東 浩紀 著
朝日新聞出版

佐々木敦を主任講師に迎えて 2015 年に開設した「批評再生塾」第 1 期の記録。講師陣による課題と回答をはじめ、総代・吉田雅史の論文、語り下ろし座談会などを収録。綴じこみの「現代批評チャート図」あり。

2017:4./ 371p
978-4-02-251451-6
本体 ¥2,400+税



読売新聞 2017/06/04



五月の雪(CREST BOOKS)

クセニヤ・メルニク、小川 高義 著
新潮社

ロシア極東の町マガダン。かつてシベリア強制収容所が置かれたこの土地にまつわる人々の、ドラマティックな出会いと別れ。米国で注目を集めるロシア系移民作家による、心を?む9篇の物語。

2017:4./ 317p
978-4-10-590137-0
本体 ¥2,000+税



読売新聞 2017/06/04、産経新聞 2017/06/18



おんなのこはもりのなか

藤田 貴大 著
マガジンハウス

圧倒的に不可解な女子たちをどこまでも追いかけて。人気演劇作家が悶々としながら視て、触れて、記憶した半生の足跡。『anan』連載等をまとめて単行本化。

2017:4./ 189p
978-4-8387-2835-0
本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/06/04、日本経済新聞 2017/06/10



人間はなぜ歌うのか?〜人類の進化における「うた」の起源〜

ジョーゼフ・ジョルダーニア、森田 稔 著
アルク出版企画

はじめにポリフォニーがあった。モノフォニーは人類が言語を獲得していく過程で生まれた。音楽と言語の起源を探る、きわめて挑発的、かつ示唆深い仮説を豊富なエピソードとともに語る。音楽進化学の入門として魅力的な一冊。

2017:4./ 337p
978-4-901213-59-2
本体 ¥2,900+税



読売新聞 2017/06/04、日本経済新聞 2017/06/10



黒海の歴史〜ユーラシア地政学の要諦における文明世界〜(世界歴史叢書)

チャールズ・キング 著
明石書店

有史以来、文明と野蛮の物語が交錯する舞台となってきた黒海とその周辺地域。先史時代から現代まで、民族、国民、そして「歴史」をめぐるさまざまな視線の交錯する場としての黒海のリアリティを描く。

2017:4./ 467p
978-4-7503-4474-4
本体 ¥4,800+税



読売新聞 2017/06/04、毎日新聞 2017/06/04



アキラとあきら(徳間文庫 い49-2)

池井戸 潤 著
徳間書店

片や零細工場の息子。片や大手海運会社の御曹司。ふたりのアキラが出会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない過酷な試練が降りかかる。人生を賭した戦いが始まった。WOWOW 連続ドラマ W の同名ドラマの原作。

2017:5./ 713p
978-4-19-894230-4
本体 ¥1,000+税



読売新聞 2017/06/04、毎日新聞 2017/06/04



北海タイムス物語

増田 俊也 著
新潮社

歴史ある北海道の新聞社。破格の低賃金、驚異の超過労働、超個性的な同僚。しかし、会社存続の危機に、ヤル気ゼロだった野々村が立ちあがる! 「七帝柔道記」に続く熱血青春小説。『小説新潮』連載を加筆改稿して単行本化。

2017:4./ 429p
978-4-10-330073-1
本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/06/04、毎日新聞 2017/06/11、東京・中日新聞 2017/06/25



山尾悠子作品集

山尾 悠子 著
国書刊行会

美しい鉱物の結晶を思わせる独特の文章と、純粹に幻想的で壮麗なヴィジョンによって描かれる山尾ワールド。「夢の棲む街」「耶路庭国異聞」「ゴーレム」など、みずみずしく、しかも深みのある幻想作品 32 篇を収録する。

読売新聞 2017/06/11

2000:6./ 763p
978-4-336-04256-9
本体 ¥8,800+税



黒い時計の旅(白水Uブックス)

スティーヴ・エリクソン 著
白水社

仮にドイツが第 2 次大戦に負けず、ヒトラーがまだ死んでいなかったら…。ヒトラーの私設ポルノグラフィアーになった男を中心に据え、現実と幻の 20 世紀の複雑なからみ合いを、瞠目すべき幻視力で描きだす。

読売新聞 2017/06/11

2005:8./ 402p
978-4-560-07150-2
本体 ¥1,500+税



シュルツ全小説(平凡社ライブラリー)

ブルーノ・シュルツ 著
平凡社

20 世紀の悲劇を背負ったヨーロッパ辺境が生んだ一抹の光、シュルツ文学の全貌。クエイ兄弟の映画でカルト的人気を誇る独自の作品世界への扉が開かれる。2 つの短篇集から洩れた 4 篇を加え、残された全 32 作品を収録。

読売新聞 2017/06/11

2005:11./ 488p
978-4-582-76557-1
本体 ¥1,900+税



告白(中公文庫)

町田 康 著
中央公論新社
読売新聞 2017/06/11

2008:2./ 850p
978-4-12-204969-7
本体 ¥1,143+税



生命とは何か〜物理的にみた生細胞〜(岩波文庫 青 946-1)

シュレーディンガー 著
岩波書店

量子力学を創始し、原子物理学の基礎を築いた人が追究した生命の本質とは? 本書は分子生物学の生みの親となった 20 世紀の名著である。生物現象ことに遺伝のしくみと染色体行動における物質の構造と法則を物理学と化学で説明し、生物における意義を究明する。負のエントロピー論や終章の哲学観など今も議論を呼ぶ科学の古典。

読売新聞 2017/06/11

2008:5./ 215p
978-4-00-339461-8
本体 ¥720+税



日本百名山 改版(新潮文庫)

深田 久弥 著
新潮社
読売新聞 2017/06/11

2003:4./ 535p
978-4-10-122002-4
本体 ¥750+税



**武田百合子全作品<1> 富士日記(上)**

武田百合子 著
中央公論新社
読売新聞 2017/06/11

1994:10./ 385p
978-4-12-403254-3
本体 ¥2,427+税

**富士日記<上巻> 改版(中公文庫)**

武田 百合子 著
中央公論社
夫泰淳と過ごした富士山麓での十三年間の日々を、澄明な目と天性の無垢な心で克明にとらえ天衣無縫な文体でうつし出した日記文学の傑作。田村俊子賞受賞作。

1997:4./ 474p
978-4-12-202841-8
本体 ¥933+税



読売新聞 2017/06/11

**富士日記<中巻> 改版(中公文庫)**

武田 百合子 著
中央公論社
天性の芸術者である著者が、一瞬一瞬の生を特異な感性でとらえ、また昭和期を代表する質実な生活をあますところなく克明に記録した日記文学の傑作。

1997:5./ 496p
978-4-12-202854-8
本体 ¥933+税



読売新聞 2017/06/11

**富士日記<下巻> 改版(中公文庫)**

武田 百合子 著
中央公論社
夫武田泰淳の取材旅行に同行したり口述筆記をする傍ら、特異の発想と表現の絶妙なハーモニーで暮らしの中の生を鮮明に浮き彫りにする。

1997:6./ 483p
978-4-12-202873-9
本体 ¥933+税



読売新聞 2017/06/11

**宿屋めぐり(講談社文庫 ま 46-8)**

町田 康 著
講談社
主の命により大権現へ大刀を奉納すべく旅をする鋤名彦名は、謎のくにゆくにゆの皮に吞まれ、「偽」の世界にはまりこむ。いつしか自ら?にまみれてゆく彦名の壮絶な道中。その苦行の果てに待ち受けるものは?

2012:7./ 746p
978-4-06-277307-2
本体 ¥1,048+税



読売新聞 2017/06/11

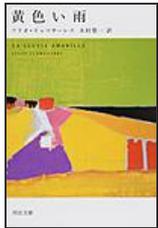
**ようこそ!西洋絵画の流れがラクラク頭に入る美術館へ~ポップカルチャーで読み解く世界の名画~**

とに~ 著
誠文堂新光社
フェルメールが日本で人気がある意外な理由とは? 芸人であり、アートテラーでもある著者が、ポップカルチャーを交えながら西洋美術史の流れをわかりやすくガイドします。気軽に読めて結構役立つ入門書。

2017:5./ 214p
978-4-416-51640-9
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/06/11



黄色い雨(河出文庫 リ5-1)

フリオ・リヤマサーレス 著

河出書房新社

現代世界文学の新たな古典が遂に文庫化!死の予感に満ちた表題作に加え、傑作短篇「遮断機のない踏切」「不滅の小説」を収録。

読売新聞 2017/06/11

2017:2./ 210p

978-4-309-46435-0

本体 ¥820+税



戦後歌舞伎の精神史

渡辺 保 著

講談社

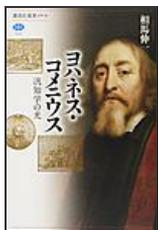
歌舞伎とはなにか? 真の古典劇として成立させた二代目吉右衛門の現代性とは? 「女形不要論」の嵐から、勘三郎、三津五郎、そして海老蔵まで、歌舞伎の真髄を描き、戦後日本文化の「精神史」を問う。

読売新聞 2017/06/11

2017:3./ 315p

978-4-06-220487-3

本体 ¥2,300+税



ヨハネス・コメニウス～汎知学の光～(講談社選書メチエ 646)

相馬 伸一 著

講談社

宗教対立が荒れ狂う 17 世紀ヨーロッパで苦難の人生を生きたヨハネス・コメニウス。神学者、文学者、教育学者、政治活動家として多方向に活動した知の巨人の生涯をたどり、全主要著作を概観する本格的概説書。

読売新聞 2017/06/11

2017:4./ 317p

978-4-06-258649-8

本体 ¥1,850+税



中西悟堂～フクロウと雷～(STANDARD BOOKS)

中西 悟堂 著

平凡社

日本野鳥の会を創立した著者による、鳥への愛に満ちた随筆集。自然と対峙しつづけたそのまなざしは、一級の文明批評ともなっている。

読売新聞 2017/06/11

2017:4./ 219p

978-4-582-53160-2

本体 ¥1,400+税



あのころ、早稲田で

中野 翠 著

文藝春秋

早大闘争、吉本隆明、『ガロ』、GS、喫茶店、ゴダール、アングラ演劇…。バリケードとデモ、アジ演説がキャンパスを占拠した、あのころ。思想とサブカルチャーの狭間で揺れ動いた 60 年代後半を描いた回想記。

読売新聞 2017/06/11

2017:4./ 207p

978-4-16-390630-0

本体 ¥1,500+税



核密約から沖縄問題へ～小笠原返還の政治史～

真崎 翔 著

名古屋大学出版会

アメリカの核戦略の変容を手がかりに、小笠原・沖縄 2 つの返還の深い連関をとらえ、基地問題の知られざる起源を照射する。

読売新聞 2017/06/11

2017:4./ 4p,201p,61p

978-4-8158-0871-6

本体 ¥4,500+税





50代から本気で遊べば人生は愉しくなる(SB新書 389)

片岡 鶴太郎 著
SBクリエイティブ

大切なのは「自分の魂は何をすれば歓喜するか」を問いかけてみる。ワクワクすることだけやればいい。モノマネ芸人、ボクサー、役者など幾つもの顔を持つ「逸楽の達人」片岡鶴太郎が、一番愉しい人生の見つけ方を紹介する。

2017:4./ 213p
978-4-7973-8841-1
本体 ¥800+税



読売新聞 2017/06/11



アジサイはなぜ葉にアルミ毒をためるのか～樹木 19種の個性と生き残り戦略～

渡辺 一夫 著
築地書館

北海道から九州まで、日本を代表する樹木 19種を、「森の案内人」のエキスパートである著者が解説。外見の特徴、他の生き物との関係、生き残るための多様な戦略——身近な自然木の魅力にあっと驚く本格的な樹木ガイド。

2017:4./ 8p,201p
978-4-8067-1536-8
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/06/11



きみは赤ちゃん(文春文庫 か 51-4)

川上 未映子 著
文藝春秋

35歳ではじめての出産。それは試練の連続だった! 作家の鋭い観察眼で、「出産」という大事業の現実から、出産後の夫婦の問題までをセキララに描いた異色エッセイ。

2017:5./ 351p
978-4-16-790857-7
本体 ¥640+税



読売新聞 2017/06/11



多田富雄コレクション<1> 自己とは何か

多田 富雄 著
藤原書店

世界的免疫学者にして能作者、詩人、そして珠玉の随筆を残した多田富雄。その膨大な著作を、テーマ別に厳選。1は、「免疫論」の核心と、そこから派生する問題系の現代的意味を示す論考を収録する。

2017:4./ 342p
978-4-86578-121-2
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/06/11



あの頃～単行本未収録エッセイ集～

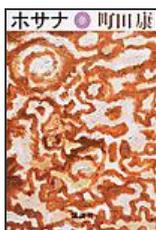
武田 百合子、武田 花 編
武田 百合子 著
中央公論新社

没後 25年を前に明らかになる、たぐいまれなる文章家・武田百合子の全貌-。中央公論社刊「武田百合子全作品」全7巻に未収録の 100余りのエッセイを収めた作品集。略年譜、作品リストも収録。

2017:3./ 533p
978-4-12-004968-2
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/06/11



ホサナ

町田 康 著
講談社

愛犬家が集うバーベキューパーティーが全ての始まりだった。私と私の犬は、いつしか不条理な世界に巻き込まれ…。栄光と救済。呪詛と祈り。迷える民にもたらされた現代の超約聖書ともいえる長編小説。「群像」掲載を単行本化。

2017:5./ 692p
978-4-06-220580-1
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/06/11



春の華客/旅恋い～山川方夫名作選～(講談社文芸文庫 や D2)

山川 方夫 著

講談社

純度の高い青春恋愛小説からひねりの効いた掌編まで多彩な作風で燦然と輝きながら早すぎる死が惜しまれる作家の、知られざる傑作選。

読売新聞 2017/06/11

2017:5./ 395p

978-4-06-290346-2

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 0 3 4 6 2 *



置かれた場所で咲きなさい(幻冬舎文庫 心-7-1)

渡辺 和子 著

幻冬舎

どんな花でも咲けない日があります。その時は、根を下へ下へと降ろしましょう。つらい日々も笑える日につながっているのです…。ノートルダム清心学園理事長が、読む人の心に和らぎをもたらす言葉を紹介しつづけます。

読売新聞 2017/06/11

2017:4./ 230p

978-4-344-42610-8

本体 ¥500+税



* 9 7 8 4 3 4 4 4 2 6 1 0 8 *



花の百名山 新装版(文春文庫 た 14-5)

田中 澄江 著

文藝春秋

春の御前山で出会ったカタクリの大群落。早池峰のチシマコザクラ。高尾山から槍ヶ岳まで、山と花をこよなく愛した著者が、四季折々の山と花の結びつきを 100 選び、歴史や自身の思い出と共に綴った珠玉エッセイ。

読売新聞 2017/06/11

2017:6./ 465p,12p

978-4-16-790875-1

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 8 7 5 1 *



幸せのありか(PHP 文庫 わ 1-11)

渡辺 和子 著

PHP研究所

幸せは、探しに行っても見つかるものではなく、私の心が決めるもの、私とともにあるものなのです——シスターが遺してくれた人生の指針。

読売新聞 2017/06/11

2017:6./ 251p

978-4-569-76573-0

本体 ¥620+税



* 9 7 8 4 5 6 9 7 6 5 7 3 0 *



米国と日米安保条約改定～沖縄・基地・同盟～

山本 章子 著

吉田書店

アメリカは安保改定にどう向き合ったのか。アイゼンハワー政権の海外基地政策のなかに安保改定問題を位置づけ、アジア太平洋を視野に入れながら、日米交渉の論点を再検討する。

読売新聞 2017/06/11

2017:5./ 263p

978-4-905497-53-0

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 9 0 5 4 9 7 5 3 0 *



人体改造の世紀～ヒトゲノムが切り開く遺伝子技術の功罪～(ブルーバックス)

森 健 著

講談社

読売新聞 2017/06/18

2001:5./ 274p,8p

978-4-06-257329-0

本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 0 6 2 5 7 3 2 9 0 *



走れメロス 改版(新潮文庫)

太宰 治 著
新潮社
読売新聞 2017/06/18

2005:2./ 300p
978-4-10-100606-2
本体 ¥400+税



深夜特急<1> 香港・マカオ(新潮文庫)

沢木 耕太郎 著
新潮社
読売新聞 2017/06/18

1994:3./ 238p
978-4-10-123505-9
本体 ¥490+税



【CD】博士の愛した数式

小川洋子 著
新潮社
読売新聞 2017/06/18

2006:6.
978-4-10-830183-2
本体 ¥933+税



キャバ嬢の社会学(星海社新書 43)

北条 かや 著
講談社
「差別してるだけなんじゃない?」という先輩の一言に心打たれ、ガリ勉京大院生が一念発起、自らキャバ嬢として働くことに。忌み嫌っていた水商売の世界に入り込んで調査を行い、キャバクラを社会学的に分析する。

2014:2./ 220p
978-4-06-138546-7
本体 ¥820+税



読売新聞 2017/06/18



小説のしくみ～近代文学の「語り」と物語分析～

菅原 克也 著
東京大学出版会
より豊かに読むために。物語論と日本近代文学との出会い。芥川龍之介、安部公房、泉鏡花、太宰治、永井荷風、夏目漱石など、魅力的な日本近代文学の作品を例に、地に足ついた日本語で文学理論を語りなおす。

2017:4./ 8p,396p,24p
978-4-13-083070-6
本体 ¥3,600+税



読売新聞 2017/06/18



ことばと暴力～政治的なものとは何か～(北海道大学大学院法学研究科研究選書 8)

中村 研一 著
北海道大学出版会
ことばと暴力とがせめぎ合う臨界域に政治的なものが生まれる。そのダイナミズムを体系的に描いた政治試論。暴力、欲望といった人間文化の否定性や、強制権力、紛争などの二項対立を検討。9・11 事件の事例分析等も収録。

2017:4./ 9p,641p
978-4-8329-6738-0
本体 ¥7,500+税



読売新聞 2017/06/18



日本列島創生論～地方は国家の希望なり～(新潮新書 712)

石破 茂 著
新潮社

「お任せ民主主義」と決別すべき時が来た。「補助金と企業誘致の時代は終わった」「官僚こそ地方で汗を流せ」——地方と中央、与党と野党、政官財、老若男女の別なく一致できる「創生への道」を示す。

読売新聞 2017/06/18

2017:4./ 218p
978-4-10-610712-2
本体 ¥760+税



ネガティブ・ケイパビリティ～答えの出ない事態に耐える力～(朝日選書 958)

帯木 蓬生 著
朝日新聞出版

ネガティブ・ケイパビリティとは、どうにも答えの出ない、どうにも対処しようのない事態に耐える能力のこと。小説家であり、臨床 40 年の精神科医である帯木蓬生が、この「負の力」を多角的に分析する。

読売新聞 2017/06/18

2017:4./ 254p
978-4-02-263058-2
本体 ¥1,300+税



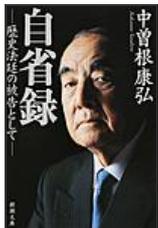
週刊誌風雲録(ちくま文庫 た 84-1)

高橋 呉郎 著
筑摩書房

昭和中頃、大衆の心を掴むため奔走した名編集者・ライターたちの才能と苦悩。週刊誌が一番熱かった時代を描く傑作ノンフィクション。解説 中田建夫

読売新聞 2017/06/18

2017:5./ 270p
978-4-480-43443-2
本体 ¥780+税



自省録～歴史法廷の被告として～(新潮文庫 な-97-1)

中曽根 康弘 著
新潮社

海軍での体験、若き国会議員の頃、見聞を広めた雌伏時代、そして総理大臣へ。首相在職日数 1806 日、中曽根康弘元総理が、自らの来し方を振り返り、深い思索と人生経験に培われた政治哲学を語る。

読売新聞 2017/06/18

2017:5./ 326p
978-4-10-120781-0
本体 ¥550+税



教養としての社会保障

香取 照幸 著
東洋経済新報社

制度の成り立ちから、我が国の問題点、改革の方向まで、「ミスター年金」と言われた元大物官僚が解説する格好の入門書。

読売新聞 2017/06/18

2017:5./ 336p
978-4-492-70144-7
本体 ¥1,600+税



《伊東マンショの肖像》の謎に迫る～1585年のヴェネツィア～

小佐野 重利 著
三元社

ヴェネツィア元老院が発注した資料が伝わりながら、その存在が見失われていた天正遣欧少年使節の記念肖像画。400 年を経てついに発見されたこの少年像の制作プロセスを、世界初公開に関与した美術史家が解明する。

読売新聞 2017/06/18

2017:4./ 146p,12p
978-4-88303-436-9
本体 ¥1,800+税





インターネットで死ぬということ

北条 かや 著
イースト・プレス

2014 年刊「キャバ嬢の社会学」で鮮烈にデビューした社会学者の著者は、その 2 年後、twitter の炎上騒動から自殺未遂をし、休業を余儀なくされ…。自身の「居場所」と向き合った自伝的エッセイ。

読売新聞 2017/06/18

2017:4./ 255p
978-4-7816-1533-2
本体 ¥1,300+税



オトナ女子のためのモテしぐさ図鑑(美人開花シリーズ)

中井 信之 著
ワニブックス

タクシーのエlegant乗車術、パーソナルスペースに忍び込む方法…。芸能人の卵を 5 千人以上磨き上げたポージングディレクターが、異性にアピールする「モテしぐさ」を、「NG しぐさ」とともに図解する。

読売新聞 2017/06/18

2017:5./ 183p
978-4-8470-9567-2
本体 ¥1,300+税



雲は天才である(講談社文芸文庫 い P2)

石川 啄木 著
講談社

読売新聞 2017/06/18

2017:6./ 363p
978-4-06-290353-0
本体 ¥1,700+税



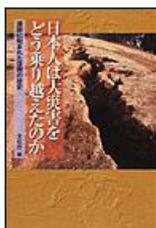
誤解されやすい方言小辞典～東京のきつねが大阪でたぬきにばける～

篠崎 晃一 著
三省堂

共通語と同じ語形ながら実は地域独特の意味がある181語を五十音順に掲載。「出身地鑑定!! 方言チャート」の篠崎教授が丁寧に解説。学校方言や交通安全・防犯対策で活躍する方言など、テーマ別のコラムも20点。

読売新聞 2017/06/18

2017:6./ 223p
978-4-385-36444-5
本体 ¥1,300+税



日本人は大災害をどう乗り越えたのか～遺跡に刻まれた復興の歴史～(朝日選書 959)

文化庁 編
朝日新聞出版

発掘調査および文献史料を通じて明らかとなった歴史的災害の実態と、そこから復興してきた祖先の足跡を解き明かす。災害の教訓を未来へ伝える取り組みも紹介する。2016 年東京都江戸東京博物館の連続講演会を書籍化。

読売新聞 2017/06/18

2017:6./ 243p
978-4-02-263059-9
本体 ¥1,500+税



最高の空港の歩き方(ポプラ新書 128)

齊藤 成人 著
ポプラ社

空港がアミューズメントパーク化している。グルメやショッピングに限らず、美術館、温泉、そして工場見学ができる空港も出てきた。これまで想像もなかった空港の楽しみ方から空港ビジネスの未来まで、空港の世界を案内する。

読売新聞 2017/06/18

2017:6./ 227p
978-4-591-15484-7
本体 ¥820+税





鶴八次郎(光文社文庫 か62-1)

川口 松太郎 著
光文社

江戸時代の世相を背景に、義理人情恋愛の葛藤を描いた世話物の魅力を、現代に蘇らせた傑作集。愛し合うからこそぶつかりあう、芸に生きる男と女の悲恋物語を描く表題作をはじめ、「風流深川唄」など全3編を収録。

2017:6./ 291p
978-4-334-77488-2
本体 ¥680+税



読売新聞 2017/06/18



BUTTER

柚木 麻子 著
新潮社

結婚詐欺の末、男性3人を殺害したとされる容疑者・梶井真奈子。30代の女性記者・里佳は梶井への取材を重ねるうち、欲望と快楽に忠実な彼女の言動に翻弄されるようになっていく…。『小説新潮』連載を加筆・修正。

2017:4./ 460p
978-4-10-335532-8
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/06/18、朝日新聞 2017/06/25



小川濤美子全句集

小川 濤美子 著
KADOKAWA

母・中村汀女の長女として文学活動の補佐をし、「風花」の編集に従事してきた著者。『富士薊』、『和紙明り』、『来し方』、『芒野』と未刊新句集『初富士』を収録する。全1739句。

2017:5./ 369p
978-4-04-876463-6
本体 ¥6,000+税



読売新聞 2017/06/20



調理場という戦場〜「コート・ドール」斉須政雄の仕事論〜(幻冬舎文庫)

斉須 政雄 著
幻冬舎

読売新聞 2017/06/25

2006:4./ 283p
978-4-344-40771-8
本体 ¥600+税



となり町戦争(集英社文庫)

三崎 亜記 著
集英社

読売新聞 2017/06/25

2006:12./ 272p
978-4-08-746105-3
本体 ¥480+税



ナイルに死す<上>(クリスティー・ジュニア・ミステリ)

アガサ・クリスティー 著
早川書房

大富豪で美人のリネットが結婚相手に選んだのは、意外にも貧乏な若者。だが、彼はリネットの親友の婚約者だった。ハネムーンへ向かった2人の前に、復讐に燃えるジャッキーが姿を現し…。名探偵ポアロが挑戦する怪事件！

2008:6./ 254p
978-4-15-208929-8
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/06/25



ナイルに死す<下>(クリスティー・ジュニア・ミステリ)

アガサ・クリスティー 著
早川書房

ついに客船上で、新婚の妻リネットの命が奪われた。だが、復讐を誓っていたジャッキーにはアリバイがあり、夫も怪我で犯行は不可能な状態。容疑は他の船客にも向けられ…。大胆かつ華麗なトリックに、ポアロの頭脳が挑戦する！

2008:6./ 254p
978-4-15-208930-4
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/06/25



パンやのくまさん(世界傑作絵本シリーズ)

フィービ・ウォージントン、セルビ・ウォージントン、まさき るりこ 著
福音館書店
読売新聞 2017/06/25

1987:5./ 1冊
978-4-8340-0212-6
本体 ¥1,000+税



ゆうびんやのくまさん(世界傑作絵本シリーズ)

フィービ・ウォージントン、セルビ・ウォージントン、まさき るりこ 著
福音館書店
読売新聞 2017/06/25

1987:5./ 1冊
978-4-8340-0270-6
本体 ¥1,000+税



せきたんやのくまさん(世界傑作絵本シリーズ)

フィービ・ウォージントン、セルビ・ウォージントン、いしい ももこ 著
福音館書店
読売新聞 2017/06/25

1987:5./ 1冊
978-4-8340-0175-4
本体 ¥1,000+税



異才、発見!〜枠を飛び出す子どもたち〜(岩波新書 新赤版 1659)

伊藤 史織 著
岩波書店

指示通りにできない、空気が読めない。公教育の枠組からはみ出した子どもたちの学びを立ち上げる<異才発掘プロジェクト>。異質なものを歓迎する教育の理念と実践を描写し、変わった子どもを受け入れる社会のあり方を問う。

2017:4./ 8p,195p
978-4-00-431659-6
本体 ¥780+税



読売新聞 2017/06/25



「考える人」は本を読む(角川新書 K-134)

河野 通和 著
KADOKAWA

『考える人』編集長として本と向き合い続けてきた著者による、極上の読書案内。本の世界に浸れる、考えるきっかけになる、とっておきの 25 冊を紹介する。季刊誌『考える人』のメールマガジンを加筆し書籍化。

2017:4./ 287p
978-4-04-082113-9
本体 ¥800+税



読売新聞 2017/06/25



家をせおって歩いた

村上 慧 著

夕書房

東日本大震災をきっかけに「このまま日常を続けていいのか?」と疑問を持ったアーティストの村上慧。発泡スチロールの家を担ぎ、日本国内を移動しながら生活した369日の記録。著者ウェブサイトの日記を書籍化。

2017:4./ 301p

978-4-909179-00-5

本体 ¥2,000+税



読売新聞 2017/06/25



欠歯生活～歯医者嫌いのインプラント放浪記～

北尾 トロ 著

文藝春秋

ある日、歯が抜けた。インプラントは1本数十万円で大手術。入れ歯なら安いけど見た目とイメージが悪い。いったいどうするべきなんだ!? 歯医者嫌いの著者が、歯に振り回され続けた悪夢の日々を振り返る。

2017:5./ 247p

978-4-16-390403-0

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/06/25



アガサ・クリスティー 豪華列車「オリエント急行」殺人事件(光文社古典新訳文庫 KA ア 2-1)

アガサ・クリスティー 著

光文社

豪華列車「オリエント急行」が大雪で立ち往生した翌朝、客室で一人の富豪の刺殺体が発見される。乗客たちにはみなアリバイが…。名探偵ポアロによる迫真の推理が幕を開ける! ミステリーの古典にして不朽の人間ドラマ。

2017:4./ 436p

978-4-334-75352-8

本体 ¥900+税



読売新聞 2017/06/25



人民元の興亡～毛沢東・鄧小平・習近平が見た夢～

吉岡 桂子 著

小学館

毛沢東が統一の象徴として産み落とし、鄧小平が改革開放のために育み、習近平が世界制覇の足がかりとした人民元。取材20年を経て、その正史を辿りつつ、戦前戦後の裏面史も明らかにする。

2017:5./ 395p

978-4-09-389771-6

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/06/25



料理狂(幻冬舎文庫 き-32-1)

木村 俊介 著

幻冬舎

谷昇、佐竹弘、野崎洋光、小峰敏宏…。1960年代から70年代にかけての、いわゆる「日本の外食業界」の青春時代に人生を賭けて異国で修業を積んだ、ベテラン料理人たちのインタビューを収録する。

2017:4./ 262p

978-4-344-42590-3

本体 ¥580+税



読売新聞 2017/06/25



銀漢亭こぼれ噺～そして京都～

伊藤 伊那男 著

星雲社

神田神保町で酒亭「銀漢亭」を営む著者が、若い頃暮らした京都を中心に、来し方を俳句を交えながら綴ったエッセイ。京都の歴史や食べ物、酒などについても語る。俳誌『雲の峰』連載に加筆して書籍化。

2017:4./ 182p

978-4-434-23064-6

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/06/25



チェーン・ピープル

三崎 亜記 著
幻冬舎

名前も年齢も住所もまったく違うのに、言動や身ごなし、癖に奇妙な共通点がある。彼らは「チェーン・ピープル」と呼ばれ、定められた人格マニュアルに則って暮らしているのだ。『ブックパス』配信の電子書籍に加筆・修正。

2017:4./ 246p
978-4-344-03100-5
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/06/25



今夜ヴァンパイアになる前に～分析の実存哲学入門～

L.A.ポール、奥田 太郎、薄井 尚樹 著
名古屋大学出版会

進学、就職、転職、結婚、出産など、人生の岐路で大きな決断を迫られたとき、人は合理的に選択することができるのか。誰もが悩む「変容の経験」、その実存的な問いを分析哲学の視点から考える。

2017:5./ 4p,203p,26p
978-4-8158-0873-0
本体 ¥3,800+税



読売新聞 2017/06/25



最後のヴァイキング～ローアル・アムンセンの生涯～

スティーブ・R.バウン、小林 政子 著
国書刊行会

人類初、南極点へ到達した男。20世紀初頭、不可能と思える行動力と強靱な精神力で、最後の秘境に挑み続けた探検家がいた。そして借金、悲恋、失踪…。これほど比類なき、力強い人間が存在したことを読者は知る!

2017:5./ 371p
978-4-336-06151-5
本体 ¥3,500+税



読売新聞 2017/06/25



細胞異植(新潮文庫 せ-16-2)

仙川 環 著
新潮社

国内 2 例目の赤ちゃんポストで張り込んでいた新聞記者・長谷部友美が目撃したのは、嬰兒を抱いた知人・石葉宏子の姿だった。慌てて姿を消した石葉の行方を追ううちに、女の抱えていた修羅が浮き彫りになってゆき…。

2017:6./ 364p
978-4-10-126832-3
本体 ¥590+税



読売新聞 2017/06/25



首のたるみが気になるの(集英社文庫 エ 6-1)

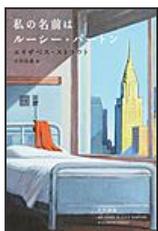
ノーラ・エフロン、阿川 佐和子 著
集英社

隠しようのない「首のたるみやシワ」といった老化問題から住居、料理、脳内恋愛 etc.。女性の本音をつぶやいた抱腹絶倒、米国大ベストセラーのエッセイ集を阿川佐和子の名訳で!(解説/ジェーン・スー)

2017:5./ 190p
978-4-08-760734-5
本体 ¥500+税



読売新聞 2017/06/25



私の名前はルーシー・バートン

エリザベス・ストラウト、小川 高義 著
早川書房

予想外の長期入院をすることになった 30 代の作家。夫や幼い娘たちと離れ、孤独に苦しむ彼女のもとを、疎遠だった母が訪れる。そして 2 人はぽつぽつと言葉を交わしはじめ…。日常にひそむ様々な感情を繊細に描く。

2017:5./ 198p
978-4-15-209681-4
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/06/25



ジイちゃん、朝はまだ?~438gのうまれ・そだち-いけん~

いわせ かずみ 著

日本僑報社

妊娠 26 週で生まれた“超低出生体重児”の「ボク」を育ててくれたのは、初孫の小さな生命の可能性に賭けてくれたジイちゃんだった…。未熟児網膜症と闘う「ボク」と家族との 5 年間を綴ったドキュメント小説。

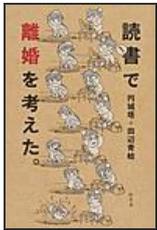
2017:5./ 215p

978-4-86185-238-1

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/06/25



読書で離婚を考えた。

円城 塔、田辺 青蛙 著

幻冬舎

芥川賞作家の夫とホラー作家の妻の読書リレー。相互理解のために本を勧めあった結果...? 夫婦の危機を覗き見ながら、読みたい本に出会える一冊。『幻冬舎 plus』連載を改題し加筆・修正。

2017:6./ 326p

978-4-344-03134-0

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/06/25



最澄と空海~日本人の心のふるさと~(小学館文庫)

梅原 猛 著

小学館

日本経済新聞 2017/06/03

2005:5./ 365p

978-4-09-405623-5

本体 ¥638+税



論語 増補版(講談社学術文庫)

孔子、加地 伸行 著

講談社

日本経済新聞 2017/06/03

2009:9./ 542p

978-4-06-291962-3

本体 ¥1,530+税



新世紀オーパーツ紀行

エーリッヒ・フォン・デニケン 著

学研

日本経済新聞 2017/06/03

2010:12./ 320p

978-4-05-404360-2

本体 ¥2,200+税



空海「秘蔵宝鑑」~こころの底を知る手引き~(角川ソフィア文庫)

空海、加藤 純隆、加藤 精一 著

角川学芸出版

日本経済新聞 2017/06/03

2010:4./ 280p

978-4-04-407213-1

本体 ¥840+税



アメリカ資本主義と学校教育~教育改革と経済制度の矛盾~<1>(岩波現代選書)

S.ボウルズ、H.ギンタス 著

岩波書店

日本経済新聞 2017/06/03

1986:12./ 303p

978-4-00-004791-3

本体 ¥2,300+税





アメリカ資本主義と学校教育～教育改革と経済制度の矛盾～<2>(岩波現代選書)

S.ボウルズ、H.ギンタス 著
岩波書店
日本経済新聞 2017/06/03

1987:1./ 291p
978-4-00-004792-0
本体 ¥2,200+税



曼陀羅の人～空海求法伝～<上>(集英社文庫)

陳 舜臣 著
集英社
日本経済新聞 2017/06/03

1997:12./ 431p
978-4-08-748718-3
本体 ¥686+税



曼陀羅の人～空海求法伝～<下>(集英社文庫)

陳 舜臣 著
集英社
日本経済新聞 2017/06/03

1997:12./ 460p
978-4-08-748719-0
本体 ¥686+税



道具と機械の本～てこからコンピューターまで～ 新装版

デビッド・マコーレイ 著
岩波書店
てこ、くさびから、携帯電話、パソコンまで、今日の生活を形づくっている道具と機械のなかから 200 種あまりを取り上げ、それぞれの原理、しくみ、働きを、豊富なイラストレーションで解き明かす。フルカラーになった新装版。

2011:9./ 400p
978-4-00-009889-2
本体 ¥7,600+税



日本経済新聞 2017/06/03



視覚でとらえるフォトサイエンス生物図録 新課程改訂版

数研出版編集部 編
数研出版
日本経済新聞 2017/06/03

2014:2./ 280p
978-4-410-28165-5
本体 ¥920+税



津和野殺人事件～長編推理小説～(光文社文庫 う1-75)

内田 康夫 著
光文社
浅見光彦の母・雪江が、東京・巣鴨にほど近い染井霊園で、殺人事件に遭遇した。被害者は津和野の旧家の長老・朱鷺勝蔵。警察から嫌疑を掛けられた雪江は、光彦に真相究明を依頼、光彦は津和野へと向かうが...

2014:3./ 407p
978-4-334-76718-1
本体 ¥700+税



日本経済新聞 2017/06/03



徒然草～現代語訳付き～ 新版(角川ソフィア文庫 A311-1)

兼好法師 著
KADOKAWA
日本人にもっとも親しまれてきた随筆「徒然草」。人生・恋愛・政道など、243 段の話題がしばしば連想的な配列で並ぶ。近年劇的に進んだ中世の歴史学の研究成果を取り込み、本文、注釈、現代語訳のすべてを刷新した新版。

2015:3./ 475p
978-4-04-400118-6
本体 ¥1,080+税



日本経済新聞 2017/06/03



映画ジャンル論～ハリウッド映画史の多様な芸術主義～

加藤 幹郎 著

文遊社

修正主義に至る西部劇の変容史、スワッシュバックラー映画の政治的保守性、男性映画としてのメロドラマ…。1920年代から90年代までのハリウッド映画の構造と歴史をジャンルから繙く。

2016:3./ 492p

978-4-89257-117-6

本体 ¥3,300+税



日本経済新聞 2017/06/03



はたらくことは、生きること～昭和30年前後の高知～

石田 榮、堀 瑞穂 著

羽鳥書店

働くことは生きること、いっしょうけんめい生きること。戦後まもない高知の鉱山・漁村・農山村で働く人びとのかげやく姿を、鮮やかにとらえたアマチュア写真家の、深い共感のまなざし。

2016:7./ 1冊(ページ付なし)

978-4-904702-62-8

本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2017/06/03



つながる脳科学～「心のしくみ」に迫る脳研究の最前線～(ブルーバックス B-1994)

理化学研究所脳科学総合研究センター 編

講談社

記憶はどうやって作られるの? 怖い経験が忘れがたいのはなぜ? 子育てや親子の絆にも脳が関わっているの? 世界をリードする研究者たちが、9つの最新研究を総力解説。心を生み出す脳に迫る。

2016:11./ 322p

978-4-06-257994-0

本体 ¥1,160+税



日本経済新聞 2017/06/03



国家篡奪(文春文庫 は41-9)

濱 嘉之 著

文藝春秋

覚醒剤取引に手を出した若頭が爆殺された。背後には、バハマリークスに端を発する国際金融の闇が。英国の EU 離脱、アメリカ大統領選と、意外な結末に終わった<国家篡奪>の波は、どこへ向かうのか。警察小説シリーズ第9弾。

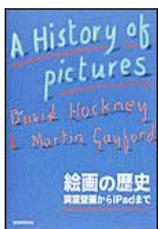
2017:1./ 369p

978-4-16-790768-6

本体 ¥700+税



日本経済新聞 2017/06/03



絵画の歴史～洞窟壁画からiPadまで～

デイヴィッド・ホックニー、マーティン・ゲイフォード、木下 哲夫 著

青幻舎

一大センセーションを巻き起こした前著『秘密の知識』(日本語版)から約10年。思索を深め続ける現代美術界の巨匠デイヴィッド・ホックニーが、美術批評家マーティン・ゲイフォードとの対談を通して、絵画芸術の本質に迫る衝撃の一書。

2017:3./ 360p

978-4-86152-587-2

本体 ¥5,500+税



日本経済新聞 2017/06/03



思考の整理学

外山 滋比古 著

筑摩書房

長く読まれた本を、大きな活字に! アイディアを軽やかに離陸させ思考をのびのびと飛行させる方法を、シャープな論理で知られる著者が明解に提示する。

2017:1./ 223p

978-4-480-01701-7

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/06/03



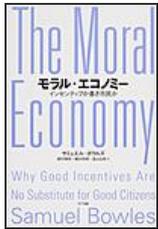
『新しき土』の真実～戦前日本の映画輸出と狂乱の時代～

瀬川 裕司 著
平凡社

「日独防共協定の産物」として語られてきた原節子主演の伝説的映画『新しき土』の真実とその時代を、日独双方の視点から明かす力作。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:4./ 374p
978-4-582-28264-1
本体 ¥4,500+税



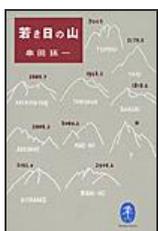
モラル・エコノミー～インセンティブか善き市民か～

サミュエル・ボウルズ、植村 博恭、磯谷 明德、遠山 弘徳 著
NTT出版

インセンティブと「法」だけでは、繁栄は築けない。善き「徳」に導かれた人々が不可欠である。思想史の系譜と実証研究、マイクロ・モデルをふまえた、きわめてアクチュアルな経済思想を展開する。ボウルズの到達点を示した一冊。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:3./ 11p,276p
978-4-7571-2358-8
本体 ¥3,000+税



若き日の山(ヤマケイ文庫)

串田 孫一 著
山と溪谷社

やさしく、しなやかな感性があますところなく行と行の間に満ち、読む者を魂のふるさとへと導く。詩人の愛情、哲学者の思索、登山家の情熱をもって綴った 36 篇の美しいエッセイ。戦前の山の記録も収録する。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:3./ 284p
978-4-635-04832-3
本体 ¥800+税



外国人の子ども白書～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から～

荒牧 重人、榎井 縁、江原 裕美、小島 祥美、志水 宏吉、南野 奈津子、宮島 喬、山野 良一 編
明石書店

外国人の子どもの現状と支援が理解できる一冊。「日本語が話せない」「学校に行けない」「差別やいじめを受ける」といった外国人の子どもが出会っている問題について、資料やデータを示しながら報告・分析・問題提起する。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:3./ 313p
978-4-7503-4495-9
本体 ¥2,500+税



日本の医療と介護～歴史と構造、そして改革の方向性～

池上 直己 著
日本経済新聞出版社

複雑な医療・介護保険制度の成り立ちと全体像を解明。直面する課題を整理し、長期ケア保険への再構築を第一人者が提唱する。医療・介護費急増の真因と対策を探る必読書。『社会保険旬報』連載に加筆修正。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:3./ 211p
978-4-532-13469-3
本体 ¥2,200+税



アメクラ!～ポップ・ミュージック・ファンのための新しいクラシック音楽案内～

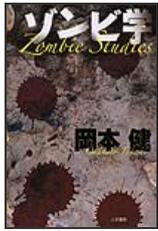
能地 祐子 著
DU BOOKS

今、いちばん熱いアメリカン・クラシカル・ミュージック(アメクラ)。アメクラ界注目の若手指揮者たちをクローズアップするほか、若手演奏家たちの活躍、全米各地の個性的なオーケストラなどを紹介する。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:5./ 8p,350p
978-4-907583-96-5
本体 ¥2,000+税





ゾンビ学

岡本 健 著
人文書院

ヴァドゥー教からアイアムアヒーローまで。フィクション、現実世界を問わず世界中で増殖を続けるゾンビとは一体何か? 映画、マンガ、音楽など 400 以上のコンテンツを横断し、あらゆる角度からの分析に挑む。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:4./ 334p
978-4-409-24110-3
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 4 0 9 2 4 1 1 0 3 *



東京いい道、しぶい道～カラー版～(中公新書ラクレ 582)

泉 麻人 著
中央公論新社

由緒ある旧道、昭和レトロな商店街…。街を歩き続ける達人が、時代の変化を独自のアンテナで捉え、東京に散在する歩きがいのある道をカラー写真もまじえてガイドする。『読売プレミアム』連載ほかに加筆し書籍化。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:4./ 250p
978-4-12-150582-8
本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 1 2 1 5 0 5 8 2 8 *



カネと暴力の系譜学(河出文庫 か 32-1)

萱野 稔人 著
河出書房新社

生きるためにはカネが必要だ。この明快な事実から国家と暴力と労働のシステムをとらえなおして社会への視点を一新させた歴史的な名著

日本経済新聞 2017/06/03

2017:5./ 204p
978-4-309-41532-1
本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 3 2 1 *



オンリーワン差別化戦略～圧倒的な強さを築く～

ウィリアム C.テイラー 著
ダイヤモンド社

飲食、金融、病院、製造…。イノベーションが出尽くした超成熟産業で、すぐに真似される競争の激しい業界で、“ズバ抜けた”企業になる方法とは? 北欧の SOL クリーニングサービスなど、ユニークな成功事例を紹介する。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:4./ 238p
978-4-478-10042-4
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 7 8 1 0 0 4 2 4 *



Suica が世界を制覇する～アップルが日本の技術を選んだ理由～(朝日新書 616)

岩田 昭男 著
朝日新聞出版

iPhone に搭載され、Suica が国際標準の電子マネーとなる! それはアップルが金融業界をも牛耳ることを意味する。追いつめられた銀行やクレジット会社の逆襲は? 「決済三国志」を描き出すビジネスドキュメント。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:5./ 203p
978-4-02-273716-8
本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 0 2 2 7 3 7 1 6 8 *



猿神のロスト・シティ～地上最後の秘境に眠る謎の文明を探せ～

ダグラス・プレストン、鍛原 多恵子 著
NHK出版

中米ホンジュラスに伝わる謎の古代都市群「猿神王国」伝説。ジャングルの脅威と政情不安に阻まれた人跡未踏の地を、最新テクノロジーを駆使して探検。一大発見をスリリングに描き出す考古学アドベンチャー・ノンフィクション。

日本経済新聞 2017/06/03

2017:4./ 365p, 13p 図
版 16p
978-4-14-081716-2
本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 4 0 8 1 7 1 6 2 *



万葉集から古代を読みとく(ちくま新書 1254)

上野 誠 著
筑摩書房

万葉集全体を歴史学・民俗学・考古学の視点も駆使しながら解剖し、最古の歌集が伝える古代史、文化史をさぐっていく野心的な入門書。

2017:5./ 229p
978-4-480-06962-7
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/06/03、朝日新聞 2017/06/18、東京・中日新聞 2017/06/25



中国政治からみた日中関係(岩波現代全書 101)

国分 良成 著
岩波書店

「反日」の源流は? 日中関係はどうなる? その決め手は中国国内政治にあり! 日中国交正常化から現在まで、中国政治体制のありようを踏まえたうえで、対日政策との関連を、さまざまな事案と資料に基づいて明らかにする。

2017:4./ 14p,271p
978-4-00-029201-6
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/06/03、読売新聞 2017/06/11



唐十郎特別講義～演劇・芸術・文学クロストーク～

西堂 行人 編
唐 十郎 著
国書刊行会

舞台・文学・映画などあらゆるテーマを、大学の教室を舞台に、希代の演劇人が縦横無尽・天衣無縫に語りつくす。ファンはもちろん、演劇・文学への入門書として、そしてこれから『唐十郎』を知りたい人へ送る、魂の講義録!

2017:3./ 277p
978-4-336-06139-3
本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/06/03、読売新聞 2017/06/18



ある日うっかりPTA

杉江 松恋 著
KADOKAWA

金髪、ヒゲ、サングラスのフリーライターがひょんなことから、息子が通う公立小学校のPTA会長に就任! 3年の任期を経て今、感じることは-。ドタバタ奮闘ルポ。『季刊レポ』連載を書籍化。

2017:4./ 207p
978-4-04-105257-0
本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2017/06/03、読売新聞 2017/06/25



勉強の哲学～来たるべきバカのために～

千葉 雅也 著
文藝春秋

勉強を深めることで、これまでのノリでできた「バカなこと」が、いったんできなくなる。だが、その先には「来たるべきバカ」に変身する可能性が開けている。思想界をリードする気鋭の哲学者による本格的勉強論。

2017:4./ 237p
978-4-16-390536-5
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2017/06/03、毎日新聞 2017/06/04、朝日新聞 2017/06/11



夫・車谷長吉

高橋 順子 著
文藝春秋

この世のみちづれとなって。11 通の絵手紙をもらったのが最初だった。直木賞受賞、強迫神経症、お遍路、不意の死別。異色の私小説作家・車谷長吉を支えぬいた、妻であり詩人・高橋順子による回想。

2017:5./ 277p
978-4-16-390647-8
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/06/03、毎日新聞 2017/06/11

**後宮小説**

酒見 賢一 著
新潮社
日本経済新聞 2017/06/10

1989:12./ 252p
978-4-10-375101-4
本体 ¥1,165+税


**シュルレアリスム宣言/溶ける魚(岩波文庫)**

アンドレ・ブルトン 著
岩波書店
日本経済新聞 2017/06/10

1992:6./ 286p
978-4-00-325901-6
本体 ¥720+税


**自民党政権**

佐藤誠三郎、松崎哲久 著
中央公論新社
日本経済新聞 2017/06/10

1986:5./ 416p
978-4-12-001477-2
本体 ¥2,427+税


**L70を狙え!～70歳以上の女性が消費の主役になる～**

吉本 佳生 著
日本経済新聞出版社
L70(70歳以上の女性)が日本経済をリードする時代がやってくる!人気エコノミストが、L70に焦点を当て、趣味・教養、旅行、学習などの消費行動について予測する。

2014:8./ 236p
978-4-532-31945-8
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2017/06/10

**彼女がエスパーだったころ**

宮内 悠介 著
講談社
百匹目の猿、エスパー、オーギトミー、代替医療...人類の叡智=科学では捉えきれない「超常現象」を通して、人間は「再発見」される。SFの枠を超えたエンターテインメント短編集。『小説現代』掲載を単行本化。

2016:4./ 234p
978-4-06-219964-3
本体 ¥1,350+税



日本経済新聞 2017/06/10

**LIFE SHIFT～100年時代の人生戦略～**

リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット 著
東洋経済新報社
多くの人が100年以上生きる社会で、どうすれば、個人や家族、企業、社会全体が長寿化から得る恩恵を最も大きくできるのか。世界で活躍するビジネス思想家たちが、成長至上の次に来る、新しいビジョンを示す。

2016:10./ 399p,15p
978-4-492-53387-1
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/06/10

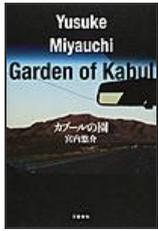
**現実宿り**

坂口 恭平 著
河出書房新社
砂は語りはじめる。失われた大地の声を、人間の歌を、そして希望を—21世紀の鬼才がおくる熊本地震を挟んで執筆された長編小説。

2016:10./ 286p
978-4-309-02514-8
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/06/10



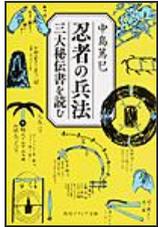
カブールの園

宮内 悠介 著
文藝春秋

サンフランシスコで暮らす移民三世のレイは、旅の途中にかつて日系人収容所であった博物館を訪れる。日本と世界のリアルがここに!

日本経済新聞 2017/06/10

2017:1./ 206p
978-4-16-390593-8
本体 ¥1,350+税



忍者の兵法～三大秘伝書を読む～(角川ソフィア文庫 I141-1)

中島 篤巳 著
KADOKAWA

忍者の培った術は、「生きる技術」の結晶。詳細な記録を残す「正忍記」「万川集海」「忍秘伝」などの秘伝書を読み解きながら、歴史や概念から術や武具、禅との関わりまで、忍者の全容を明かす。新史料「武田流忍之書」も収載。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:2./ 350p
978-4-04-400210-7
本体 ¥920+税



人手不足なのになぜ賃金が上がらないのか

玄田 有史 編
慶應義塾大学出版会

働き手にとって最重要な関心事である所得アップが実現しないのは、なぜ? 22名の気鋭が現代日本の労働市場の構造を驚きと納得の視点から明らかにする、経済学アンソロジー。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 21p,310p
978-4-7664-2407-2
本体 ¥2,000+税



SLEEP～最高の脳と身体をつくる睡眠の技術～

ショーン・スティーブソン、花塚 恵 著
ダイヤモンド社

TED、FOX NEWS で全米話題沸騰! 睡眠の質を向上させるカギは脳内物質にあり! すべての疲労を超回復し、脳のパフォーマンスを最大化する最強の睡眠法が初上陸。食事、ベッド、寝る姿勢、パジャマ——睡眠の全技術を一冊に集約。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:2./ 327p
978-4-478-10162-9
本体 ¥1,500+税



昭和解体～国鉄分割・民営化 30 年目の真実～

牧 久 著
講談社

国鉄解体は「昭和」の解体をも意味していた。国鉄が崩壊、消滅に向けて突き進んだ 20 年余りの歴史を、重大証言と発掘資料で再検証し、「借金 1000 兆円をかかえた国家の未来」を予言する。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:3./ 517p
978-4-06-220524-5
本体 ¥2,500+税



けものになること

坂口 恭平 著
河出書房新社

ドゥルーズになった「おれ」は『千のプラトー』第 10 章を書き始めた。狂気と錯乱が渦巻きながら 23 世紀の哲学をうみだす空前の実験

日本経済新聞 2017/06/10

2017:2./ 223p
978-4-309-02547-6
本体 ¥1,700+税





スタンフォード式最高の睡眠

西野 精治 著

サンマーク出版

スタンフォード大学で 30 年近く睡眠を研究して得た知見を軸に、「究極の疲労回復」と「最強の覚醒」をもたらす眠り方を伝授。また、睡眠の俗説についても、最新の科学的検証を通して、正しい知識とメソッドを紹介する。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:3./ 251p

978-4-7631-3601-5

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 7 6 3 1 3 6 0 1 5 *



日中漂流～グローバル・パワーはどこへ向かうか～(岩波新書 新赤版 1658)

毛里 和子 著

岩波書店

「反日」デモや領土・領海をめぐる衝突など政治的な緊張感を増すなかで、日本は、新たなグローバル・パワーと化した中国とどう向き合うのか。現代中国外交の実像を多角的に読み解きながら、来たるべき日中関係を模索する。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 7p,272p

978-4-00-431658-9

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 5 8 9 *



あとは野となれ大和撫子

宮内 悠介 著

KADOKAWA

かつて中央アジアに存在した海。塩の沙漠となったそこは今、アラルスタンという国だ。だが大統領が暗殺され残ったのはうら若き後宮の女子のみ。生きる場所を守るため、ナツキたちは自分たちで臨時政府を立ち上げ!?

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 381p

978-4-04-103379-1

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 3 3 7 9 1 *



アナキスト民俗学～尊皇の官僚・柳田国男～(筑摩選書 0143)

? 秀実、木藤 亮太 著

筑摩書房

国民的知識人、柳田国男。その思想の底流にはクロポトキンのアナーキズムが流れ込んでいた! 尊皇の官僚にして民俗学の創始者・柳田国男の思想を徹底検証する!

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 396p,2p

978-4-480-01650-8

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 1 6 5 0 8 *



ワシントン緊急報告アメリカ大乱

吉野 直也 著

日経BP社

「予測不能」の指導者トランプ。ベテラン政治記者がワシントンを起点に全米を歩いて総力取材し、「アメリカ大乱」をレポートする。元高官や、有識者、ワシントンの最前線でトランプ政権を取材する記者のインタビューも掲載。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 334p

978-4-8222-5517-6

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 8 2 2 5 5 1 7 6 *



定年後～50歳からの生き方、終わり方～(中公新書 2431)

楠木 新 著

中央公論新社

第二の人生をどう充実させたらよいか。シニア社員、定年退職者、地域で活動する人たちへの取材を通じ、定年後に待ち受ける「現実」を明らかにし、真に豊かに生きるためのヒントを提示する。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 11p,221p

978-4-12-102431-2

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 1 2 1 0 2 4 3 1 2 *



しみ

坂口 恭平 著
毎日新聞出版

まだ何もやり遂げていなかったけど、ぼくらは自由だった。誰もが通り過ぎてきた人生の断片を、鮮やかに、ときに痛切に、詩的文体で描きだした青春小説。『ローリングストーン 日本版』連載に加筆し単行本化。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 186p
978-4-620-10828-5
本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 6 2 0 1 0 8 2 8 5 *



常識の超え方～スポーツビジネスの教科書～(Sports Graphic Number Books)

池田 純 著
文藝春秋

24億の赤字を抱えていたベイスターズを黒字に転換した12球団最年少社長の著者が、球団経営を通して見て、学んで、感じたことを中心に、組織改革とスポーツビジネス、さらに未来図について体系的に伝える。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:5./ 308p
978-4-16-390617-1
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 6 1 7 1 *



泥水のみのみ浮き沈み～勝新太郎対談集～(文春文庫 編 3-21)

文藝春秋 編
勝 新太郎 著
文藝春秋

勝新太郎がホストとなり、ビートたけしから三國連太郎、石原慎太郎、森繁久彌、妻の中村玉緒まで、勝新ファミリーがオールキャストで総出演した、本音トーク炸裂の対談集。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:6./ 232p
978-4-16-790874-4
本体 ¥690+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 8 7 4 4 *



スッキリした朝に変わる睡眠の本～寝ても寝ても疲れがとれない人のための～

梶本 修身 著
PHPエディターズ・グループ

質の良い睡眠は、朝起きたときのスッキリ感が違ってきます。疲労医学の専門医が前日までの疲れを消し去る睡眠の方法を紹介します。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:4./ 191p
978-4-569-83588-4
本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 5 6 9 8 3 5 8 8 4 *



不寛容な時代のポピュリズム

森 達也 著
青土社

なぜ社会はこれほどまでに感情的になったのか。各々は何を考え、どう行動すればいいのか。多様なジャンルの出来事に斬り込み、集団化が進む社会を真正面から活写する。『現代思想』ほか掲載に加筆・修正し書籍化。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:5./ 299p
978-4-7917-6994-0
本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 7 9 1 7 6 9 9 4 0 *



棋士とAIはどう戦ってきたか～人間 vs.人工知能の激闘の歴史～(新書 y 310)

松本 博文 著
洋泉社

「人間に勝てるはずがない」といわれたコンピュータ将棋は、驚異的な進化を遂げて、今、人間の前に立ちはだかる。この間、棋士は、ソフト開発者は、何を考え、何をめざしてきたのか?将棋記者による、渾身のルポルタージュ。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:5./ 255p
978-4-8003-1171-9
本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 8 0 0 3 1 1 7 1 9 *



世界の産声に耳を澄ます

石井 光太 著

朝日新聞出版

劣悪な環境に生きる人々は、いかにしてお産や育児をしているのか。ミャンマー、グアテマラ、ホンジュラス、フィリピン、タンザニアなどを旅し、悲しみの現場から“希望”を見つめる。『小説トリッパー』連載を加筆修正。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:5./ 300p

978-4-02-251466-0

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 4 6 6 0 *



映画評論・入門!〜観る、読む、書く〜(映画秘宝セレクション)

モルモット吉田 著

洋泉社

映画評論が社会に影響を与えた事例も見ながら、映画評論の可能性を考察する。「七人の侍」「ゴジラ」など、名作の数々について書かれた映画評論を再検証した「リアルタイム映画評論 REMIX」も収録。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:5./ 287p

978-4-8003-1248-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 0 0 3 1 2 4 8 8 *



「穴場」の喪失(祥伝社新書 507)

本村 凌二、マイク・モラスキー 著

祥伝社

街、居酒屋、映画、ギャンブル、音楽、言葉、笑い…。「穴場」の喪失は人間にどう影響を及ぼすか。このような社会でいかに生きるべきか。古代ローマ研究者と日本文化研究者による、比較文化対談を収録する。

日本経済新聞 2017/06/10

2017:6./ 194p

978-4-396-11507-4

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 3 9 6 1 1 5 0 7 4 *



自民党〜「一強」の実像〜(中公新書 2428)

中北 浩爾 著

中央公論新社

2012年に政権に復帰し、一強状態にある自民党。関係者へのインタビューや数量的なデータなどを駆使し、多様な視角から包括的に分析。政権復帰後の自民党の特異な強さと脆さを徹底的に明らかにする。

日本経済新聞 2017/06/10、朝日新聞 2017/06/18、毎日新聞 2017/06/25

2017:4./ 4p,313p

978-4-12-102428-2

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 1 2 1 0 2 4 2 8 2 *



帝国〜グローバル化の世界秩序とマルチチュードの可能性〜

アントニオ・ネグリ、マイケル・ハート 著

以文社

グローバル化による国民国家の衰退と、生政治的な社会的現実の中から立ち現われてきた世界秩序＝「帝国」とは何か？ グローバル化を包括的に再考し、それに対するオルタナティブな実践の可能性を構想する。

日本経済新聞 2017/06/17

2003:1./ 579p

978-4-7531-0224-2

本体 ¥5,600+税



* 9 7 8 4 7 5 3 1 0 2 2 4 2 *



カラマーゾフの兄弟<1>(光文社古典新訳文庫)

ドストエフスキー 著

光文社

世界の深みにずっと入り込める翻訳をめざして……。流れ、勢いこそ『カラマーゾフ』の神髄だ。自分の課題として受けとめた今回の亀山郁夫訳は、作者の壮絶な「二枚舌」を摘出する。

日本経済新聞 2017/06/17

2006:9./ 443p

978-4-334-75106-7

本体 ¥724+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 1 0 6 7 *



カラマーゾフの兄弟<2>(光文社古典新訳文庫)

ドストエフスキー 著
光文社

死の床にあるゾシマ長老が残す、輝く言葉の数々。長老の驚くべき過去が、明らかにされる。イワンが語る物語詩「大審問官」の本当の意味。少女の一滴の涙は、世界の救済と引き換えにできるか。

日本経済新聞 2017/06/17

2006:11./ 501p
978-4-334-75117-3

本体 ¥781+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 1 1 7 3 *



『カラマーゾフの兄弟』続編を空想する(光文社新書)

亀山 郁夫 著
光文社

未完に終わった大長編「カラマーゾフの兄弟」の新訳から浮かび上がった驚くべき「続編」の可能性。新訳を手がけた著者が、客観的データに基づいて科学的に空想する。

日本経済新聞 2017/06/17

2007:9./ 277p

978-4-334-03420-7

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 3 3 4 0 3 4 2 0 7 *



戦略の形成～支配者、国家、戦争～<上>

ウィリアムソン・マーレー、マクレガー・ノックス、アルヴィン・バーンスタイン 著
中央公論新社

いかに生き残り、失敗したのか。アテネから中国の明、第一次大戦に至るまで、統治者や国家が実際に戦略を形成する際にみられる現実的かつ錯綜したプロセスについて扱った事例研究。

日本経済新聞 2017/06/17

2007:11./ 677p

978-4-12-003886-0

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 3 8 8 6 0 *



戦略の形成～支配者、国家、戦争～<下>

ウィリアムソン・マーレー、マクレガー・ノックス、アルヴィン・バーンスタイン 著
中央公論新社

いかに生き残り、失敗したのか。ナチス・ドイツからイスラエル、大戦後のアメリカに至るまで、統治者や国家が実際に戦略を形成する際にみられる現実的かつ錯綜したプロセスについて扱った事例研究。

日本経済新聞 2017/06/17

2007:11./ 582p

978-4-12-003887-7

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 3 8 8 7 7 *



一瞬の風になれ<第1部> イチニツイテ(講談社文庫)

佐藤 多佳子 著
講談社

日本経済新聞 2017/06/17

2009:7./ 254p

978-4-06-276406-3

本体 ¥500+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 4 0 6 3 *



一瞬の風になれ<第2部> ヨウイ(講談社文庫)

佐藤 多佳子 著
講談社

日本経済新聞 2017/06/17

2009:7./ 301p

978-4-06-276407-0

本体 ¥560+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 4 0 7 0 *



一瞬の風になれ<第3部> ドン(講談社文庫)

佐藤 多佳子 著
講談社
日本経済新聞 2017/06/17

2009:7./ 456p
978-4-06-276408-7
本体 ¥750+税



開かれた社会とその敵<第1部> プラトンの呪文

カール・ポパー 著
未来社
日本経済新聞 2017/06/17

1980:3.
978-4-624-01052-2
本体 ¥4,200+税



開かれた社会とその敵<第2部> 予言の大潮

カール・ポパー 著
未来社
日本経済新聞 2017/06/17

1980:6.
978-4-624-01053-9
本体 ¥4,200+税



存在論的、郵便的~ジャック・デリダについて~

東 浩紀 著
新潮社
ハイデガーの存在論とフロイトの精神分析を継承するジャック・デリダ。その謎めいた脱構築哲学を解説し、来るべき「郵便空間」を開示する。ロジックの速度・情報の圧縮・知的テンション…。27歳の俊英が挑む未知の哲学空間。

1998:10./ 338p,4p
978-4-10-426201-4
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/06/17



パパの電話を待ちながら(講談社文庫 ろ13-1)

ジャンニ・ロダーリ、内田 洋子 著
講談社
イタリア中を旅するセールスマン、ピアンキさんが、毎晩娘に電話で聞かせていた、いろいろなお話を集めました。シュールな展開に吹き出し、平和の尊さに涙する、きらめく珠玉のショートショート。

2014:2./ 204p
978-4-06-277762-9
本体 ¥770+税



日本経済新聞 2017/06/17



リーマン・ショック・コンフィデンシャル<上> 追いつめられた金融エリートたち(ハヤカワ文庫 NF 401)

アンドリュー・ロス・ソーキン、加賀山 卓朗 著
早川書房
リーマン破綻は防げたのではないかと、遂に明かされるスキャンダラスな内幕。ニューヨーク・タイムズの記者が、リーマン・ショックのセンセーショナルな裏側に、当事者たちのインタビューを通して鋭く切り込む。

2014:2./ 476p
978-4-15-050401-4
本体 ¥940+税



日本経済新聞 2017/06/17



リーマン・ショック・コンフィデンシャル<下> 倒れゆくウォール街の巨人(ハヤカワ文庫 NF 402)

アンドリュー・ロス・ソーキン、加賀山 卓朗 著

早川書房

迫り来る大恐慌の危機。エリート CEO たちはいかに考え、行動したか? ニューヨーク・タイムズの記者が、リーマン・ショックのセンセーショナルな裏側に、当事者たちのインタビューを通して鋭く切り込む。

日本経済新聞 2017/06/17

2014:2./ 462p
978-4-15-050402-1

本体 ¥940+税



* 9 7 8 4 1 5 0 5 0 4 0 2 1 *



海賊女王<上>(光文社文庫 み 16-3)

皆川 博子 著

光文社

16世紀。スコットランドの高地に牧童として生まれたアランは、アイルランドに渡り、オマリーの氏族の猛々しくも魅力的な男たちと、赤い縮れ毛を短く切った、首領の娘グローニャに出会う。

日本経済新聞 2017/06/17

2016:1./ 619p

978-4-334-77222-2

本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 7 2 2 2 2 *



海賊女王<下>(光文社文庫 み 16-4)

皆川 博子 著

光文社

女王エリザベスが統治するイングランド。グローニャは捕縛された息子の釈放と冷酷な行政官の解任を要求すべく、ロンドンに向かう。不世出の女海賊と、彼女の従者であり続けたアランを待ち受ける運命とは...

日本経済新聞 2017/06/17

2016:1./ 587p

978-4-334-77223-9

本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 7 2 2 3 9 *



図書館の魔女<第1巻>(講談社文庫 た 127-1)

高田 大介 著

講談社

キリヒトは、王宮の命により、史上最古の図書館に暮らす魔女・マツリカに仕えることに。古今の書物を繙き、数多の言語を操って策を巡らせるがゆえ「魔女」と恐れられる彼女は、自分の声をもたないうら若き少女だった...

日本経済新聞 2017/06/17

2016:4./ 362p

978-4-06-293365-0

本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 3 6 5 0 *



図書館の魔女<第2巻>(講談社文庫 た 127-2)

高田 大介 著

講談社

図書館のある一ノ谷は、大国ニザマの覇権意識により危機にさらされていた。マツリカ率いる図書館は軍縮を提案するも、ニザマ側は一ノ谷政界を混乱させるべく、政治家に刺客を放つ。マツリカは暗殺計画を蹉跌に追い込むが...

日本経済新聞 2017/06/17

2016:4./ 446p

978-4-06-293366-7

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 3 6 6 7 *



図書館の魔女<第3巻>(講談社文庫 た 127-3)

高田 大介 著

講談社

ニザマの刺客により、マツリカは手話による「言葉」を封印されるも、一ノ谷とニザマ、アルディシュ三国間の緊張を解くべく出立する。

日本経済新聞 2017/06/17

2016:5./ 379p

978-4-06-293387-2

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 3 8 7 2 *



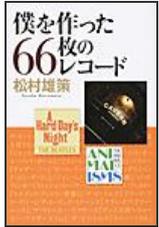
図書館の魔女<第4巻>(講談社文庫 た127-4)

高田 大介 著
講談社

一ノ谷使節団、ニザマ帝、アルディッシュ軍幹部による円卓会議で和睦に導いたマツリカは、「言葉」を取り戻すため双子座の館に乗り込む

日本経済新聞 2017/06/17

2016:5./ 642p
978-4-06-293388-9
本体 ¥1,000+税



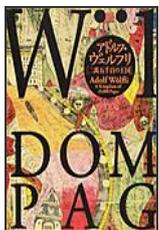
僕を作った66枚のレコード

松村 雄策 著
小学館

1964年2月に日本でビートルズのレコードが発売されたとき、僕は小学6年で、今は、3人の孫がいる65歳のじじいだ。著者が人生で愛したロックの名盤66枚を熱く語る。『ロッキング・オン』連載を単行本化。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:5./ 340p,2p
978-4-09-388516-4
本体 ¥2,000+税



アドルフ・ヴェルフリ 二萬五千頁の王国

アドルフ・ヴェルフリ、服部 正 著
国書刊行会

デュビュッフェ、ブルトンらが絶賛したアウトサイダーアートを代表する伝説的芸術家による、叙事詩・絵画・楽譜・数字・表計算などあらゆるものが横溢する比類なき作品世界の魅力を凝縮した本邦初の本格画集。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:1./ 231p
978-4-336-06141-6
本体 ¥2,500+税



声優道〜死ぬまで「声」で食う極意〜(中公新書ラクレ 576)

岩田 光央 著
中央公論新社

人気職業、声優。志望者は激増するも、プロとして生き残る声優は激減、ほとんどの若者が淡い夢の前で挫折していく。その実態や成功するための「極意」を、混沌とする業界で30年以上も“食べている”著者が公開する。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:2./ 203p
978-4-12-150576-7
本体 ¥780+税



寂聴伝<続> 拈華微笑

齋藤 慎爾 著
白水社

『源氏物語』の個人全訳、宗教への傾斜、海外作家との交流など、特筆すべきその精神と文筆活動を、最大のオマージュを込めて掘り下げる。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:4./ 495p
978-4-560-09233-0
本体 ¥3,600+税



女性市場攻略法〜生活者市場予測が示す広がる消費、縮む消費〜

三菱総合研究所 編
日本経済新聞出版社

車、一眼レフカメラ、ビール…。これまで「男性向け」とわれていた市場に女性が参入し、停滞が予想されたマーケットが再び活性化している。日本最大規模の生活者情報に基づいて、女性駆動の市場を攻略する方策を提供する。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:3./ 203p
978-4-532-32144-4
本体 ¥1,800+税





ゼロからわかる虚数(角川ソフィア文庫 K128-1)

深川 和久 著
KADOKAWA

方程式を解くために人工的に考えられた虚数が、実際の数字とも関係してくるのはなぜ？ 自然数、分数、有理数... 小学校のレベルから数の成り立ちを追い、不思議な実体にせまる！ 読んでがつかめる一冊。

2017:4./ 239p
978-4-04-105371-3
本体 ¥880+税



日本経済新聞 2017/06/17



ジャズ・アンバサダーズ〜「アメリカ」の音楽外交史〜(講談社選書メチエ 649)

齋藤 嘉臣 著
講談社

冷戦下、国務省はアメリカの優位性を発信すべく、最高のミュージシャンを「ジャズ大使」として世界各地に派遣した。熱い自由のリズムはやがて抵抗と連帯のパワーへと転じてゆく...。20世紀後半の国際政治を音楽から探る。

2017:5./ 365p
978-4-06-258652-8
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/06/17



アール・ブリュット〜野生芸術の真髄〜

ミシェル・テヴォー、杉村 昌昭 著
人文書院

マージナルな人々が自然発生的かつ個人的発明から生み出した<生の芸術>アール・ブリュット。作家たちの溢れる創造力の秘密を解き明かし、芸術界のみならず思想界にも影響を与えたアール・ブリュット論の古典的名著。

2017:5./ 243p 図版
16p
978-4-409-10038-7



日本経済新聞 2017/06/17



アウトサイドで生きている

榎野 展正 著
タバックス

話題の自撮りおばあちゃん、武装ラブライバー、昆虫の死骸で観音像をつくった男、仮面だらけの謎の館、草を刈り続ける路上生活者...。18人の表現者たちの豊かな生きざまを追う。『美術手帖』他掲載に書き下ろしを加え書籍化。

2017:4./ 301p
978-4-907053-18-5
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/06/17



あじフライを有楽町で(文春文庫 ひ 20-7)

平松 洋子、安西 水丸 著
文藝春秋

あの味を知ってしまったのは、幸福だったのか。志ん生が愛した天井、衝撃のシカ肉、たまごサンド、パリのにんじんサラダ...。古今東西を駆け巡る、美味なるエッセイ 78 篇。『週刊文春』連載を書籍化。

2017:6./ 307p
978-4-16-790873-7
本体 ¥680+税



日本経済新聞 2017/06/17



うつ病休職(新潮新書 717)

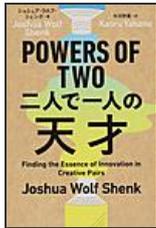
中嶋 聡 著
新潮社

なぜ増え続けているのか？「仕事がかつい」とクリニックに駆け込む人々、マニュアル通りの問診で「うつ病」と診断する医師、対策ゼロの企業.....。もはや社会問題。急増するうつ病休職の正体に迫る

2017:5./ 191p
978-4-10-610717-7
本体 ¥720+税



日本経済新聞 2017/06/17



POWERS OF TWO 二人で一人の天才

ジョシュア・ウルフ・シェンク 著

英治出版

ビジネス、科学、音楽…。あらゆる分野の革新は、刺激しあい、補完し合う「クリエイティブ・ペア」が生み出してきた。一人では何もできないが、二人なら何でもできる。どうすれば、そういう人間関係を築けるかを解き明かす。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:4./ 382p

978-4-86276-205-4

本体 ¥2,300+税



ペンタゴンの頭脳～世界を動かす軍事科学機関 DARPA～(ヒストリカル・スタディーズ 19)

アニー・ジェイコブセン、加藤 万里子 著

太田出版

謎に包まれたアメリカの軍事科学研究機関、DARPA。GPS、インターネット、ステルス機、ドローンほか多くの革新的な技術を生み出してきた DARPA の事実を開示し、殺人マシンやロボット義手など最新研究の真価を問う。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:4./ 589p

978-4-7783-1571-9

本体 ¥3,700+税



アジアの終わり～経済破局と戦争を撒き散らす5つの危機～

マイケル・オースリン、尼丁 千津子 著

徳間書店

トランプ政権のアジア封じ込めはこれから始まる。保守系シンクタンクのアジア研究第一人者が、アジアの5つのリスクについて分析。アメリカの最新アジア戦略を読み解き、アジア危機を回避するための方法を指し示す。

日本経済新聞 2017/06/17

2017:5./ 413p

978-4-19-864403-1

本体 ¥2,000+税



ケインズ～時代と経済学～(ちくま新書)

吉川洋 著

筑摩書房

日本経済新聞 2017/06/24

1995:6./ 206p

978-4-480-05635-1

本体 ¥840+税



雇用・利子および貨幣の一般理論(まんがで読破 MD134)

ケインズ、Team バンミカス、トーエ・シンメ 著

イースト・プレス

日本経済新聞 2017/06/24

2015:6./ 382p

978-4-7816-1338-3

本体 ¥900+税



火花(文春文庫 ま38-1)

又吉 直樹 著

文藝春秋

第一五三回芥川賞を受賞し、二〇一五年の話題をさらった「火花」が文庫化。受賞記念エッセイ「芥川龍之介への手紙」を併録。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:2./ 180p

978-4-16-790782-2

本体 ¥580+税





第四の革命～情報圏が現実をつくりかえる～

ルチアーノ・フロリディ、春木 良且、犬束 敦史、先端社会科学技術研究所 著
新曜社

私たちはいま、コペルニクス、ダーウィン、フロイトの革命に続く、デジタル ICT がもたらした第四の革命の只中に生きている。ICT のもたらす可能性を考察した、ICT が現在と未来の生活に及ぼす影響について理解できる書。

2017:4./ 18p,321p,37p
978-4-7885-1522-2

本体 ¥3,400+税



日本経済新聞 2017/06/24



プライバシーなんていない!?!～情報社会における自由と安全～

ダニエル・J.ソロブ、大島 義則、松尾 剛行、成原 慧、赤坂 亮太 著
勁草書房

「やましいことがないのであれば、安全のために、あなたのプライバシーを開示するのは問題ないのでは?」。この問いを基点として、プライバシーの価値、安全との関係、憲法上の権利としてのプライバシーの性格、新しい技術との関係・対応について、豊富な具体例を通して詳細に論じる。危機に瀕するプライバシーを救うために。

2017:4./ 11p,243p,25p
978-4-326-45110-4

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/06/24



なぜ世界中が、ハローキティを愛するのか?～“カワイイ”を世界共通語にしたキャラクター～

クリスティン・ヤノ、久美 薫 著
作品社

なぜ「ハローキティ」は国境や文化を乗り越え、人種やジェンダーをも超えて愛されたのか。サンリオの理念と戦略、海外での社会的背景の調査、そして世界のキティファンへのインタビュー等を通じて、その謎と秘密を解き明かす。

2017:3./ 522p
978-4-86182-593-4

本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2017/06/24



歌うギリシャ神話～オペラ・歌曲がもっと楽しくなる教養講座～(Books ウト)

彌勒 忠史 著
アルテスパブリッシング

日本を代表するカウンターテナー歌手が、ギリシャ神話の神々とその物語を解説。神々の性格の違いや身に付けているアイテムなどを知れば、オペラや歌曲がもっと面白くなる。有名なシーンを描いた絵画も多数掲載。

2017:4./ 223p
978-4-86559-156-9

本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/06/24



グラウンド・ゼロ～台湾第四原発事故～

伊格言、倉本 知明 著
白水社

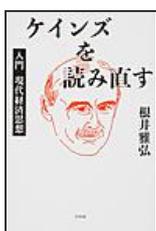
台北近郊の第四原発が原因不明のメルトダウンを起こした。生き残ったエンジニア・林群浩の記憶の断片には次期総統候補者の影が.....。

2017:5./ 333p
978-4-560-09540-9

本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2017/06/24



ケインズを読み直す～入門現代経済思想～

根井 雅弘 著
白水社

この時代を生き抜くための経済学入門の決定版!英語原文でケインズに触れるコラムや関係する経済学者列伝も収録。

2017:5./ 207p,2p
978-4-560-09557-7

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/06/24



劇場

又吉 直樹 著
新潮社

一番会いたい人に会いに行く。こんな当たり前のことが、なんでできへんかったんやろな。かけがえのない大切な誰かを想う、切なくも胸にせまる恋愛小説。『新潮』掲載を単行本化。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 207p
978-4-10-350951-6
本体 ¥1,300+税



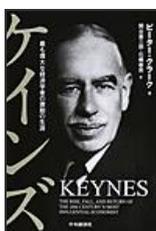
怪物はささやく(創元推理文庫 F ネ 2-1)

シヴォーン・ダウド、パトリック・ネス、池田 真紀子 著
東京創元社

ある夜、イチイの木の姿をした怪物が少年とその母親の住む家に現れた。怪物が3つの物語を語り終えたら、少年が4つめの物語を話さなくてはならないという…。?と真実、そして喪失と浄化の物語。2017年公開映画の原作。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 254p
978-4-488-59307-0
本体 ¥800+税



ケインズ~最も偉大な経済学者の激動の生涯~

ピーター・クラーク、関谷 喜三郎、石橋 春男 著
中央経済社

世界の政治と経済が混乱する時代に、ケインズは、何を考えどう生きたのか。彼の多彩な交流や、人間的側面も交え、「貨幣論」から「一般理論」へと昇華したケインズ経済学形成の過程を読み解く。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 3p,296p
978-4-502-21251-2
本体 ¥2,400+税



カウボーイ・サマー~8000 エイカーの仕事場で~(Tabistory Books)

前田 将多 著
旅と思索社

20年以上持ち続けたカウボーイへの憧れにケリをつけようと、電通コピーライターの仕事を手放して、僕はカナダの牧場に立った…。カウボーイたちとの仕事を通じて、人としての「在り方」を見つめる、ひと夏のルポルタージュ。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:6./ 302p
978-4-908309-05-2
本体 ¥1,800+税



美少女美術史~人々を感わせる究極の美~(ちくま学芸文庫 イ 55-4)

池上 英洋、荒井 咲紀 著
筑摩書房

幼く儂げな少女達。この世の美を結晶化させたその姿に人類のどのような理想と欲望の歴史が刻まれているのか。カラー多数、200点の図版から読む。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:6./ 255p
978-4-480-09800-9
本体 ¥950+税



歴史の逆襲~21世紀の覇権、経済格差、大量移民、地政学の構図~

ジェニファー・ウェルシュ、秋山 勝 著
朝日新聞出版

果たして自由民主主義は勝利したのか? 楽観に過ぎたフランシス・フクヤマの考察、「歴史の終わり」は誤りだった? 気鋭の国際政治学者が斬りこむ、21世紀の世界予測。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 265p,11p
978-4-02-251471-4
本体 ¥2,000+税





スパイの血脈～父子はなぜアメリカを売ったのか?～

ブライアン・デンソン、国弘 喜美代 著
早川書房

CIA の要職にあったジム・ニコルソンは、なぜ祖国を裏切る道を選び、息子ネイサンを共謀者に仕立て上げたのか。陰で操るロシアの思惑は…。前代未聞のスパイ事件の真実に迫る! 衝撃のノンフィクション。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 414p
978-4-15-209686-9
本体 ¥2,300+税



京都の壁(京都しあわせ倶楽部)

養老 孟司 著
PHP研究所

千年の都・京都にはいくつかの壁が存在する。京都らしさ、日本らしさを体現したこれらの壁の正体とは? 10 の視点から考察する。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 202p
978-4-569-83822-9
本体 ¥850+税



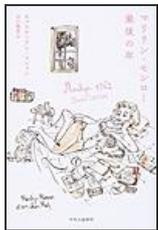
誰がアパレルを殺すのか

杉原 淳一、染原 睦美 著
日経BP社

大きな転換期を迎えたアパレル業界。この産業を衰退に追いやった“犯人”は誰か。サプライチェーンをくまなく取材し、不振の真因や、業界の裏と未来を明らかにする。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:5./ 252p
978-4-8222-3691-5
本体 ¥1,500+税



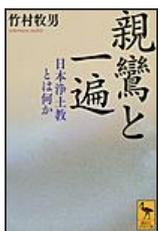
マリリン・モンロー最後の年

セバスティアン・コシオン、山口 俊洋 著
中央公論新社

不可解な死に至る日々、いまなお輝きを失わない美のアイコンはどのような人たちに囲まれていたのか。マリリン・モンローの後半生に焦点を当て、周囲にいた 12 人の人物の視点から、彼女の姿を多角的かつ重層的に描き出す。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:6./ 220p
978-4-12-004987-3
本体 ¥1,850+税



親鸞と一遍～日本浄土教とは何か～(講談社学術文庫 2435)

竹村 牧男 著
講談社

日本浄土教を大成した 2 人の祖師、親鸞と一遍。全く対照的な生き方と思索を展開した両者の思想を、原典に現代語訳を付して緻密に読み込み比較考量し、日本文化の基層に潜む浄土教の精髓を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:6./ 323p
978-4-06-292435-1
本体 ¥1,100+税



につぼん猫島紀行(イースト新書 087)

瀬戸内 みなみ 著
イースト・プレス

猫にとっての天国は都会にはない。むしろ少子高齢化が進む島々こそ、猫にとってのパラダイスなのである。全国に広がる 10 の猫島を巡り、島々に暮らす猫とひとの真実に迫る。「猫博士」山根明弘インタビューも収録。

日本経済新聞 2017/06/24

2017:6./ 238p
978-4-7816-5087-6
本体 ¥861+税





約束(創元推理文庫 Mク 23-2)

ロバート・クレイス 著
東京創元社

ロス市警警察犬隊ジェイムズ巡査と相棒のシェパード、マギーは、逃亡中の殺人犯を捜索していた。マギーが発見した家には容疑者らしい死体と大量の爆発物が…。固い絆で結ばれた相棒の物語。「容疑者」続編。

2017:5./ 541p
978-4-488-11506-7
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2017/06/03



ブラックボックス<上>(講談社文庫 こ 59-28)

マイクル・コナリー 著
講談社

ロス暴動大混乱の最中に発生し、まともに捜査ができずにいたジャーナリスト殺害事件から 20 年。すべての事件には解決につながる「ブラックボックス」があるという信念のもと、ロス市警未解決事件班ボッシュは再捜査を開始。

2017:5./ 302p
978-4-06-293635-4
本体 ¥860+税



毎日新聞 2017/06/03



ブラックボックス<下>(講談社文庫 こ 59-29)

マイクル・コナリー 著
講談社

ジャーナリスト殺人はボッシュにとって最初の未解決事件でもあった。葉莢を最新技術で調べると、凶器の銃が他の殺人にも使用されていたことが判明。シリアルナンバーを復元すると、湾岸戦争時の軍との関わりも明らかとなり…。

2017:5./ 318p
978-4-06-293636-1
本体 ¥860+税



毎日新聞 2017/06/03



クラナハ《ルター》～イメージの模索～(作品とコンテクスト)

マルティン・ヴァルンケ 著
三元社

ルターの肖像版画が刻々と姿も表情も変えていくのはなぜか?宗教改革の初期、流動的な政治・社会情勢の中で宮廷が必要とし、宗教改革者のイメージをつくりあげた肖像画の政治的機能を考える。

2006:10./ 122p
978-4-88303-147-4
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/06/04



キリスト者の自由・聖書への序言 新訳(岩波文庫 青 808-1)

マルティン・ルター 著
岩波書店

『キリスト者の自由』は、福音主義の信仰の真髄を明らかにしたもので、ルター(1483-1546)のいわゆる宗教改革的論文中の珠玉の一篇である。小著ではあるが、ここには「キリスト教生活の全体」が含まれている。

1955:12./ 123p
978-4-00-338081-9
本体 ¥520+税



毎日新聞 2017/06/04



印刷という革命～ルネサンスの本と日常生活～

アンドルー・ペティグリー、桑木野 幸司 著
白水社

本とは手書き写本であったヨーロッパに印刷された本が生まれたことで、人々の暮らしや政治・宗教・経済・文学はどう変わったのか。

2015:8./ 575p,70p
978-4-560-08443-4
本体 ¥4,800+税



毎日新聞 2017/06/04



空飛ぶタイヤ(実業之日本社文庫 い11-1)

池井戸 潤 著
実業之日本社

トレーラーの走行中にタイヤが外れ、通りがかりの母子を襲った。タイヤが飛んだ原因は「整備不良」なのか、それとも…。容疑者とされた運送会社の社長が、家族・仲間とともに事故の真相に迫る。

2016:1./ 837p
978-4-408-55272-9
本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2017/06/04



いのちの車窓から

星野 源 著
KADOKAWA

ドラマ「逃げ恥」「真田丸」、ヒット曲「恋」に「紅白」出演と、怒濤の日々を送るなかで紡いできた風景、心の機微。星野源の魅力、そのすべてがわかる、誠意あふれるエッセイ集。『ダ・ヴィンチ』連載に書き下ろしを追加。

2017:3./ 197p
978-4-04-069066-7
本体 ¥1,200+税



毎日新聞 2017/06/04



データブック 格差で読む日本経済

みずほ総合研究所 編
岩波書店

豊富なデータを駆使して、世代間、正規・非正規間、地域間、企業間など、さまざまな切り口から日本における「格差」の実像を浮かび上がらせる。「格差」問題を考えるための基本書。

2017:2./ 20p,201p
978-4-00-061183-1
本体 ¥1,900+税



毎日新聞 2017/06/04



成功する人は偶然を味方にする～運と成功の経済学～

ロバート・H.フランク 著
日本経済新聞出版社

勝者の共通点は? 人気経済学者が、さまざまな事例をもとに「成功」にまつわる誤解を暴き、偶然や運とどう付き合うべきか、社会全体の幸運度を上げるにはどうするべきかを明快に解き明かす。

2017:3./ 245p
978-4-532-35723-8
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/04



旅に出たナツメヤシ

長坂 道子 著
KADOKAWA

京都、ペンシルヴァニア、パリ、チューリッヒ。世界中で、家族に友人に、ごはんを作って食べてきた。祖国を離れ、文化が交わる場所で、新しい料理が生まれる。世界の料理が一堂に会する、珠玉の食エッセイ。

2017:4./ 287p
978-4-04-104741-5
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/04



子規の音

森 まゆみ 著
新潮社

病に伏した正岡子規は、目に映る景色で五感を鍛え、最期まで句や歌を作り続けた。子規を愛してやまない著者が、幕末の松山から東京まで足跡を丹念に辿り、日常生活の中での姿を描き出す傑作評伝。『波』連載に加筆し書籍化。

2017:4./ 393p
978-4-10-410004-0
本体 ¥2,100+税



毎日新聞 2017/06/04



そもそも～つながりに気付くと未来が見える～

西きょうじ 著
新潮社

すべてのことや、すべての生きものはつながっている。読むだけで「最先端の教養+雑談力」が身につく、カリスマ講師のエッセイ集。『小説新潮』連載を大幅に加筆訂正し単行本化。

2017:4./ 188p
978-4-10-350891-5
本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2017/06/04



中国人の本音～日本をこう見ている～(平凡社新書 845)

工藤 哲 著
平凡社

実際のところ中国人は日本をどう見ているか。知られざる「抗日」の現場やメディアの裏側など、北京特派員が徹底取材。

2017:5./ 270p
978-4-582-85845-7
本体 ¥840+税



毎日新聞 2017/06/04



捨てられないTシャツ

都築 響一 編
筑摩書房

有名無名を問わず 70 人が語る捨てられない T シャツのエピソードには人生の溢れる喜怒哀楽がある。どんなファッション誌よりもリアルでイカす T シャツカタログ。

2017:5./ 285p
978-4-480-87622-5
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/06/04



東京の編集者～山高登さんに話を聞く～

山高 登 著
夏葉社

昭和の風景を鮮やかに、あたたかく彫る木版画家・山高登は、木版画家に転身する前は新潮社の文芸編集者だった。内田百閒、志賀直哉ら作家との思い出と、編集した書籍の書影、書票、モノクロ写真を収録する。

2017:4./ 136p
978-4-904816-24-0
本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/06/04



権力と孤独～演出家蜷川幸雄の時代～

長谷部 浩 著
岩波書店

日本のみならず、世界の演劇界を牽引した演出家・蜷川幸雄。固定概念を打ち破る演出手法をとりながら、常に時代の中心にあった。権力と孤独、王道と異端、中央と辺境。相反するものの中で格闘し続けた蜷川の軌跡を追う。

2017:4./ 11p,266p
978-4-00-061198-5
本体 ¥2,100+税



毎日新聞 2017/06/04、日本経済新聞 2017/06/24



定本言語にとって美とはなにか<1>(角川ソフィア文庫)

吉本 隆明 著
角川書店

毎日新聞 2017/06/11

2001:9./ 398p
978-4-04-150106-1
本体 ¥743+税





定本言語にとって美とはなにか<2>(角川ソフィア文庫)

吉本 隆明 著
角川書店
毎日新聞 2017/06/11

2001:10./ 343p,23p
978-4-04-150107-8
本体 ¥705+税



玉蘭(文春文庫)

桐野 夏生 著
文芸春秋
毎日新聞 2017/06/11

2005:6./ 388p
978-4-16-760208-6
本体 ¥581+税



わたしたちが孤児だったころ(ハヤカワ epi 文庫)

カズオ・イングロ、入江 真佐子 著
早川書房
毎日新聞 2017/06/11

2006:3./ 537p
978-4-15-120034-2
本体 ¥940+税



インセスト〜アナイス・ニンの愛の日記(無削除版)〜

アナイス・ニン 著
彩流社
夫、作家ヘンリー・ミラー、精神分析学者ルネ・アランディ、詩人アントナン・アルト
ー…。アナイス・ニンが生涯をとおして書き続けた日記を翻訳。他者との関係のな
かで、複雑に屈折する自己の内面を深く見すえた膨大な記録。

2008:3./ 492p,17p
978-4-7791-1317-8
本体 ¥3,500+税



毎日新聞 2017/06/11



悪党芭蕉(新潮文庫)

嵐山 光三郎 著
新潮社
毎日新聞 2017/06/11

2008:9./ 350p
978-4-10-141909-1
本体 ¥550+税



共同幻想論 改訂新版(角川文庫ソフィア)

吉本 隆明 著
角川書店
毎日新聞 2017/06/11

1999:1./ 332p
978-4-04-150101-6
本体 ¥720+税



太陽の帝国

ジェームズ・グレーアム・バラード 著
国書刊行会
毎日新聞 2017/06/11

1987:8./ 454p
978-4-336-02442-8
本体 ¥1,900+税





上宮聖徳法王帝説(岩波文庫 33-034-1)

東野 治之 著
岩波書店

聖徳太子についての現存最古の伝記。仏教興隆や冠位十二階など、太子とその一族にまつわる事績や、欽明天皇から推古天皇にいたる関係系譜などを記す。「天寿国?帳」の銘文も含め、日本古代史の第一級の史料に詳しい注を付す。

2013:3./ 149p
978-4-00-330341-2
本体 ¥540+税



毎日新聞 2017/06/11



紫苑物語(講談社文芸文庫)

石川 淳 著
講談社

毎日新聞 2017/06/11

1989:5./ 293p
978-4-06-196044-2
本体 ¥980+税



ヘンリー&ジーン(角川文庫)

アナイス・ニン 著
角川書店

毎日新聞 2017/06/11

1990:12./ 409p
978-4-04-246801-1
本体 ¥583+税



鉄コン筋クリート<1>(小学館文庫 ま C-5)

松本 大洋 著
小学館

毎日新聞 2017/06/11

2013:1./ 214p
978-4-09-196251-5
本体 ¥648+税



鉄コン筋クリート<2>(小学館文庫 ま C-6)

松本 大洋 著
小学館

毎日新聞 2017/06/11

2013:1./ 202p
978-4-09-196252-2
本体 ¥648+税



鉄コン筋クリート<3>(小学館文庫 ま C-7)

松本 大洋 著
小学館

毎日新聞 2017/06/11

2013:2./ 201p
978-4-09-196253-9
本体 ¥648+税



心的現象論序説 改訂新版(角川ソフィア文庫 SP G-102-4)

吉本 隆明 著
角川学芸出版

心的世界をどうとらえるか。心を理解する上で必要な方向軸とはなにか。自らの問いの答えをを求める孤独な試みの果て、時に「人間というものの不可解さと悲しさにたちすくみ」ながら到達した、吉本隆明の代表作。

2013:2./ 354p
978-4-04-408611-4
本体 ¥952+税



毎日新聞 2017/06/11



七帝柔道記

増田 俊也 著
角川書店

七帝柔道に憧れ、北海道大学柔道部に入部。個性あふれる同期や先輩たちに囲まれ、厳しい練習をこなしていくが…。圧倒的筆致で描く著者の自伝的青春小説。『月刊秘伝』連載を書籍化。

2013:2./ 580p
978-4-04-110342-5
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/06/11



日出処の天子～完全版～<6>(MF コミックス)

山岸 涼子 著
KADOKAWA

毎日新聞 2017/06/11

2012:4./ 318p
978-4-04-068269-3
本体 ¥1,500+税



批評の熱度～体験的吉本隆明論～

大井 浩一 著
勁草書房

新聞記者として晩年の吉本と接した 1962 年生まれの著者が、一定の愛着を持ちつつニュートラルな姿勢で描く、吉本隆明の人と作品。

2017:1./ 9p,275p
978-4-326-85192-8
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/06/11



約束

イジー・クラトフヴィル 著
河出書房新社

ナチの命で鉤十字型邸宅を建て、戦後、秘密警察に追われる建築家。妹を失い、犯人を監禁する地下街を造る。衝撃のチェコ・ノワール!

2017:1./ 297p
978-4-309-20724-7
本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/06/11



平家物語 犬王の巻

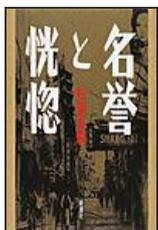
古川 日出男 著
河出書房新社

時は室町、京で世阿弥と人気を二分しながらも、歴史から消された能役者がいた。その名は犬王——窮極の美を求めた異貌の男の物語。

2017:5./ 200p
978-4-309-02544-5
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/06/11



名譽と恍惚

松浦 寿輝 著
新潮社

日中戦争中に上海の工部局警察官の職を追われた芹沢は、潜伏生活を余儀なくされ…。彼に生き延びる術は残されているのか。祖国に捨てられた男の転変の生を卓絶したスケールで描く傑作長篇。『新潮』連載に加筆して単行本化。

2017:3./ 765p
978-4-10-471703-3
本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2017/06/11



移民受入の国際社会学～選別メカニズムの比較分析～

小井土 彰宏 編
名古屋大学出版会

誰を受け入れ、誰を排除するのか。世界を震撼させる「移民問題」を冷静に考えるための信頼の1冊。

毎日新聞 2017/06/11

2017:3./ 6p,369p
978-4-8158-0867-9
本体 ¥5,400+税



《ニーベルングの指環》教養講座～読む・聴く・観る!リング・ワールドへの扉～(いりぐちアルテス 007)

山崎 太郎 著
アルテスパブリッシング

ドイツ・オペラ最大の金字塔にして、音楽史上もっとも敷居の高い超大作を、文学、哲学、歴史学、社会学、心理学、文化人類学など、あらゆるフィールドから徹底攻略。知的冒険に満ちた、「ニーベルングの指環」の究極の入門書。

毎日新聞 2017/06/11

2017:3./ 375p
978-4-86559-153-8
本体 ¥2,000+税



聞く力、つなぐ力～3・11 東日本大震災 被災農家に寄り添いつづける普及指導員たち～

日本農業普及学会、古川 勉、行友 弥、山下 祐介、宇根 豊 著
農山漁村文化協会

地震、津波そして福島第一原発の深刻事故に直面するなか、普及指導員たちは懸命に被災農家に寄り添いつづける。彼らの「力」の源、役割を、岩手、宮城、福島三県の普及指導員に聞く。論考も収録。

毎日新聞 2017/06/11

2017:3./ 251p
978-4-540-16178-0
本体 ¥2,200+税



力道山プロレス地獄変～木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか～最終章 ～～<上>

原田 久仁信、増田 俊也 著
双葉社

毎日新聞 2017/06/11

2017:4.
978-4-575-84960-8
本体 ¥900+税



力道山プロレス地獄変～木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか～最終章 ～～<下>

原田 久仁信、増田 俊也 著
双葉社

毎日新聞 2017/06/11

2017:4.
978-4-575-84961-5
本体 ¥900+税



芭蕉という修羅

嵐山 光三郎 著
新潮社

水道工事監督、幕府隠密、イベントプロデューサー…。複数の顔を持ち、それぞれに危うい博打を打った男・松尾芭蕉。富と名声と色を好み、欲望の修羅を生きた人間像を現地取材と文献研究から描き出す。『波』連載を単行本化。

毎日新聞 2017/06/11

2017:4./ 237p
978-4-10-360106-7
本体 ¥1,600+税





アナイス・ニンの日記

アナイス・ニン、矢口 裕子 著
水声社

17歳から74歳の死まで、ヘンリー・ミラー、その妻ジューン、アントナン・アルトーほか作家・芸術家たちとの交遊、恋愛、作家としての葛藤を綴った膨大な日記から、奔放、かつ繊細に生きたアナイス・ニンの生涯を辿る。

2017:3./ 536p
978-4-8010-0218-0
本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2017/06/11



美しき雅楽装束の世界

遠藤 徹、青木 信二 著
淡交社

唐代中国をはじめ朝鮮、ベトナムなどアジア大陸の影響を強く受けている雅楽の装束。宮内庁式部職楽部の「舞楽」で着用されている著名な演目の装束を特別撮影し、和服とは異なる斬新な意匠と新鮮な魅力を紹介する。

2017:5./ 95p
978-4-473-04183-8
本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2017/06/11



多職種連携から統合へ向かう地域包括ケア～地域づくりのトップランナー10の実践～

宮下 公美子 著
メディカ出版

住民を巻き込み、つながる仕組みづくりに成功した専門職集団や地域、事業所のノウハウを一挙公開。さらに、地域づくりに何が求められているのかも論じる。

2017:4./ 159p
978-4-8404-6159-7
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/06/11



HARUKI MURAKAMI 9 STORIES<1> パン屋再襲撃

村上 春樹、Jc ドゥヴニ、PMGL 著
スイッチ・パブリッシング

僕にパン屋襲撃のことを思い出させたのは、夜中の2時前に突然生じた堪えがたいほどの空腹感であった…。村上春樹の名作短篇「パン屋再襲撃」を、フランスのアーティストが漫画で描く。

2017:6./ 1冊(ページ付なし)
978-4-88418-454-4
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/11



宝島(岩波少年文庫)

スティーヴンスン 著
岩波書店

ジムは、トレローニさんや医者のリヴシー先生とともに、プリント船長が埋めた財宝を探しに出帆した。だが、コックとして乗り組んだ一本足の海賊シルヴァーが恐ろしい陰謀を企んで…。海洋冒険小説の名作。(ソフトカバー)

2000:10./ 391p
978-4-00-114528-1
本体 ¥760+税



毎日新聞 2017/06/18



見えない都市(河出文庫)

I.カルヴィーノ 著
河出書房新社

空想都市の奇妙な報告を描く幻想小説の極致

2003:7./ 240p
978-4-309-46229-5
本体 ¥850+税



毎日新聞 2017/06/18



ユリシーズ<1>(集英社文庫)

ジェイムズ・ジョイス 著
集英社
毎日新聞 2017/06/18

2003:9./ 687p
978-4-08-761004-8
本体 ¥1,150+税



ユリシーズ<2>(集英社文庫)

ジェイムズ・ジョイス 著
集英社
毎日新聞 2017/06/18

2003:9./ 725p
978-4-08-761005-5
本体 ¥1,143+税



ユリシーズ<3>(集英社文庫)

ジェイムズ・ジョイス 著
集英社
毎日新聞 2017/06/18

2003:12./ 663p
978-4-08-761006-2
本体 ¥1,150+税



ユリシーズ<4>(集英社文庫)

ジェイムズ・ジョイス 著
集英社
毎日新聞 2017/06/18

2003:12./ 620p
978-4-08-761007-9
本体 ¥1,150+税



くもの巣の小道～パルチザンあるいは落伍者たちをめぐる寓話～(ちくま文庫)

イタロ・カルヴィーノ 著
筑摩書房
毎日新聞 2017/06/18

2006:12./ 279p
978-4-480-42292-7
本体 ¥780+税



温泉めぐり(岩波文庫)

田山 花袋 著
岩波書店
毎日新聞 2017/06/18

2007:6./ 379p
978-4-00-310217-6
本体 ¥800+税



幼き日のこと・青春放浪 改版(新潮文庫 い-7-21)

井上 靖 著
新潮社

両親の許をはなれて、血のつながらない祖母と送った伊豆湯ヶ島での幼年時代。茫漠とした薄明の過去のなかから鮮やかに浮び上がるなつかしい思い出の数々を愛惜の念をこめて綴った「幼き日のこと」をはじめ全3編を収録する。

2012:2./ 328p
978-4-10-106321-8
本体 ¥550+税



毎日新聞 2017/06/18

**伊豆の踊子・禽獣 改版(角川文庫)**

川端 康成 著
角川書店
毎日新聞 2017/06/18

1989:1./ 237p
978-4-04-105702-5
本体 ¥362+税

**むずかしい愛(岩波文庫 赤 709-3)**

イタロ・カルヴィーノ、和田忠彦 著
岩波書店
ちょっとしたずれが、日常の風景を一変させる。ときめきと居心地の悪さ。どこからか洩れてくる忍び笑い。それは姿の見えない相手との鬼ごっこに似ている。兵士が、人妻が、詩人が、会社員が、もどかしくも奮闘する、十二の短篇。

1995:4./ 222p
978-4-00-327093-6
本体 ¥660+税



毎日新聞 2017/06/18

**湯けむりスナイパー<第1巻>(マンサンコミックス)**

松森正 著
実業之日本社
毎日新聞 2017/06/18

1999:6./ 228p
978-4-408-16500-4
本体 ¥533+税

**闇の河(オーストラリア現代文学傑作選)**

ケイト・グレンヴィル、一谷 智子 著
現代企画室
19世紀初頭、新たな生を希求して「未開」の土地に移り住んだ一家。先住民との接触、対立、虐殺…。ニューサウスウェールズ植民地を舞台に、オーストラリア建国神話の奥に潜む闇(シークレット)を描く。

2016:1./ 457p
978-4-7738-1519-1
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/06/18

**ノートル=ダム=ド=パリ<上>(岩波文庫 32-532-3)**

ユゴー、辻 昶、松下 和則 著
岩波書店
醜い鐘番カジモド、美しい踊り子エスメラルダ、陰鬱な司教補佐クロード・フロロ。<宿命>によって翻弄される登場人物たちが繰り広げる感情のドラマ。1482年のパリを舞台に中世の社会と民衆の風俗を生き生きと描く。

2016:5./ 469p
978-4-00-325327-4
本体 ¥1,070+税



毎日新聞 2017/06/18

**ノートル=ダム=ド=パリ<下>(岩波文庫 32-532-4)**

ユゴー、辻 昶、松下 和則 著
岩波書店
無実の罪で死刑を宣告されたエスメラルダ。カジモドはノートル=ダム大聖堂に彼女をかくまい、やさしく見守る。一方、エスメラルダへの狂おしい想いに取りつかれたクロード・フロロは、苦悩に満ちた愛の告白をする…。

2016:6./ 563p
978-4-00-325328-1
本体 ¥1,200+税



毎日新聞 2017/06/18



不在の騎士～我々の祖先～(白水 U ブックス 210)

イタロ・カルヴィーノ 著

白水社

勇猛果敢な騎士アジールフォの甲冑の中は空っぽだった。騎士の資格を疑われて証をたてる旅に出た〈不在の騎士〉の奇想天外な冒険譚。

毎日新聞 2017/06/18

2017:3./ 219p

978-4-560-07210-3

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 7 2 1 0 3 *



人工知能の核心(NHK 出版新書 511)

羽生 善治、NHK スペシャル取材班 著

NHK出版

結局のところ、人工知能とは何なのか。人間にしかできないこととは何か。国内外の人工知能研究のトップランナーへの取材をもとに、天才棋士・羽生善治がその核心にずばり迫る。

毎日新聞 2017/06/18

2017:3./ 235p

978-4-14-088511-6

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 1 4 0 8 8 5 1 1 6 *



時がつくる建築～リノベーションの西洋建築史～

加藤 耕一 著

東京大学出版会

建物を創造的に再利用する、豊かな建築文化とは? 長い歴史における数々の既存建物の再利用事例を読み解きながら、スクラップ&ビルドの新築主義を脱却し、縮小時代の建築とのつきあいかたを示す。

毎日新聞 2017/06/18

2017:4./ 6p,339p,25p

978-4-13-061135-0

本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 1 3 0 6 1 1 3 5 0 *



囲碁 AI 新時代(囲碁人ブックス)

王 銘【エン】 著

マイナビ

人類に勝利して 1 年、AI は囲碁をどう変えたのか? AlphaGo 対イ・セドル九段戦、DeepZenGo 対趙治勲名譽名人戦などを振り返りながら、棋界を揺るがしている「囲碁 AI」の現状に迫る。

毎日新聞 2017/06/18

2017:3./ 227p

978-4-8399-6254-8

本体 ¥1,590+税



* 9 7 8 4 8 3 9 9 6 2 5 4 8 *



群島と大学～冷戦ガラパゴスを超えて～

石原 俊 著

共和国/editorial republica

冷戦終結を経て、ますます<ガラパゴス>の様相を呈する日本。小笠原群島・硫黄列島を対象とした歴史社会学の論文・エッセイや、「大学」という場に関する論文、書評群などから、日本社会の歴史的・思想的課題を根源から問う。

毎日新聞 2017/06/18

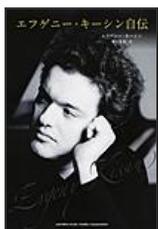
2017:4./ 273p

978-4-907986-34-6

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 9 0 7 9 8 6 3 4 6 *



エフゲニー・キーシン自伝

エフゲニー・キーシン、森村 里美 著

ヤマハミュージックメディア

10 歳でデビューして世界的な人気を博した、現代最高のピアニストのひとりであるエフゲニー・キーシン、初の自伝。生い立ちから、ソ連での音楽活動の難しさ、音楽に対する向き合い方や人生に対する苦悩までを明かす。

毎日新聞 2017/06/18

2017:4./ 242p,13p

978-4-636-93071-9

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 6 3 6 9 3 0 7 1 9 *



混浴と日本史(ちくま文庫 し16-4)

下川 耿史 著
筑摩書房

古くは常陸風土記にも記された混浴習慣。日本人にとって混浴とは？ 宗教や売春とのかかわりは？ 史上初の混浴文化史。図版多数。解説 ヤマザキマリ

毎日新聞 2017/06/18

2017:5./ 254p
978-4-480-43448-7

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 4 4 8 7 *



ヨーロッパの大聖堂～美しい荘厳な芸術～

ロルフ・トーマン 編
アヒム・ベトノルツ、バルバラ・ボルングッサー、忠平 美幸 著
河出書房新社

ヨーロッパ文化の極みである壮麗な大聖堂と教会を壮大な規模で網羅した初の豪華本。125 都市、151 聖堂・教会、オールカラー。

毎日新聞 2017/06/18

2017:5./ 399p
978-4-309-27820-9

本体 ¥9,800+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 8 2 0 9 *



場所(フィクションのエルドラード)

マリオ・レブレロ 著
水声社

見知らぬ場所で目覚めた男は、ときに言葉の通じない人間とも出逢う迷宮のような<場所>を彷徨するうちに、悪夢のような数々の場面に立ち会い…。夢幻的な世界を描いた、ウルグアイの異才レブレロの代表作。

毎日新聞 2017/06/18

2017:3./ 179p

978-4-89176-963-5

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 9 1 7 6 9 6 3 5 *



戦争の日本古代史～好太王碑、白村江から刀伊の入寇まで～(講談社現代新書 2428)

倉本 一宏 著
講談社

好太王碑が語る対高句麗戦惨敗の衝撃、壬申の乱と北東アジア情勢、藤原仲麻呂独裁政権の新羅征討計画、藤原道長らを襲った「刀伊の入寇」…。帝国日本の源流を探る研究者が、「戦争」を軸に古代日本の対外関係を通観する。

毎日新聞 2017/06/18

2017:5./ 302p

978-4-06-288428-0

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 4 2 8 0 *



富士箱根ゲストハウスの外国人宿泊客はなぜリピーターになるのか?～世界 75 力国 15 万人の外国人旅行客を 32 年間受け入れてきてわかったこと～

高橋 正美 著
あさ出版

今後も増加が予想される外国人旅行客を、どう迎えるべきか? 世界最大のインターネット旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」で殿堂入りを果たした、富士箱根ゲストハウスの「もてなしの心」に学ぶ。

毎日新聞 2017/06/18

2017:4./ 213p

978-4-86063-898-6

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 6 0 6 3 8 9 8 6 *



うたかたの日々

諏訪 哲史 著
風媒社

「スワ氏文集」から約 5 年-。芥川賞作家の著者が、変幻自在な文体で日常を語りつくすエッセー集第 2 集。執筆の際に我が身を充血させるものや、遠い過去のひりつくような記憶を綴る。『朝日新聞』名古屋本社版連載を単行本化。

毎日新聞 2017/06/18

2017:5./ 240p

978-4-8331-2093-7

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 3 3 1 2 0 9 3 7 *



ほら、死びとが、死びとが踊る〜ヌンガルの少年ボビーの物語〜(オーストラリア現代文学傑作選)

キム・スコット、下楠 昌哉 著

現代企画室

19世紀前半の植民初期、オーストラリア西南部の海辺で、先住民と入植者が育んだ幸福な友情とやがて訪れた悲しい対立の物語。アボリジニにルーツを持つ作家が、オーストラリア現代文学に切り拓いた新たな地平。

2017:6./ 447p
978-4-7738-1711-9

本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/06/18



ぐるぐる?博物館

三浦 しをん 著

実業之日本社

国立科学博物館、雲仙岳災害記念館、めがねミュージアム…。人類史の最前線から、秘宝館まで、個性あふれる博物館を探検するルポエッセイを収録。『紡』他、掲載に書き下ろしを加え単行本化。

2017:6./ 250p

978-4-408-53707-8

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/18



まっぷたつの子爵(岩波文庫 32-709-6)

カルヴィーノ、河島 英昭 著

岩波書店

トルコ軍の大砲で、左右まっぷたつに吹き飛ばされたメダル子爵。奇跡的に助かった右半身と左半身は、各々極端な悪と善になって故郷に帰り、人びとの生活をひっくりかえす。イタリアの国民的作家カルヴィーノの傑作メルヘン。

2017:5./ 169p

978-4-00-327096-7

本体 ¥520+税



毎日新聞 2017/06/18、朝日新聞 2017/06/25



感性文化論〜<終わり>と<はじまり>の戦後昭和史〜

渡辺 裕 著

春秋社

ラジオ「架空実況放送」、東京オリンピック('64)と公式記録映画、日本橋と首都高の景観問題…。戦後昭和史の大きな転換点として語られる「1968年」前後の文化の変化について、「感性文化」をキーワードに描き出す。

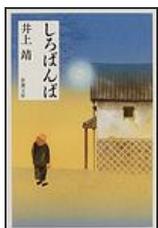
2017:4./ 319p,33p

978-4-393-33352-5

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/06/18、読売新聞 2017/06/18、朝日新聞 2017/06/25



しろばんば 改版(新潮文庫)

井上 靖 著

新潮社

毎日新聞 2017/06/18、毎日新聞 2017/06/18

2004:5./ 583p

978-4-10-106312-6

本体 ¥790+税



コンドルズ血風録!〜タイムイズオンマイサイド〜(ポプラ文庫)

勝山 康晴 著

ポプラ社

毎日新聞 2017/06/25

2008:7./ 317p

978-4-591-10436-1

本体 ¥580+税





?東綺譚 改版(岩波文庫 緑 41-5)

永井 荷風 著
岩波書店
毎日新聞 2017/06/25

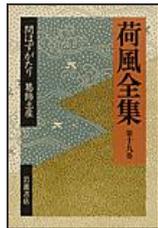
1991:7./ 196p
978-4-00-310415-6
本体 ¥540+税



近代の擁護

山崎正和 著
PHP研究所
毎日新聞 2017/06/25

1994:10./ 237p
978-4-569-54532-5
本体 ¥1,456+税



荷風全集<第 19 巻>

永井 壮吉 著
岩波書店
毎日新聞 2017/06/25

2010:10./ 441p
978-4-00-091739-1
本体 ¥5,000+税



文明の衝突

サミュエル・ハンチントン 著
集英社
冷戦後の新たな国際紛争は「文明による衝突」だ。21 世紀の国際情勢を大胆に予測。アメリカ文明と中国文明の対立の中で、孤立する日本の未来を考える刺激的な書。

1998:6./ 554p
978-4-08-773292-4
本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/06/25



カレー学入門(河出文庫)

辛島 昇、辛島 貴子 著
河出書房新社
毎日新聞 2017/06/25

1998:7./ 218p
978-4-309-47361-1
本体 ¥580+税



世界文明史の試み～神話と舞踊～

山崎 正和 著
中央公論新社
いまや地球的な規模で普遍化しつつある現代文明。その始原を先史時代に探り、人類の文明史を一貫した趨勢の連続として捉える野心的論考を収録する。『アステイオン』連載に加筆し書籍化。

2011:12./ 484p
978-4-12-004310-9
本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2017/06/25



【CD】「すみだ川」「鐘の声」「深川の唄」～〈声を便りに〉オーディオブック～

永井荷風 著
響林社
毎日新聞 2017/06/25

2012:7.
978-4-906871-06-3
本体 ¥2,600+税





2050年の世界～英『エコノミスト』誌は予測する～

英『エコノミスト』編集部 著

文藝春秋

人口、経済、技術、科学、女性、病気、ビジネス、兵器、環境…。日本の経済大国化を予測し、的中させたグローバルな一流誌、英「エコノミスト」が、2050年の世界を20の分野で予測する。

2012:8./ 429p

978-4-16-375500-7

本体 ¥1,750+税



毎日新聞 2017/06/25



勇者たちへの伝言～いつの日か来た道～

増山 実 著

角川春樹事務所

正秋は、小学生の頃、今は亡き父と初めてプロ野球観戦した日のことを思い出しつつ街を歩いていた。かつての西宮球場跡地に足を踏み入れた正秋の意識は、そこから40数年前の「いつの日か来た道」へと飛び…。

2013:12./ 319p

978-4-7584-1231-5

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/25



カレーライスと日本人(講談社学術文庫 2314)

森枝 卓士 著

講談社

アジア全土のスパイス料理を食べあるき、カレー粉のルーツをイギリスにさぐり、明治文明開化以来の洋食史の記録を渉猟した結果わかった驚きの事実とは? 日本人のカレー観を一変させた名著に、その後判明した新事実を加筆。

2015:8./ 260p

978-4-06-292314-9

本体 ¥920+税



毎日新聞 2017/06/25



インドカレー伝(河出文庫 コ7-1)

L.コリンガム、東郷 えりか 著

河出書房新社

インド航路の開拓と欧米列強の進出、ムガル帝国の侵略という事件が、インドの食文化に影響を及ぼした!カレーの起源をめぐる旅!

2016:3./ 449p

978-4-309-46419-0

本体 ¥1,200+税



毎日新聞 2017/06/25



騎士団長殺し<第1部> 顕れるアイデア編

村上 春樹 著

新潮社

私は狭い谷間の入り口近くの、山の上に住んでいた。夏には谷の奥の方でひっきりなしに雨が降ったが、谷の外側はだいたい晴れていた。それは孤独で静謐な日々であるはずだった。騎士団長が顕れるまでは…。

2017:2./ 507p

978-4-10-353432-7

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/06/25



騎士団長殺し<第2部> 遷ろうメタファー編

村上 春樹 著

新潮社

騎士団長がもう二週間近く私の前に姿を見せていないことも、とくに気にはしなかった。そしてやがて次の日曜日がやってきた。きれいに晴れ上がった、慌ただしい日曜日が…。

2017:2./ 541p

978-4-10-353433-4

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/06/25



福島は、あきらめない～復興現場からの声～

冠木 雅夫 編
藤原書店

東日本大震災から 6 年。さまざまな困難と向き合い、福島で地道に活動してきた人々を中心とした 81 人との対話の記録。『毎日新聞』連載「福島復興論」の対談・座談会をもとに、その後、現在に至る動きを新たに書き加える。

2017:3./ 367p
978-4-86578-116-8
本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/06/25



アイドルになりたい!(ちくまプリマー新書 275)

中森 明夫 著
筑摩書房

アイドルになりたい! アイドルのこと知りたいし、もっと楽しみたい! そう思っている読者のための、初の本格的なアイドル入門本!

2017:4./ 190p
978-4-480-68972-6
本体 ¥780+税



毎日新聞 2017/06/25



2050年の技術～英『エコノミスト』誌は予測する～

英『エコノミスト』編集部 著
文藝春秋

人工知能(AI)、バイオ、農業、医療、エネルギー、軍事、仮想現実(VR)、拡張現実など 20 の分野を取り上げ、「2050年のテクノロジー」とそれが経済・社会・人間の幸福に与える変化を予測する。

2017:4./ 380p
978-4-16-390640-9
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/06/25



中国・アジア外交秘話～あるチャイナハンドの回想～

谷野 作太郎 著
東洋経済新報社

日中国交正常化から天皇訪中、河野談話や村山談話の作成まで、アジア外交に深く関わった元駐中大使が語る歴史の舞台裏。

2017:4./ 346p
978-4-492-44442-9
本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/06/25



老いの荷風

川本 三郎 著
白水社

『東綺譚』以降の第二次大戦前後、世相の混乱期に直面した 60 代を丹念に検証しながら、作品や人間関係を中心に新しい荷風像に迫る。

2017:5./ 238p
978-4-560-09556-0
本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/06/25



滝田樗陰～『中央公論』名編集者の生涯～(中公文庫 す 4-3)

杉森 久英 著
中央公論新社

明治末～大正に『中央公論』主幹を務めた滝田樗陰。低迷する雑誌に文芸欄を設け文壇の登竜門にまで押し上げ、吉野作造を起用して大正デモクラシーの時代を招来した、名編集者とその時代を描く。谷崎潤一郎らの追憶記も収録。

2017:4./ 264p
978-4-12-206398-3
本体 ¥900+税



毎日新聞 2017/06/25



みみずくは黄昏に飛びたつ～Haruki Murakami A Long, Long Interview～

川上 未映子、村上 春樹 著
新潮社

「騎士団長殺し」誕生秘話、創作の極意、少年期の記憶、名声と日常、そして死後のこと…。村上春樹が、自身の最深部を鮮烈な言葉で語る。少女時代からの熱心な愛読者・川上未映子が、村上春樹のすべてを訊き尽くした記録。

2017:4./ 345p
978-4-10-353434-1
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/06/25



「維新革命」への道～「文明」を求めた十九世紀日本～(新潮選書)

荻部 直 著
新潮社

明治維新で文明開化が始まったのではない。江戸後期に日本近代はその萌芽を迎えていた。本居宣長、福澤諭吉ら、徳川?明治時代にいたる思想家たちを通観し、19世紀の日本が自らの「文明」観を成熟させていく過程を描く。

2017:5./ 283p
978-4-10-603803-7
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/06/25



間取りと妄想

大竹 昭子 著
亜紀書房

13の間取り図から広がる、シュールで奇妙な物語集。間取り図から広がる妄想は、読む者に不思議な感覚と余韻を残す。さあ、みなさんも妄想の世界に迷い込もう!

2017:5./ 203p
978-4-7505-1507-6
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2017/06/25



知ってる?アイツの名前～最近何だか気になるの～

椿本 湊子、ナガキパーマ 著
キーステージ21

マウスのボタンの間についてるアイツ、レスリング選手が着てるアイツ、裁判長が打ち鳴らしているアイツ…。知っていても仕方ない、あんまり呼ぶこともない、普段は日の目を見ないものたちの名前を紹介する。

2017:6./ 175p
978-4-904933-06-0
本体 ¥888+税



毎日新聞 2017/06/25



風よ僕らに海の歌を

増山 実 著
角川春樹事務所

第二次世界大戦時、イタリア海軍の特務艦が神戸沖にいた。乗組員の料理を担当していたジルベルトは、イタリアの降伏で祖国へ帰る道を絶たれる。ジルベルトと家族たちは、戦後まもない宝塚でイタリア料理店を始め…。

2017:6./ 365p
978-4-7584-1305-3
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/06/25